

平成 30 年度厚生労働省委託事業

歯科情報の利活用及び
標準化普及事業報告書

公益社団法人 日本歯科医師会

平成 30 年度歯科情報の標準化普及事業 WG18

平成 31 年（2019 年）3 月

平成 30 年度歯科情報の標準化普及事業 WG18

〈委員〉 ※五十音順

青木 孝文 東北大学理事・副学長
井田 有亮 東京大学大学院 医学系研究科 特任講師
岡峯 栄子 医療情報システム開発センター 医療情報安全管理部 部長補佐
小畠 真 弁護士法人小畠法律事務所 代表弁護士・歯科医師（歯学博士）
北海道医療大学客員教授
木村 雅彦 保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）
医療システム部会相互運用性委員会委員長
齊藤 孝親 日本大学松戸歯学部医療管理学講座（医療情報学分野）教授
佐藤 孝昭 保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）
医事コンピュータ部会歯科システム委員会歯科標準化分科会リーダー[†]
下邨 雅一 日本医療情報学会 標準策定・維持管理部会部会長
杉山 茂夫 日本歯科医師会常務理事
鈴木 敏彦 東北大学大学院歯科法医情報学分野准教授
瀬賀 吉樹 新潟県歯科医師会課長
瀬古口 精良 日本歯科医師会常務理事
多貝 浩行 日本歯科コンピュータ協会 理事
玉川 裕夫 大阪大学歯学部附属病院医療情報室准教授 ※WG 委員長
松崎 正樹 新潟県歯科医師会会长
松本 智宏 BSN アイネット医療ビジネス事業部システム部 マネージャー代理
村岡 宜明 日本歯科医師会専務理事
柳川 忠廣 日本歯科医師会副会長
山上 浩志 医療情報システム開発センター 医療情報利活用推進部門 部長

〈オブザーバー〉

小嶺 祐子 厚生労働省医政局歯科保健課課長補佐
山口 聖士 厚生労働省医政局歯科保健課歯科医師臨床研修専門官

目 次

1 はじめに	1
2 事業の概要	1
(1) 平成 29 年度（2017 年度）事業の未完了部分の対応	1
1) 病院情報システム、レセプトコンピュータから CSV ファイルへの出力	2
2) CSV ファイルのビューア	2
3) CSV ファイルの検索	3
4) CSV ファイルの SS-MIX2 フォルダへの格納	3
5) アップローダ	4
6) 地域医療ネットワークでの蓄積データビューア	5
7) 地域医療ネットワークでの蓄積データ検索	6
(2) モデル地区展開	6
1) 大分県	6
2) 和歌山県	7
2) - 1 医療機関を対象としたモデル事業	8
2) - 2 節目・後期高齢者健診対象のモデル事業	9
2) - 3 学校健診対象もモデル事業	10
(3) 厚生労働省標準規格の取得に向けた検討	11
(4) 次年度以降への課題	16
1) 標準 CSV ファイルを出力できる歯科ベンダについて	16
2) 地域医療ネットワークへの接続について	16

卷末付録

口腔診査情報標準コード仕様 1.01 (2019 年 3 月 28 日版)

1. はじめに

災害時の身元確認に歯科情報が有用であることが明らかになっているが、身元確認に必要な歯科情報を電子的に取り扱うための項目整理や取り決めがない状況であった。

そこで、口腔状態を表す口腔診査情報の項目とそのコード仕様および情報交換の仕組みを定義し、歯科診療に伴う最新の口腔状態の記録あるいは歯科健診の記録を「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」として電子的に保存、身元確認時の生前歯科情報とするための規約が検討された。

すなわち、2013 年度～2016 年度 厚生労働省委託事業「歯科診療情報の標準化に関する実証事業」、2017 年度・2018 年度厚生労働省委託事業「歯科情報の利活用及び標準化普及事業」および 2015 年度～2016 年度厚生労働科学研究費補助金「歯科診療情報に関する電子用語集構築とその有効性検証に関する研究」がそれにあたる。

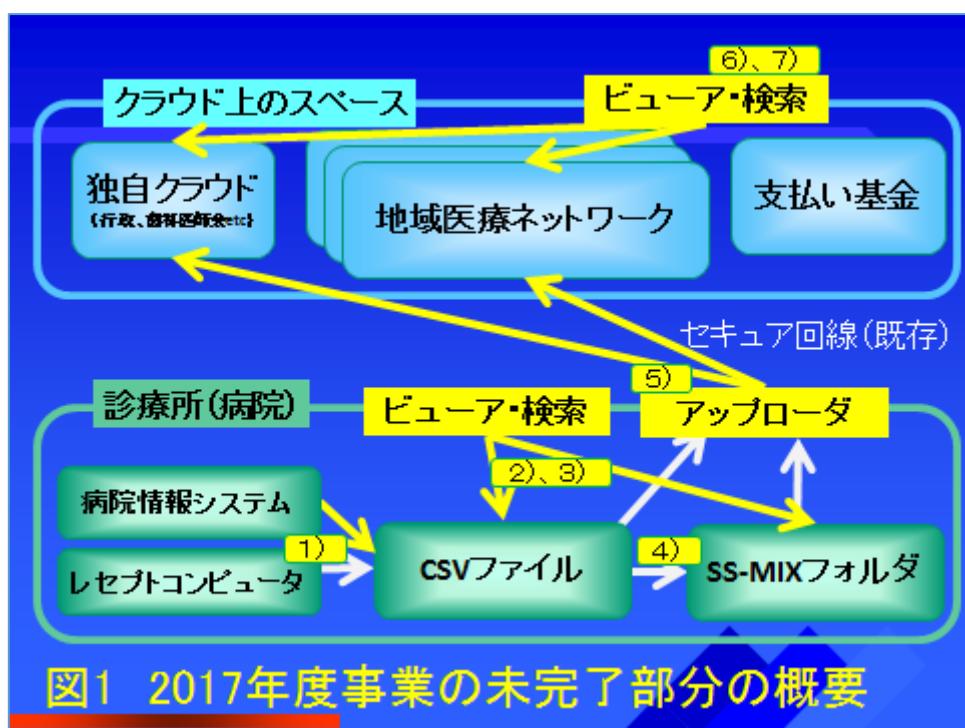
これらの検討を経た成果として、口腔診査情報標準コード Ver. 1 が 2017 年度に公開された。2018 年度には、2017 年度の実証事業の未完了部分として仕様書の細部をアップデートすると同時に、いわゆる地域医療ネットワークとの仕様書を用いた連携について検討を加えることとした。

2. 事業の概要

今年度は、大分県と和歌山県の複数機関の協力を得て、実証すべき課題をそれぞれに分散させる方法で進めたことから、この節ではまずその要約を記し、次節以降でより詳しい記載を行うこととする。

(1) 平成 29 年度（2017 年度）事業の未完了部分の対応

前年度事業として未完了部分の概要と相互の関連を図 1 に示した。図中の 1) から 7) それぞれへの対応を以下に述べる。



1) 病院情報システム、レセプトコンピュータから CSV ファイルへの出力

大分県では、臼津歯科医師会の協力を得て、今年度新たに開発を行った 2 社の歯科ベンダが、それぞれのレセプトコンピュータから標準 CSV ファイルを出力できるようになった。

和歌山県では、和歌山県立医科大学の協力を得て、地域中核病院の歯科口腔外科で稼働している歯科システムから、同じく標準 CSV ファイルを出力できるようになった。

2) CSV ファイルのビューア

大分県の実証事業では、うすき石仏ねっと協議会が東北大学の青木研究室で開発された Dental Finder 形式を用いてデータ検索を行っている。同ソフトウェアの開発元である東杜シーテック株式会社に青木委員を通じて依頼し、一般公開可能かつ無償使用可能な Dental Finder Free を開発した。

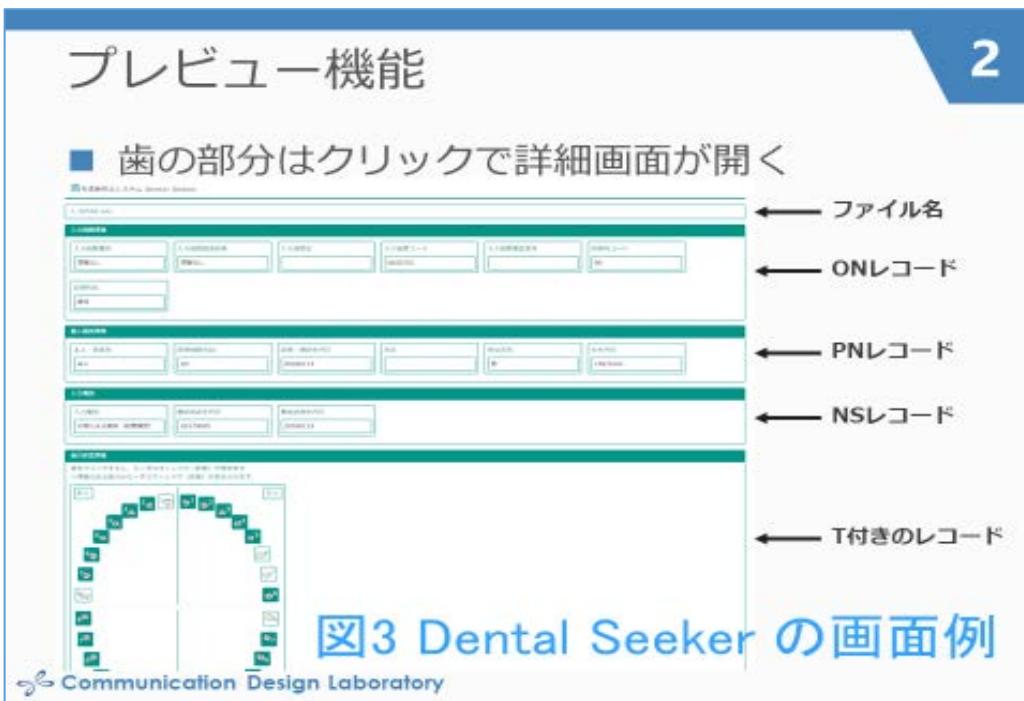
図 2 はその画面例である。



和歌山県の実証事業では、和歌山大学の吉野研究室が、標準 CSV ファイルを読み込んで、その内容をビジュアルに表現するプログラム Dental Seeker を開発した。

このプログラムは、Dental Finder Free と同様に、絞り込み検索や類似度の計算を行う機能を持っている。

図 3 にその画面例を示した。



3) CSV ファイルの検索

2) で記載したプログラムは、いずれも患者横断的な検索機能を持っている。

これは、データ形式をテキストとしたことのメリットの一つと考えられ、どちらのプログラムも各歯のマッチング状態から口腔状態の類似度を計算して表示させることができる。

4) CSV ファイルの SS-MIX2 フォルダへの格納

大分県のうすき石仏ねっとは、独自形式でファイルを格納しており SS-MIX2 形式には対応していない。

和歌山県の青洲リンクは、そもそも災害対応を視野に入れた地域医療ネットワークであり、SS-MIX2 に対応したフォルダ形式でデータを蓄積している。

さらに、和歌山県立医科大学の診療データも青洲リンクに蓄積されていることから、本事業で口腔診査情報を新たに追加する事を検討した。

図4に青洲リンク協議会から提供された青洲リンクの全体構成を示した。

図4の右下に、医科・歯科診療所・病院レセプト電算データの記述がある。ここで使われる標準CSVファイルを読みこんで、HL7Ver. 2.5 形式に変換するソフトウェアは、2017年度の総務省のクラウド型EHR高度化事業”田辺保健医療圏の医療・介護の双方向情報連携EHR基盤構築事業”で開発済みで、それを用いてデータ変換後、SS-MIX2 形式のフォルダに蓄積できることを確認している。また、SS-MIX2 レポジトリには実患者のデータを送信しないことから、「次年度以降」註を加えた。

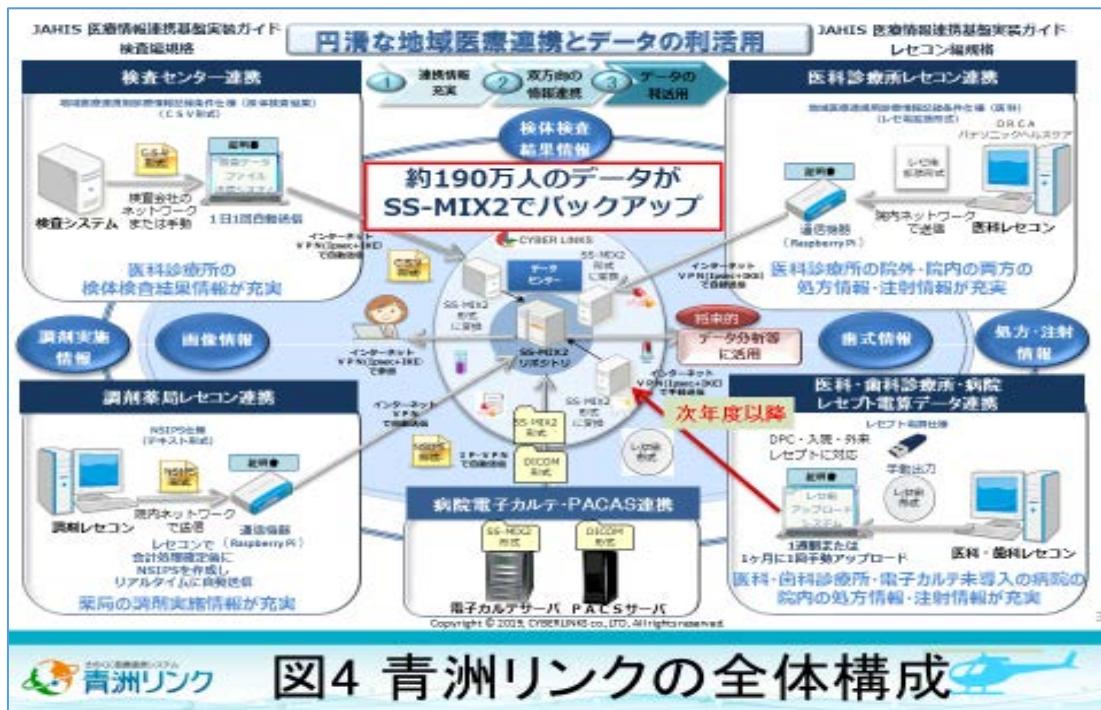


図4 青洲リンクの全体構成

5) アップロード

うすき石仏ねっとでは、実稼働している地域医療ネットワークに対してデータ連携を直接行うことにリスクがあるという評価があり、従来からこの地域医療ネットワークで用いられている暗号化対応 USB メモリを媒体として利用するにとどめた。

すなわち、図 5 に示したように、インターネット経由のデータ搬送（図 5 の右上部分）は行わず、データがメモリ媒体で搬送されると仮定して、それに対しうすき石仏ねっと側ですべき処理を検討、データベースでのデータマッピングに至るまでの詳細設計を行った。次年度以降、諸条件が整えば、連携を実稼働できる状態になっている。

図 5 では、「実連携は次年度以降」と註を加えた。

青洲リンクも同様の理由から、青洲リンクのデモ環境を本番環境とは別に構築し、そこに口腔診査情報を蓄積することとした。図 4 ではそれを明示するため、医科・歯科診療所から SS-MIX2 リポジトリまでの矢印を赤にしている。こちらも次年度以降、諸条件が整い次第、クラウド上のフォルダ経由で、実際のデータをアップロードする予定である。

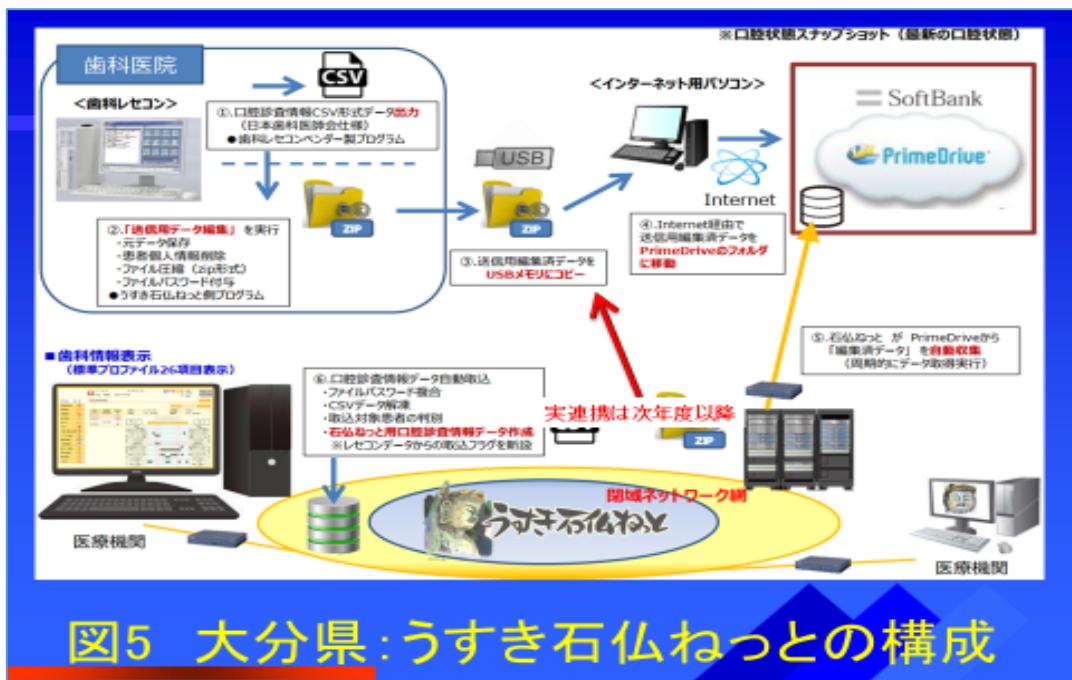


図5 大分県:うすき石仏ねつの構成

6) 地域医療ネットワークでの蓄積データビューア

今回の実証事業を進める中で明らかになったのは、地域医療ネットワークによって診療所とのデータ連携形式が異なっていることである。共通しているのは、NSIPS 形式を利用した連携で、ほぼ全ての調剤薬局がオンライン請求できるようになっていることが背景にあると考えられる。

今回実証事業を行った 2 つの地域医療ネットワークでもこの規約が使われていた。

上述のように、口腔診査情報として標準プロファイル 26 分類の電子データしか蓄積されていない環境では Dental Finder Free で、標準 CSV ファイルが蓄積されている場合は Dental Seeker でそれぞれデータを表示、検索することが可能になった。また、標準 CSV ファイルをエクセルに読み込んで、見やすく表示するプログラムは、本 WG の齊藤委員が開発しており、図 6 にその表示例を示した。これは、標準 CSV ファイルを人が目視で扱う場合を想定し、理解しやすい表示となっている。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1														
2	【CSV内容確認ツール(VBA】													
3														
4														
5	・選択したCSV形式ファイル(コード値)を読み込み、													
6	項目名行													
7	コード値行													
8	コード値の表記名行													
9	からなる同名のxlsxファイルを作成し、自動保存します。													
10	・ファイルは複数選択可能です。													
11	(shiftキー同時に範囲選択、ctrlキー同時に個別選択)													
12	・予算項目を除き、コード値空欄は「情報なし」を強制表記します。													
13	・エラールーチンは作成していません。													
14	・選択ファイルがCSV形式でないと止まります。(多分)													
15	・同名ファイルがある場合は上書き保存します。													
16														

図6 CSV内容確認ツールの画面例

7) 地域医療ネットワークでの蓄積データ検索

6) で示したプログラムは、いずれも蓄積データについて、患者横断的に検索する機能を持っている。

以上、昨年度の実証事業で未完了部分の対応について記載した。

未完了部分の多くは完了し、地域医療ネットワークとの連携についてのみデモ環境での実証にとどまった。今回の実証内容によって、今後の展開が期待できる。

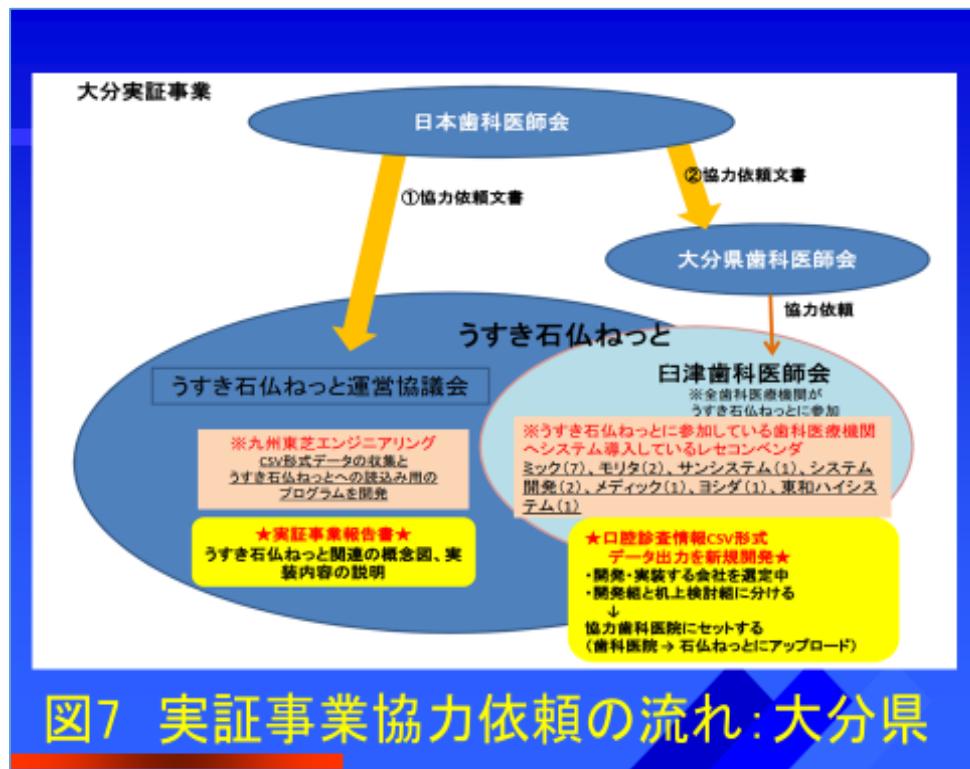
(2) モデル地区展開

前年度は静岡県と新潟県の歯科診療所を対象に実証事業を行ったが、今年度は異なる地域をということで、大分県と和歌山県を対象とした。両地域とも医科歯科連携での実績があるからで、それぞれの状況に応じた事業内容としたため、以下では分けて記載する。

1) 大分県

大分県では、臼津歯科医師会とうすき石仏ねっと協議会の協力を得てモデル事業を実施した。図7に日本歯科医師会から両組織に対しての、協力依頼の流れを示した。協力依頼文書を発行、各診療所の承諾を得たのち実証事業を開始している。

うすき石仏ねっとには、臼津歯科医師会の全会員（15診療所）が参加しており、7社（開始当初は8社であったが実証事業中に廃院ありレセプトコンピュータも廃止）の歯科レセコンベンダが開発したシステムが稼働していた。実際には、導入診療所数などの理由から、株式会社モリタ、株式会社ミック、株式会社システム開発の三社が標準CSVファイル出力プログラムを実装した。



診療所には本事業の内容を広報するポスターを掲示し、あらためて事業内容を当該歯科診療所で口頭説明、同意が得られた患者さんを対象として事業を進めた。

症例の選択は各診療所に任せ、特に指定はしていない。

図8は事業内容の要約である。

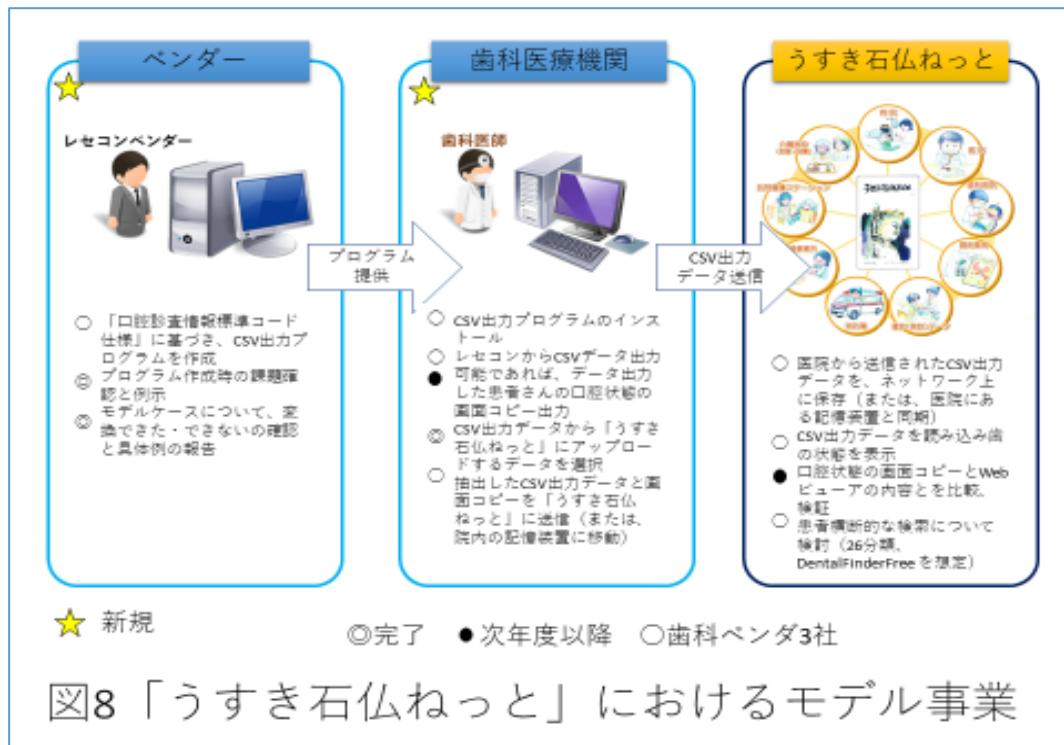


図8 「うすき石仏ねっと」におけるモデル事業

2) 和歌山県

和歌山県では、和歌山県歯科医師会、青洲リンク協議会および和歌山県立医科大学の協力を得てモデル事業を実施した。実証事業協力依頼の流れを図9に示した。

青洲リンク協議会は、地域医療ネットワークである青洲リンクを運営しており、和歌山県立医科大学と地域中核病院の関係者が設立に関わっている。青洲リンクでは、すでにのべ190万人のデータがSS-MIX2形式で蓄積されている。地域中核病院の電子カルテをはじめ、医科診療所、調剤薬局、検査センターに蓄積されている診療情報を、患者単位で参照できる仕組みが実稼働している。

一方、和歌山県では県下の全歯科診療所が参加して、2004年（平成16年）から節目健診の一環として、2015年（平成27年）からは後期高齢者健診の一環としてそれぞれ歯周疾患検診を継続して実施している。

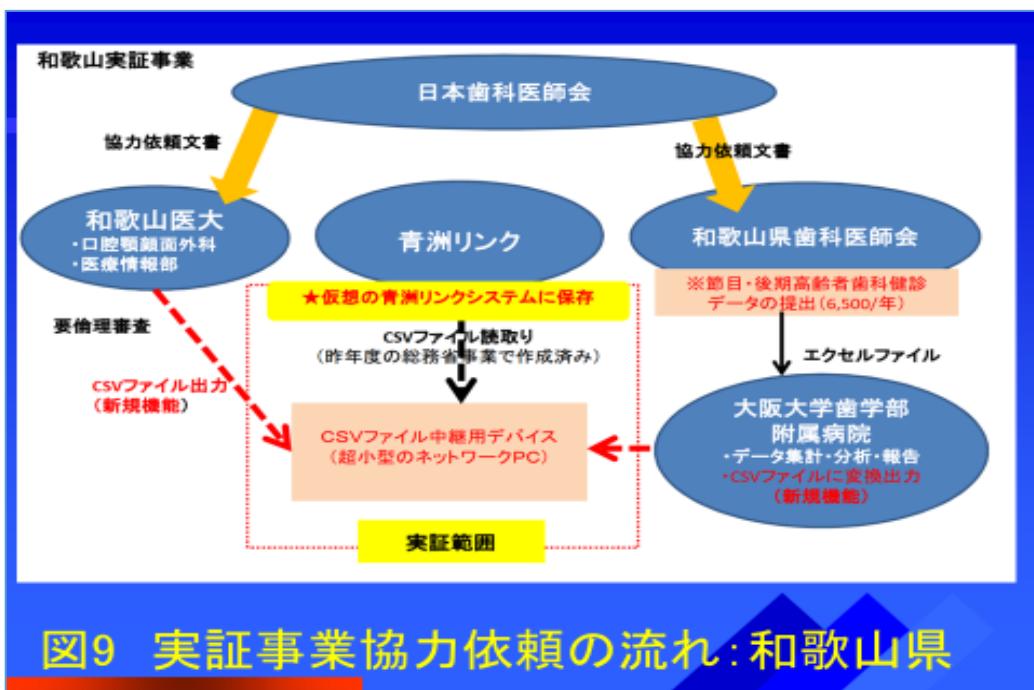


図9 実証事業協力依頼の流れ:和歌山県

2) -1. 医療機関を対象としたモデル事業

和歌山県立医科大学では、今回の実証事業は診療データの二次利用にあたることから、倫理審査を受けることを求められた。そこで、今回の事業内容をもとに、出力ファイルの形式も含めた研究計画書を作成、提出した。同大学の倫理審査で承認を得られた後、同附属病院の歯科口腔外科と同附属病院の歯科システムを担当しているメディア社の協力を得て、電子診療録に蓄積されている診療情報から、レセプトに関する内容を標準 CSV ファイルとして出力した。

また、メディア社がシステム的に保持しているデータ形式と今回仕様との関係を精査し、出力プログラム作成時に課題となったことを整理し、報告書として提出するよう求めた。さらに、2016 年度（平成 28 年度）の実証事業で開発済みのモデルケース 20 例について、標準仕様への変換ができたケースとできなかったケースを報告書に記載することも求めており、図 10 にこれらの内容を示した。

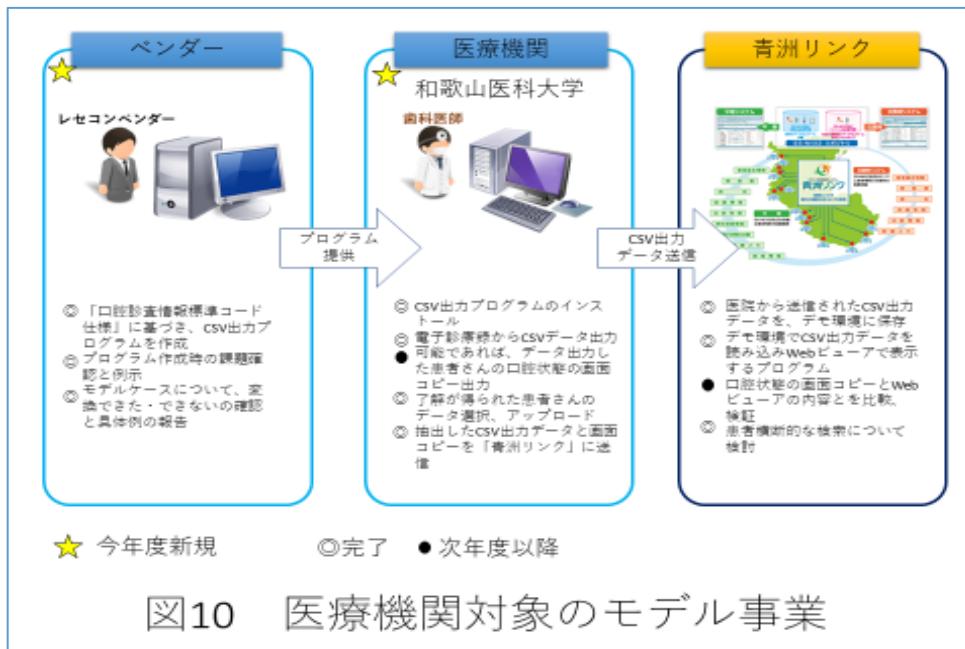


図10 医療機関対象のモデル事業

2) -2. 節目・後期高齢者健診対象のモデル事業

和歌山県では県の歯科医師会が中心となって、県下の全歯科診療所が参加した歯周病健診を実施してきた。本事業は、その仕組みを拡大したものであり、実施内容を図11に整理した。

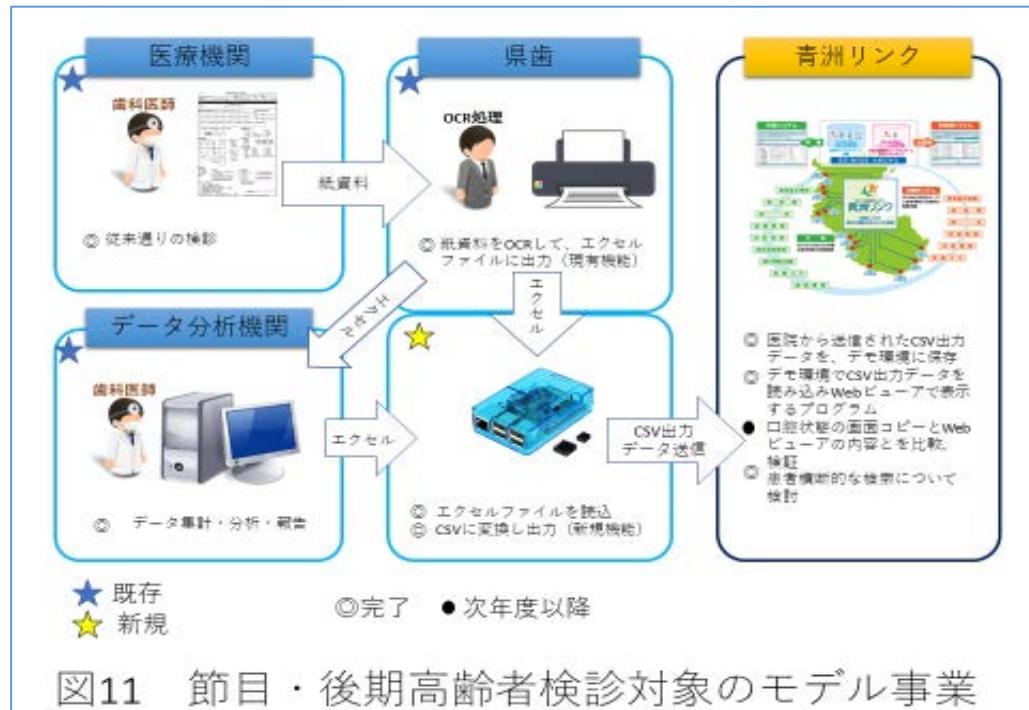


図11 節目・後期高齢者検診対象のモデル事業

各歯科診療所では患者さんへ問診を行い、その後口腔診査を実施している。

これらの診査情報の記入に用いる問診票と診査票は、両健診で共通のフォーマットを使うよう取り決め、紙資料としてこれまで歯科医師会で収集してきた。

図12にその例を示している。

The dental health screening form for elderly patients includes the following features:

- Legend:** 分類は／、C、O、△、X、F の6種類 (Classification is /, C, O, △, X, F, 6 types). An arrow points to a detailed view of the chart below.
- Chart:** 拡大 (Zoomed-in view) showing the "現在虫・喪失歯の状況" (Current caries/lost teeth status) section. It has two rows of 12 boxes each for the upper and lower arches, with numbers 0-4 indicating tooth status. Below the chart is a legend: 1. 健全歯数(／) 2. 未治療歯数(C) 3. 勝離歯数(O) 4. 現在歯数 5. 委補歯数(△) 6. 欠損歯数(X) 7. 欠損不正歯数(F).
- Other Sections:**
 - Top left: Two examples of the dental chart.
 - Bottom right: 补綴状況(複数選択可) (Multiple selection available) with categories: 上顎 (1口Br, 2口義歯, 3口インプラント) and 下顎 (1口Br, 2口義歷, 3口インプラント).

図12 節目・後期高齢者歯周病健診票

これまで、その内容を独自開発したソフトウェアに人手で入力していたが、2016年（平成28年）から光学読み取り装置（OCR）を導入して、業務の効率化を図ってきた。本事業では、さらに健診結果と口腔診査情報標準コードとの対応表を作成し、OCR済みの電子データをエクセル上で変換するソフトウェアを新たに開発した。

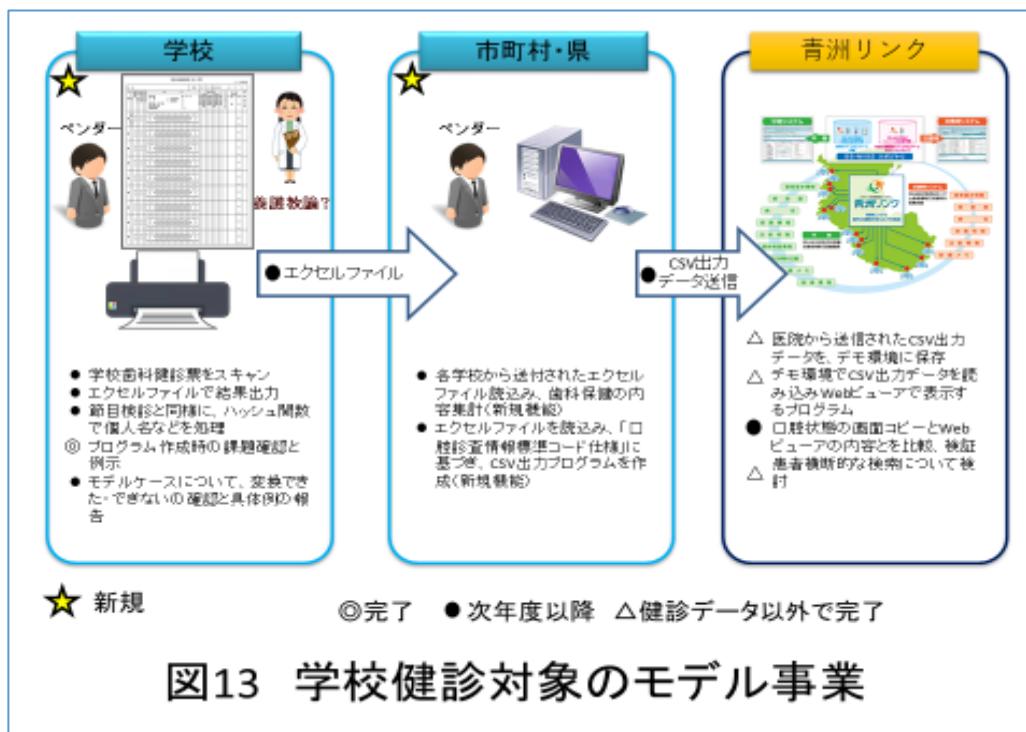
両健診の被験者を合わせると、例年約7千人の受診者がある。今後、両健診が継続されて、より多くの和歌山県民の口腔診査情報が蓄積すると期待できる。

一方、一軒の歯科医院では5千から6千人分の歯科情報を持つと言われている。歯科レセコンベンダが開発するシステムの多くが本仕様に準拠した標準CSVファイルを出力、情報を電子的に蓄積できるようになると、いわゆる身元検索のための生前情報として大規模のデータベース構築が可能になる。警察から日常的な身元検索依頼があった場合でも、標準化された形式で依頼がなされ、各医院で標準化された形式のデータを検索するのであれば、身元検索の効率を上げることが大いに期待できる。言いかえると、日常的な身元検索依頼に対して、院長を含めた診療所関係者が当該診療所で保有している全患者のカルテを調べる必要がなくなるということである。

2) -3. 学校健診対象のモデル事業

本実証事業で学校健診を対象とした内容を図13に整理した。

学校歯科健診は、全ての小中学校ならびに高等学校で実施されているが、市町村に報告されるのは、各校単位でのう蝕数などの一段抽象化された情報であり、個々の歯の状態は紙に記録され、校内に残されている。



また、文部科学省が定めている健診票は、義務教育期間である9年間を継続して記録する形式になっており、小学校では校長指示の下、主に養護教諭が保管している。当該生徒が小学校から中学校へ進学した場合は、その用紙が進学先の学校に転送される仕組みである。

健診票の内容は、歯に関する項目は成人の場合と同じ分類が使われている。

図 14 にその例を示した。

The figure illustrates the 'Kinen Shinken Kenkyusho Kensa Teishi' (School Health Examination Form) used by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology. The left side provides a detailed explanation of the classification system, while the right side shows a simplified version of the form.

分類は
／、C、○、△、X、C0
の6種類

児童生徒健康診断票(歯・口腔)
小・中学校用

氏名 _____ **性別** _____ **男** _____ **女** _____ **生年月日** _____ **年** _____ **月** _____ **日** _____

歯の状態

年齢	年 度	頸 関 節	歯 列 の 状 態	歯 肉 の 状 態	歯式								歯の状態						その他の疾患 有り無し	学 校 歯 科 医 所	月	日	事 後 措 置				
					(例 A B C D E F G H)								乳歯		未処置歯数		現在歯数							未処置歯数		喪失歯数	
						・現在歯		未始置歯		○		現在歯数		未始置歯数		喪失歯数											
						・う歯		始置歯		△		未始置歯数		始置歯数		喪失歯数											
						・喪失歯(永久歯)		×		×		現在歯数		未始置歯数		喪失歯数											
						・裏注音乳歯		×		×		未始置歯数		始置歯数		喪失歯数											
						・要観察歯		C O		C O		現在歯数		未始置歯数		喪失歯数											
歳	平成 年 度	0 1 2	0 1 2	0 1 2	9	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8	見	月	日	事 後 措 置			
					上	右	E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	左	下	上	下					左	下	上
					下	左	E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	下	上	左	右					下	上	左
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18									

しかしながら、今回の事業では、学校歯科健診の内容について、電子的に蓄積する仕組みまで構築することはできなかった。その主な理由は、健診情報の利用に関する同意の取り方について、関係者の意見を集約できなかつたことが挙げられる。

同時に、学校歯科健診の健診票そのものも、記入欄が小さいことから OCR で内容を読み取りにくく、誤判別が少なからず存在するという技術的な側面も挙げられる。例えば、急いで手書きされた場合の”C”、”O”、”CO”を精度高く読み取るには、現在市場に流通している OCR ソフトでは限界があり、学校歯科健診票に特化した読み取りプログラムの開発が必要と考えられた。

(3) 厚生労働省標準規格の取得に向けた検討

これまで歯科領域で使われてきた標準仕様は主として保険診療に関する内容である。

図 15 にその例を示した。

- レセプト電算処理歯科システム(支払基金)
 - 歯科診療行為マスター
 - コメントマスター(一部歯科)
 - 傷病名マスター(標準歯科病名を含む)
 - 修飾語マスター(一部歯科)
 - 歯式マスター
- MEDIS標準マスター
 - ICD10対応標準病名マスター
(標準歯科病名を含む)
 - 標準歯科病名マスター
 - 標準歯式コード仕様
- HELICS協議会「医療情報標準化指針」(採択済)
 - HS005 ICD10対応標準病名マスター
 - HS013 標準歯科病名マスター
 - HS033 標準歯式コード
- 海外標準
 - WHOの口腔健康診査フォーム
 - ICPO-Interpolの災害犠牲者身元確認フォーム



<https://www.ssk.or.jp/goannai/index.html>より引用

図15 歯科領域で使われている標準

厚生労働省標準規格としての申請過程には、医療情報標準化推進協議会（以下 HELICS 協議会）での審査が含まれる。HELICS 協議会は、医療情報システム開発センター、日本医学放射線学会、日本医療情報学会、日本画像医療システム工業会、日本放射線技術学会、保健医療福祉情報システム工業会が幹事会員を務める医療情報標準化の推進団体である（同協会 HP <http://helics.umin.ac.jp/aboutHelics.html> より引用）。

標準規格を実際に使っている専門家によって、審査は下記のような手順で行われる。

図 16 に過程の例を示した。

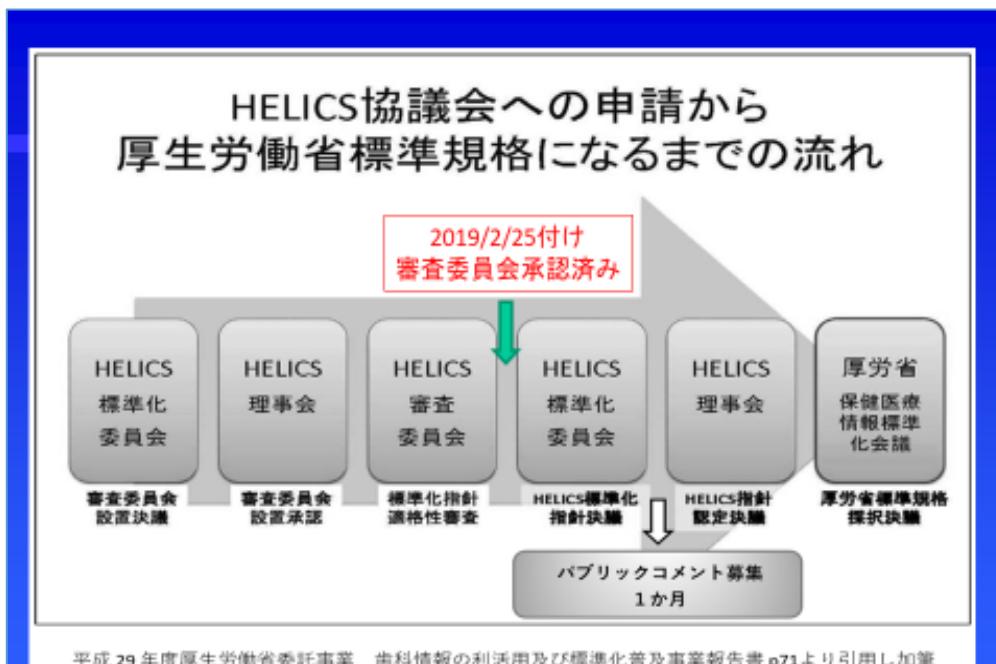


図16 厚生労働省標準規格までの流れ

本仕様は、以下に示すように他の標準規格と異なるいくつかの特徴をもっている。

まず、支払基金へのレセプト電文作成で歯科レセコンベンダになじみのある CSV 形式を採用していることがあげられる。

次に、HL7 へのコンバート表も準備していることが大きな特徴である。医科で用いられている SS-MIX2 形式を使うと、歯科のデータも他の診療情報と連携可能な形で蓄積可能になったことが重要である。具体的な出力例を図 17 に、そして HL7 への変換例を図 18 に示した。

ON.....02,XX,○○診療所,1234567,03-1234-5678,90,歯科.....
2 PN,12345678,X,Y,Z,22345678,01,1,,,20170301,日,吉太郎,01,19600101,,,
3 NS,01,20150401,20170301,,
4 TB,1015,0,0,,
5 TO,10,03,,
6 TP,.....,01,00,00,01,00,00,00,,
7 TE,.....,01,20170222,,
8 TF,01,.....,01,,
9 TB,1011,0,0,,
10 TO,10,03,,
11 TP,..02,.....,01,00,00,06,00,00,00,,
12 TE,.....,01,20170222,,
13 TF,01,.....,01,,
14 TB,1026,0,0,,
15 TO,10,03,,
16 TP,.....,22,,01,00,01,01,01,01,00,00,,00,00,00,,
17 TE,.....,01,20170222,,
18 TF,01,.....,01,00,01,01,01,,
19 DT,20170303,170303,20170303,170303,,
20 [EOF]

↑口腔状態の例

↓CSV形式

図17 データ出力例(CSV形式)

```

MSH|^~$&|SV2HL7|HIS|GW|GW|20170328112220||ORU^R01^ORU_R01|20170303
70303|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994
PID|0001||000001^~^PI||日,吉太郎^^^^^L^I||19600101|M
PV1|0001|O|||||||90
ORC|NW||||||||||90^歯科^HL70069||||○○診療所
^^^^^^^1234567|^^^^^XX|^^^^^^^03-1234-5678
OBR|0001|||01^初診時口腔検査^JDASNS02|||20150401|20170301
TQ1|10001|||||20150401|20170301
OBX|0001|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T1|1015^右側上顎第2小白齒
^JDASTB02|||||F|||20170222
OBX|0002|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T1|0^現存歯
^JDASTB03|||||F|||20170222
OBX|0003|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T1|0^部分指定なし
^JDASTB04|||||F|||20170222
OBX|0004|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T1|10^現在歯【位置番号】
^JDASTD02|||||F|||20170222
OBX|0005|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T1|03^○(処置歯)
^JDASTD03|||||F|||20170222
OBX|0006|CWE|TP18^歯の主な部位(歯冠部)^JDAS0003|T1|01^歯冠部
^JDASTP18|||||F|||20170222
OBX|0007|CWE|TP19^歯の主な部位(歯頸部)^JDAS0003|T1|00^該当なし
^JDASTP19|||||F|||20170222
OBX|0008|CWE|TP20^歯の主な部位(歯根部)^JDAS0003|T1|00^該当なし
^JDASTP20|||||F|||20170222
OBX|0009|CWE|TP21^処置歯(全部修復)^JDAS0003|T1|01^全部修復(全部金属冠・銀色)
^JDASTP21|||||F|||20170222
~以下続く~'E|TP22^処置歯(その他修復)^JDAS0003|T1|00^該当なし

```

図18 データ出力例(HL7形式)

また、本仕様は以下に示すように多くの口腔診査様式に対応している。

- 妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）
- 1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）
- 1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）
- 2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）
- 3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）
- 4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）
- 5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）
- 6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）
- 就学時健康診断
- 学校歯科健康診断
- 成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）
- 後期高齢者歯科口腔健康診査
- 特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）
- 歯科人間ドック検査
- WHO 口腔健康診査（成人用）
- WHO 口腔健康診査（小児用）
- INTERPOL DVI Form (Ante Mortem)
- INTERPOL DVI Form (Post Mortem)
- かかりつけ医連携手帳（日本医師会；歯式）
- 糖尿病連携手帳（歯科）

これらは、母子手帳をはじめ、成人歯科健診や歯科人間ドック検査など国内で広く使われている様式である。同時に、WHOあるいはINTERPOLが採用している国際的な様式にも対応している。これらは行政や学会等で承認された様式であり、今後もその方針を維持することが前提にある。

さらに、コード仕様のアップデートと関連の深いメンテナンス体制については、日本歯科医師会が窓口となって対外的な対応を行い、一般財団法人医療情報システム開発センター(以下 MEDIS-DC)内に新たな委員会を設けて、診療報酬改定等に伴う修正等を検討することとした。

MEDIS-DCの委員会には、一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）や日本歯科コンピュータ協会からも委員が参加し、本仕様を歯科診療情報の共有基盤として広く検討する想定である。

図19に方法を示した。

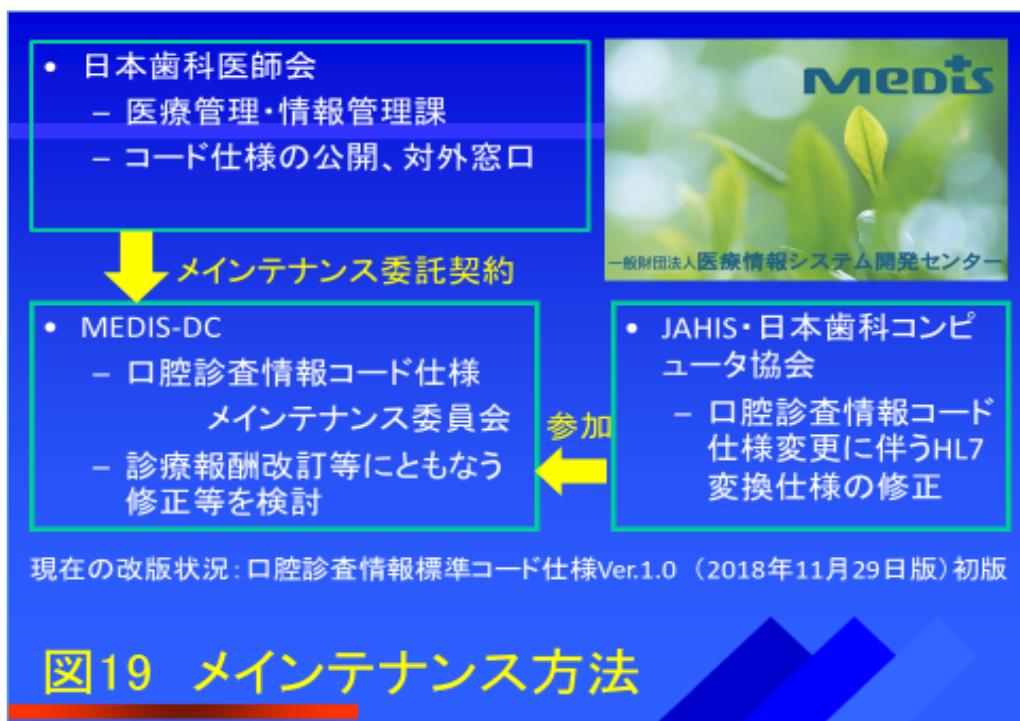


図19 メインテナンス方法

現在、本仕様そのものは、日本歯科医師会サイトから誰でもダウンロードする事が可能で、同サイトの”事業内容”タグの下に展開している”情報管理関係”的ところにリンクが張られている。

図20にその内容を示した。

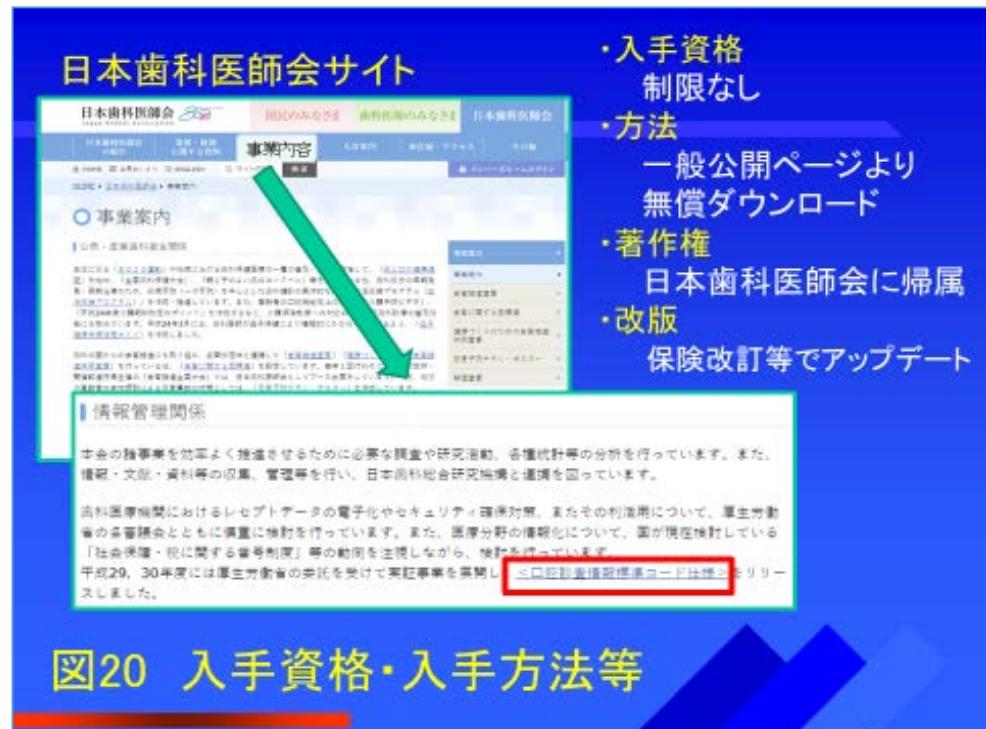


図20 入手資格・入手方法等

(4) 次年度以降への課題

1) 標準 CSV ファイルを出力できる歯科ベンダについて

歯科コンピュータ協会に所属している歯科レセコンベンダは、現在約 30 社ある。昨年度と今年度の実証事業をあわせると、このうち 6 社が、標準 CSV ファイル（口腔状態スナップショット）を出力できるようになった。これらのベンダの市場シェアは明らかではないが、歯科診療所の半数に及ぶともいわれている。

すなわち、次年度以降は、標準 CSV ファイル（口腔状態スナップショット）の出力機能をまだ実装していないベンダが、開発に積極的に関わる環境作りが待たれるところである。それが可能になると、より多くの国民の口腔診査状態が蓄積され、社会に有益なエビデンスを抽出できると期待できる。ちなみに、2017 年（平成 29 年）5 月 31 日付の厚生労働省の資料によれば、2014 年（平成 26 年）の年間推計患者数は 1363 万人余とのことである。

(<https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12404000-Hokenkyoku-Iryouka/0000166451.pdf>)

2) 地域医療ネットワークへの接続について

現在日本で稼働している地域医療ネットワークは 200 以上ある。しかしながら、情報連携の方式はそれぞれのネットワークによって様々であり、本仕様に準拠した標準 CSV ファイルを用いた連携方法を、個々のネットワーク単位で設計・実装することは、大きな負荷を生む可能性がある。すなわち、接続相手が多い状況で多対多の連携を実行することになり、高コストが想定される。

一方で、地域医療ネットワーク同士を接続する国の事業が現在進行中であり、今後、共通のプロトコルが提案されることも想定される。本仕様はそもそも情報連携を視野に入れたもので、どのような接続方式で口腔情報を共有するのが良いかについて、歯科関係者から提案できる可能性がある。

例えば、調剤薬局のレセプト請求から始まった NSIPS は、今回実証事業を行った大分県でも和歌山県でも使われていた。口腔診査情報をどこに集約し、どのように再配分するかを検討する際、参考となる仕組みと考えられる。

(<https://www.nichiyaku.or.jp/activities/nsips/gaiyo.html>)

口腔診査情報標準コード仕様

Ver. 1.01

(2019年3月28日版)

平成31（2019）年3月28日

公益社団法人 日本歯科医師会

日本名：口腔診査情報標準コード仕様

読み方：こうくうしんさじょうほうひょうじゅんこーどしよう

英名：Japan Dental Association Oral Examination Standard code

略号：JDAOES

略号読み方：“ジェー、ディー、エー、オー、イー、エス”

まえがき

これまで歯科領域では、保険診療の電子請求を視野に入れた標準化が進められ、標準歯科病名マスター（MEDIS；最新版 Ver. 2.05, 2018年6月1日更新）と標準歯式コード仕様（MEDIS；最新版 Ver. 1.0, 2018年8月14日更新）が、すでに普及しています。また、診療行為コードも電子請求に必須であることから、2年ごとの保険改定時には社会保険診療報酬支払基金で医科及び歯科電子点数表（支払基金；最新版平成30年10月4日）が提供されるようになりました。

しかし、個人の口腔内状態を表現する用語は、標準化が進んでいるとはいえない状況であり、先の東日本大震災の身元確認では大きな課題が明らかとなりました。生前の口腔情報がベンダ毎に異なる形式であったため、あらためて手入力した口腔情報をもとに身元不明遺体の歯科所見とのマッチングが行われたのです。場合によっては、診療諸記録が診療所ごと流されてしまう例もあり生前情報収集は困難を極めましたが、歯科所見による確認が身体的特徴や所持品等による身元確認に次いで有効であったことが報告されています。

一方、全国規模で行われている乳幼児健診、学校歯科検診、後期高齢者歯科健診などの結果は、未処置歯、処置歯あるいは喪失歯などの数として集計されているものの、いま一歩踏み込んだ解析に使うには情報粒度の不足があるといわれています。

本仕様は、これらの課題解決のため、口腔内状態を過不足なく表現できるよう関連用語を整理し体系付けたもので、「口腔状態のスナップショット」という概念を定義したところに特徴があります。スナップショットとは、「ある患者さんの最終来院時の口腔状態を、一つの医療機関にある電子データを用いて表現したもの」です。

我々は本仕様の基本構造として、既存の標準歯式コードや標準歯科病名の概念、現在国内で行われている各種健診の用語、かかりつけ連携手帳の項目あるいはWHOの歯科健診項目などをCSV形式で出力することにしました。さらに、実証事業を通じて歯科レセプトコンピュータからの出力をつぶさに検討、地域医療ネットワークでの利用を想定してHL7 Ver. 2.5に準拠したメッセージ交換への変換仕様も本仕様に含めています。

すなわち、本仕様を用いると口腔診査時の状態とその治療履歴を詳細にあるいは逆に粗い粒度でも記述できることから、単に過去の治療履歴を電子的に蓄積するだけでなく、医療機関間の情報共有をはじめ、各種健診データの横断的連携、さらにはそれらを組合せた複合的解析にまで視野に入れた活用が可能となります。今後、地域包括ケアの枠組みの中で、医療と介護に関連する多くの標準と高い親和性を持った標準規格となることが期待できます。

2018年11月

平成30年度歯科情報の標準化普及事業ワーキンググループ

平成30年度歯科情報の標準化普及事業ワーキンググループ委員

青木孝文	東北大学大学院情報科学研究科
井田有亮	東京大学医学部附属病院
岡峯栄子	一般財団法人医療情報システム開発センター
小畠 真	弁護士法人小畠法律事務所
木村雅彦	一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会
齊藤孝親	日本大学松戸歯学部
佐藤孝昭	一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会
下邨雅一	一般社団法人日本医療情報学会
杉山茂夫	公益社団法人日本歯科医師会
鈴木敏彦	東北大学大学院歯学研究科
瀬賀吉樹	一般社団法人新潟県歯科医師会
瀬古口精良	公益社団法人日本歯科医師会
多貝浩行	日本歯科コンピュータ協会
○玉川裕夫	大阪大学歯学部附属病院
松崎正樹	一般社団法人新潟県歯科医師会
松本智宏	株式会社 BSN アイネット
村岡宣明	公益社団法人日本歯科医師会
柳川忠廣	公益社団法人日本歯科医師会
山上浩志	一般財団法人医療情報システム開発センター

○：座長

謝 辞

口腔診査情報標準コード仕様は、平成 25（2013）年度～平成 28（2016）年度厚生労働省「歯科診療情報の標準化に関する検討会」（座長 住友雅人）、平成 25（2013）年度～平成 27（2015）年度 厚生労働省委託事業「歯科診療情報の標準化に関する実証事業」（一般社団法人新潟県歯科医師会 五十嵐 治）、平成 28（2016）年度 厚生労働省委託事業「歯科診療情報の標準化に関する実証事業」（公益社団法人日本歯科医師会 歯科診療情報の標準化に関する実証事業実行委員会）、平成 29（2017）年度・平成 30（2018）年度歯科情報の利活用及び標準化普及に関する検討会（座長：住友雅人）、平成 29（2017）年度・平成 30（2018）年度厚生労働省委託事業「歯科情報の利活用及び標準化普及事業」（公益社団法人日本歯科医師会 歯科情報の標準化普及事業ワーキンググループ）の成果、および平成 27（2015）年度～平成 28（2016）年度厚生労働科学研究費補助金「歯科診療情報に関わる電子用語集構築とその有効性検証に関する研究」（研究代表者 玉川裕夫）の成果に基づいています。

ご協力いただいた、一般社団法人新潟県歯科医師会（会長 松崎正樹）、一般社団法人静岡県歯科医師会（会長 柳川忠廣）、一般社団法人和歌山県歯科医師会（前会長 中谷 謙二、会長 中西孝紀）、一般社団法人大分県歯科医師会（会長 長尾博通）、一般財団法人医療情報システム開発センター・歯科分野の標準化委員会（委員長 齊藤孝親、委員 江島堅一郎、杉山茂夫、佐々木好幸、鈴木一郎、多貝浩行、玉川裕夫、森本徳明、日高理智）、東杜シーテック株式会社、はじめ関係者各位に心から感謝の意を表します。

改訂履歴

改訂履歴		
日付	バージョン	内 容
2018/11/29	Ver. 1. 00	初版
2019/ 3/28	Ver. 1. 01	用語の調整（パートはレコードに統一、歯の診査情報レコードユニットは歯の診査情報レコードグループに変更。）と対象者氏名にフリガナ追加等。

目 次

まえがき	i
改訂履歴	iv
1. 目的および範囲	1
1) 目的	1
2) 範囲	1
2. 概要	2
1) 概要	2
2) 口腔状態スナップショット	2
3) 口腔診査項目	2
3. 引用規格等	4
1) 引用規格	4
2) 参考資料	4
3) 関連資料	4
4. 注意事項	6
5. 用語の定義	8
1) レコード	8
2) ファイル	8
3) モード	8
5) 歯の診査情報レコードグループ	9
6) 口腔状態スナップショット	9
6. 記録方式	10
1) 媒体	10
2) フォルダ	10
3) ファイル	10
4) レコード	11
5) 内容を表現する文字の符号	12
7. 口腔状態スナップショットの構成レコード	13
1) 口腔状態スナップショットの構成レコード	13
2) 口腔状態スナップショットの出力イメージ	15
3) 口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージ	16
4) 口腔状態スナップショットと口腔診査情報の照合プログラムを用いた身元確認の流れイメージ	17
8. 歯の診査情報レコードグループ	18
1) 歯の診査情報レコードグループの構成レコード	18

2) 歯の診査情報レコードグループの7つのレコードと項目	19
3) 歯の診査情報レコードグループの7つのレコード間の関連イメージ	24
9. 歯科健診等補足項目レコード（HK）と他レコードとの関係	25
1) 歯科健診等補足項目レコードと他レコードとの関係イメージ	25
2) 歯科健診等の種別	26
10. 各レコードフォーマット	27
1) 入力機関情報レコード（ON）	27
2) 個人識別情報レコード（PN）	31
3) 入力種別レコード（NS）	34
4) 歯の診査情報レコードグループ	36
4. 1) I. 部位レコード（TB）	36
4. 2) II. 基本状態レコード（TD）	43
4. 3) III. 現在歯の内容レコード（TP）	46
4. 4) IV. 欠損歯の内容レコード（TM）	64
4. 5) V. その他レコード（TE）	70
4. 6) VI. 標準プロファイル26項目レコード（TF）	73
4. 7) VII. 歯科人間ドック検査表レコード（TH）	80
5) 口腔内装置レコード（KS）	83
6) 矯正関係レコード（KK）	85
7) その他の疾病及び異常レコード（SI）	88
8) 所見・特記事項レコード（SK）	91
9) 傷病名部位レコード（HS）	93
10) 歯科健診等補足項目レコード（HK）	97
10.1) E01. 妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E01）	99
10.2) E02. 1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E02）	101
10.3) E03. 1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E03）	104
10.4) E04. 2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E04）	107
10.5) E05. 3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E05）	110
10.6) E06. 4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E06）	113
10.7) E07. 5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E07）	113

.....	116
1 0 . 8) E08. 6 歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E08）	119
1 0 . 9) E09. 就学時健康診断補足項目（HK.E09）	122
1 0 . 1 0) E10. 学校歯科健康診断補足項目（HK.E10）	124
1 0 . 1 1) E11. 成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）補足項目（HK.E11）	128
1 0 . 1 2) E12. 後期高齢者歯科口腔健康診査（例示）補足項目（HK.E12）	139
1 0 . 1 3) E13. 特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）補足項目（HK.E13）	151
1 0 . 1 4) E14. 歯科人間ドック検査補足項目（HK.E14）	155
1 0 . 1 5) E15. かかりつけ連携手帳補足項目（HK.E15）	160
1 0 . 1 6) E16. WHO口腔健康診査（成人用）補足項目（HK.E16）	162
1 0 . 1 7) E17. WHO口腔健康診査（小児用）補足項目（HK.E17）	167
1 0 . 1 8) E18. INTERPOL DVI Form (Ante Mortem) 補足項目（HK.E18）	171
1 0 . 1 9) E19. INTERPOL DVI Form (Post Mortem) 補足項目（HK.E19）	191
1 0 . 2 0) E20. 糖尿病連携手帳（歯科）補足項目（HK.E20）	211
1 1) 画像情報レコード（IM）	215
1 2) 日時レコード（DT）	217
1 1 . コーディングシステム名	219
1 2 . 仕様項目一覧表	223

1. 目的および範囲

1) 目的

本仕様の目的は、身元確認や医療連携等に資するため、口腔診査に関わる項目とそのコード仕様ならびにそれらを交換する仕組みを定義することです。

2) 範囲

本仕様の適用範囲は、歯科診療での初診時口腔診査の記録、歯科診療（歯科処置）に伴う最新の口腔状態の記録、大規模災害時の歯科医師会行動計画・デンタルチャート（生前記録、死後記録）、母子健康手帳省令様式・歯の状態（妊娠中と産後の歯の状態（妊産婦歯科健康診査）、1歳児健康診査、1歳6か月児健康診査、2歳児健康診査、3歳児健康診査、4歳児健康診査、5歳児健康診査、6歳児健康診査）、就学時健康診査、学校歯科健康診断、成人歯科健康診査（事業所歯科健康診査を含む）、後期高齢者口腔健康診査、歯科人間ドック診査、特殊歯科健康診査、かかりつけ連携手帳（歯式）、WHO口腔健康診査（成人用、小児用）、INTERPOL DVI Form (Ante Mortem、Post Mortem)、および糖尿病連携手帳で、これらの口腔診査記録を電子的に記述することができます。

本仕様の主な使用ケースは、以下を想定しています。

- ・口腔を構成する硬組織、軟組織の状態や歯科治療の状態について使用器材を含めて記述し、収集を行う。
- ・妊産婦歯科健康診査や学校歯科健診診断など各種歯科健康診査時の口腔情報を記述し、収集を行う。
- ・身元確認での生前および死後の口腔情報を記述し、より効率良い該当者検索を行う。
- ・医療連携等で、個人の口腔に関する最新情報の交換を行う。
- ・収集された診査情報を標準化された他の医療情報と連携させて解析を行う。

2. 概要

1) 概要

災害時の身元確認に歯科情報が有用であることが明らかになっています。

口腔診査情報標準コード仕様（Japan Dental Association Oral Examination Standard code、略称：JDAOES、読み方：ジー、ディー、エー、オー、イー、エス）は、災害時の身元確認や医療連携等での活用を目的に、歯科診療での初診時口腔診査の記録や歯科診療（歯科処置）に伴う最新の口腔状態の記録、あるいは学校歯科健康診断等での最新の歯科健診の記録を電子的に保存し、身元確認時の生前歯科情報として情報交換するための標準規約で、口腔診査に係る項目とその項目に対応するコードやコード仕様、情報交換の仕組みを定義したものです。

2) 口腔状態スナップショット

「口腔状態スナップショット」は、当初「ある患者さんの最終来院時の口腔状態を、一つの医療機関にある電子データを用いて表現したもの」との定義（厚生労働省歯科診療情報の標準化に関する検討会、平成26年）でスタートしています。その後、災害時の検索対象としてより多くの国民の口腔情報を蓄積できるよう検討が加えられて、学校歯科健康診断やWHO口腔健康診査フォーマットなどを収載し、本仕様に至りました。

本仕様の定義に従った最新の口腔状態の電子的記録を「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」と称します。

3) 口腔診査項目

本仕様の口腔診査情報に係る項目は、歯種、現在歯・欠損歯の有無、現在歯の内容、欠損歯の内容などの歯の診査情報と歯列・咬合の情報を中心に、歯科健診や初診時の口腔診査だけでなく歯科診療行為（算定項目）からも紐付けしやすい項目としています。また、生前歯科情報だけでなく、死後記録としての歯科情報の情報交換もできるよう、大規模災害時の歯科医師会行動計画（改訂版）のデンタルチャート（死後記録）項目と過去災害例からの代表的な表記、インターポールの災害犠牲者身元確認（DVI）フォームで使われる項目等も収載しています。

本仕様による「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」の口腔診査情報データは、厚生労働省・歯科診療情報の標準化に関する検討会の「標準プロファイル26項目」および「口腔状態の標準データセット」と紐付けされているため、そのまま身元確認のための歯科情報照合システムで用いることができます。また、「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」（別途提供）による変換によって、大規模災害時の医療情報連携で用いられる厚生労働省標準規格 SS-MIX2 ストレージへのバックアップが可能となっています。

本仕様による「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」の出力プログラム等が歯科レセプトコンピュータや歯科電子カルテに実装されることで歯科医院での身元確認が容易となるだけでなく、毎月の歯科受診者 1,200 万人以上※¹の「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」、すなわち生前歯科情報が電子データで蓄積可能となり、また、学校等の歯科健診の健診データが本仕様によって「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」として電子化されることで毎年 1,500 万人以上※²の生前歯科情報の蓄積も可能となるので、大規模災害での身元確認に資することが期待されます。

※¹：出典：レセプト請求形態別の請求状況平成 30 年 6 月分電子レセプトによる請求・社会保険診療報酬支払基金

※²：出典：平成 30 年度学校基本調査

3. 引用規格等

1) 引用規格

- ・ ICD10 対応標準病名マスター（医療情報システム開発センター）
- ・ 標準歯科病名マスター（医療情報システム開発センター）
- ・ HELICS 協議会医療情報標準化指針 HS033 標準歯式コード仕様 Ver.1.0（医療情報システム開発センター）（厚生労働省標準規格申請中）
- ・ レセプト電算処理歯科システム・歯式マスター（社会保険診療報酬支払基金）
- ・ レセプト電算処理システム 電子レセプトの作成手引き－歯科－（社会保険診療報酬支払基金）
- ・ SS-MIX2 仕様書・ガイドライン Ver.1.2c（日本医療情報学会）

2) 参考資料

- ・ 大規模災害時の歯科医師会行動計画（改訂版）（日本歯科医師会）
- ・ 母子健康手帳省令様式（厚生労働省、2016）
- ・ 学校歯科医の活動指針（平成27年改訂版）（日本学校歯科医会）
- ・ 歯と口の健康づくりマニュアルIX・妊婦歯科健康診査マニュアル（宮城県仙台市）
- ・ 歯周病検診マニュアル 2015（厚生労働省）
- ・ 標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル（日本歯科医師会、平成26年）
- ・ 事業所歯科健診の手引き（群馬県歯科医師会、平成14年）
- ・ 歯科人間ドック検査記入用紙（ジャパンオーラルヘルス学会）
- ・ かかりつけ連携手帳（日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会）
- ・ INTERPOL DVI Forms (Ante Mortem, Post Mortem) (インターポール災害犠牲者身元確認 (DVI) フォーム (生前、死後)) (International Criminal Police Organization)
- ・ 糖尿病連携手帳（歯科）（日本糖尿病協会）

3) 関連資料

- ・ 平成25（2013）年度厚生労働省委託事業「歯科診療情報の標準化に関する実証事業報告書」（一般社団法人 新潟県歯科医師会）
- ・ 平成25（2013）年度厚生労働省委託事業「歯科診療情報の標準化に関する実証事業報告書」（株式会社オプテック）
- ・ 平成26（2014）年度厚生労働省委託事業「歯科診療情報の標準化に関する実証事業報告書」（一般社団法人 新潟県歯科医師会）
- ・ 平成27（2015）年度厚生労働省委託事業「歯科診療情報の標準化に関する実証事業報告書」（一般社団法人 新潟県歯科医師会）

- ・平成 28（2016）年度厚生労働省委託事業「歯科診療情報の標準化に関する実証事業報告書」（公益社団法人 日本歯科医師会）
- ・平成 29（2017）年度厚生労働省委託事業「歯科情報の利活用及び標準化普及事業報告書」（公益社団法人 日本歯科医師会）
- ・厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究「歯科診療情報に関わる電子用語集構築とその有効性検証に関する研究 平成 27（2015）年度総括・分担研究報告書」（研究代表者 玉川裕夫）
- ・「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」（別途提供）
- ・身元確認のための歯科情報照合システム「Dental Finder Pro®（無償版）」（東杜シーテック株式会社）（技術支援：東北大学大学院情報科学研究科青木研究室）（別途提供）

4. 注意事項

・歯式コードは、標準歯式コード仕様 V1.0 に含まれるレセプト電算処理歯科システム（以下「レセ電」と略します。）の歯式マスターのコードです。

・【 】は歯科健診票の歯式欄に対応した項目です。

同じ健診記号でも健診の種類によって内容が異なる場合があるので、本書ではそれらを網羅し、以下の健診記号と内容を使用しています。

／：現在歯、健全歯

C：未処置歯

○：処置歯

×：要注意乳歯、補綴処置不要な永久歯

CO：要観察歯

シ：シーラント

サ：サホライド

△：喪失歯、う蝕が原因で喪失した永久歯、要補綴歯、欠損歯

▲：う蝕以外の原因による喪失歯

無印（記入なし）：外傷、便宜抜歯等で喪失した歯、及び乳歯の喪失歯

(△)：欠損補綴されている喪失歯、インプラント治療されている喪失歯

なお、インプラントのII. 基本状態レコード（TD）は欠損歯としていますが、アバットメントや上部構造についてはIII. 現在歯の内容レコード（TP）に記録します。

・I. 部位レコード（TB）を記録した場合は、II. 基本状態レコード（TD）およびVI. 標準プロファイル 26 項目レコード（TF）を必ず記録します。

・歯面の表記は、切端・咬合面 IO (Incisal・Occlusal)、唇側面・頬側面B (Buccal)、口蓋側面・舌側面P L (Palatal・Lingual)、近心面M (Mesial)、遠心面D (Distal) を使用しています。唇側面でLabialは使用していません。唇側面・頬側面Bは、口腔前庭面V (Vestibular) と同義です。

・＊は厚生労働省・歯科診療情報の標準化に関する検討会の「標準プロファイル 26 項目」に対応した項目です。

・患者または健診受診者を「対象者」、患者ID（カルテ番号）または健診受診者番号等を「医療機関内等ID」と記述します。

・レコードフォーマット

・記録必須欄が「省略可」となっている項目の情報がない場合は、その項目の記録を省略します。

・各レコードの「予備」の項目については、記録内容や形式が未定のため、内容とコードの説明を省きます。必ず記録を省略して下さい。

- ・備考欄が「死後記録」の項目は死後記録用の項目で、生前記録では使用しません。
- ・備考欄に有効期限が記されている項目は、診療報酬改定などによって廃止や名称変更となった項目です。
- ・〔 〕（亀甲括弧）は、レコードを構成する各項目について、取りうるコード（値）を示したコード表の固有識別名称を表します。当該項目のレコード中の位置情報から連想される命名規則を探っています。

（例 1）ON-8：入力機関情報（ON）レコードでの第8項目「入力機関名」に用いられるコード表

（例 2）HK.E09-3：就学時健康診断（E09）に係る歯科健診等補足項目（HK）レコードでの第3項目「う歯数（乳歯・処置歯数）」に用いられるコード表

- ・別途提供

- ・「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」
- ・身元確認のための歯科情報照合システム「Dental Finder Pro®（無償版）」（東社シーテック株式会社）

5. 用語の定義

1) レコード

口腔状態スナップショットの基本構成単位で、1 レコードで 1 つの主な口腔診査情報を記録します。本仕様では、

1. 入力機関情報レコード（レコード識別符号:ON）、
2. 個人識別情報レコード（レコード識別符号:PN）、
3. 入力種別レコード（レコード識別符号:NS）、
4. I. 部位レコード（レコード識別符号:TB）、
5. II. 基本状態レコード（レコード識別符号:TD）、
6. III. 現在歯の内容レコード（レコード識別符号:TP）、
7. IV. 欠損歯の内容レコード（レコード識別符号:TM）、
8. V. その他レコード（レコード識別符号:TE）、
9. VI. 標準プロファイル 26 項目レコード（レコード識別符号:TF）、
10. VII. 歯科人間ドック検査表レコード（レコード識別符号:TH）
11. 口腔内装置レコード（レコード識別符号:KS）、
12. 矯正関係レコード（レコード識別符号:KK）、
13. その他の疾病及び異常レコード（レコード識別符号:SI）、
14. 所見・特記事項レコード（レコード識別符号:SK）、
15. 傷病名部位レコード（レコード識別符号:HS）、
16. 歯科健診等補足項目レコード（レコード識別符号:HK）、
17. 画像情報レコード（レコード識別符号:IM）、
18. 日時レコード（レコード識別符号:DT）、

の 18 のレコードを定義しています。

これらのレコードによって口腔状態スナップショットが構成されます。

2) ファイル

口腔状態スナップショットそのものです。1 対象者の 1 時点での口腔状態スナップショットの出力につき、複数レコードからなる 1 ファイルとして記録します。

3) モード

文字入力モードのことです、文字種は、数字（半角数字）、英数（半角英数）、漢字（全角漢字）です。モードが「英数又は漢字」の場合、モードの混在はできません。

5) 歯の診査情報レコードグループ

口腔状態スナップショットを構成するレコードのうち、1つの歯の診査情報を記録する、I. 部位レコード (TB)、II. 基本状態レコード (TD)、III. 現在歯の内容レコード (TP)、IV. 欠損歯の内容レコード (TM)、V. その他レコード (TE)、VI. 標準プロファイル 26 項目レコード (TF)、VII. 歯科人間ドック検査表レコード (TH) の7つのレコードをまとめて「歯の診査情報レコードグループ」と表記します。

歯の診査情報レコードグループは、7つのレコードで1つの歯の診査情報を記録することから、複数歯の歯の診査情報を記録する場合は、歯数分の歯の診査情報レコードグループを記録します。

6) 口腔状態スナップショット

本仕様の定義に従った最新の口腔状態の電子的記録を「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」と称します。

1 対象者の最新の口腔状態を、本仕様による複数の口腔診査情報のレコードで表現したものです。

6. 記録方式

1) 媒体

本仕様では規定しません。

また、1ファイルが複数ボリュームにまたがる出力を想定せず、媒体の空きに記録できない場合、別の大容量の媒体に記録するものとします。

2) フォルダ

記録する最上層フォルダ名を“JDAOES”（半角大文字）とします。フォルダの配置場所は規定しません。

JDAOES の配下に全対象者のファイルを記録します。

3) ファイル

(1) 記録単位

1対象者の1時点での口腔状態スナップショットの出力につき、1ファイルとして記録します。

(2) ファイル名

ファイル名は半角小文字とし、医療機関内等ID + “-” (ハイフン) + 出力日時 + “-” (ハイフン) スナップショット日時とし、拡張子を“oes”とします。

例：000123-20160928123456-20160928123456.oes

注1) 医療機関内等IDは、数字6文字以上16文字以下の任意の桁数とします。医療機関内等IDが6文字に満たない場合は、先頭から0詰めとします。医療機関内等IDに記号等を含む場合は、出力機関内でルールを決め、記号等を含まない数字としてください。

注2) 出力日時とスナップショット日時は、西暦年4桁+月2桁+日2桁+時2桁+分2桁+秒2桁の計14桁とします。

注3) 出力日時の時点のスナップショットのファイルを出力する場合は、出力日時とスナップショット日時は同じ値で記録します。

注4) 遅ってのスナップショットの場合で、時刻の一部または全部が不明であれば、不明な部分を99とします。

例1) 医療機関内等IDが000123、出力日時が2016年9月28日12時34分56秒で、その時点のスナップショットの場合

000123-20160928123456-20160928123456.oes

例2) 医療機関内等IDが000456、出力日時が2016年9月29日9時10分11秒で、遅って2016年7月7日15時59分(秒不明)時点のスナップショットの場合

(3) ファイル種類

C S V形式のテキストファイルとします。

4) レコード

(1) レコード形式

- ・可変長レコードとし、各レコードの末尾には改行コードを入れます。
- ・レコード内の各項目間は、コンマで区切ります。（数値項目の編集には位取り用のコンマの使用は不可とします。）
- ・各項目は最大バイト数を規定し、項目形式が固定の項目については最大バイト数で記録し、可変の項目については有効桁（文字）まで記録して後続するスペースは記録しません。
- ・モード（文字入力モード）毎の文字種別及び詳細内容は次のとおりとします。

モード	データ長	文字種別	詳細内容
数字	可変	半角数字	上位桁のゼロ及び小数点以下の下位桁のゼロを除いた数字（小数点以下が全てゼロの場合は小数点も除く）を記録する。 【記載例】 (誤) 「001」 → (正) 「1」 (誤) 「1.0」 → (正) 「1」 (誤) 「1.10」 → (正) 「1.1」 (誤) 「0.00」 → (正) 「0」
	固定	半角数字	最大バイト数で記録する。
英数	可変	半角英数字	有効文字までの記録とする。
	固定	半角英数字	最大バイト数で記録する。
漢字	可変	全角文字	有効文字までの記録とする。
	固定	全角文字	最大バイト数で記録する。

- ・記録モードが「英数又は漢字」の場合、モードの混在はできません。
- ・項目形式が「固定」で入力桁数が最大バイト数に満たない場合は、先頭からゼロ埋め（ゼロフィル）をして下さい。（レコードフォーマットの項目形式「固定」、最大バイト数 7 の例：111 → 0000111）
- ・ファイル最終レコードの最終部分は、改行コードの後にE O F コードを記録します。

5) 内容を表現する文字の符号

内容を記録する文字の符号は、JIS X 0208-1983 の附属書 1 にて規定されているシフト符号化表現（シフト JIS）（カタカナは、JIS X 0208-1983 の定める全角カタカナ、以下「全角カナ」）によるものとします。

なお、内容を記録する文字以外の制御符号は、次のとおりとします。

符号名称	図形記号	16進数	バイト数	用途
コンマ	,	(2C)	1	項目の区切りを表現する。
引用符	"	(22)	1	使用しない。
改行コード		(0D)(0A)	2	レコードの区切りを表現する。
E OF コード		(1A)	1	ファイルの終わりを表現する。
疑問符 (全角)	?	(81)(48)	2	使用しない。（JIS規格外コードが記録された場合に疑問符（全角）に置換する。）

注：16進数は、0から9及びAからFを括弧でくくって表現する。

注1) この仕様によるファイルから HL7 等のシフト JIS が使用不可な仕様のファイルに変換する場合は、その変換時に文字符号も変換するものとします。

7. 口腔状態スナップショットの構成レコード

1) 口腔状態スナップショットの構成レコード

口腔状態スナップショットの口腔診査情報のデータはCSV形式のデータで、入力機関情報レコード（レコード識別符号:ON）、個人識別情報レコード（レコード識別符号:PN）、入力種別レコード（レコード識別符号:NS）、歯の診査情報レコードグループ（レコード識別符号：先頭がTで始まる7つのレコードTB、TD、TP、TM、TE、TF、TH）、口腔内装置レコード（レコード識別符号:KS）、矯正関係レコード（レコード識別符号:KK）、その他の疾病及び異常レコード（レコード識別符号:SI）、所見・特記事項レコード（レコード識別符号:SK）、傷病名部位レコード（レコード識別符号:HS）、歯科健診等補足項目レコード（レコード識別符号:HK）、画像情報レコード（レコード識別符号:IM）、日時レコード（レコード識別符号:DT）から構成されます。各レコードは、情報が存在する場合のみ記録します。

歯の診査情報レコードグループは口腔状態スナップショットの中心をなすもので、1つの歯の情報をI. 部位レコード(TB)、II. 基本状態レコード(TD)、III. 現在歯の内容レコード(TP)、IV. 欠損歯の内容レコード(TM)、V. その他レコード(TE)、VI. 標準プロファイル26項目レコード(TF)、VII. 歯科人間ドック検査表レコード(TH)の7つのレコードを1グループ（歯の診査情報レコードグループ）として記録します。歯の診査情報レコードグループは、部位レコード(TB)に続けて記録される、その歯に関するレコード群を表す単位を意味しています。

歯の記録順は、レセ電と同様に右上遠心から右上近心、左上近心から左上遠心、右下遠心から右下近心、左下近心から左下遠心の順に、乳歯も含め実際の歯の並び順に口腔内の全歯について記録します。従って、歯の診査情報レコードグループは、TB、TD、TP、TM、TE、TF、THの7レコードを1つのグループとして、歯数等に応じて複数グループとなります。

また、現在歯が残根で残根上義歯が装着されているなど当該歯に複数の情報がある場合（歯種コードが同一で、状態コードあるいは部分コードが異なる場合）は、併存グループ（後述）を使って別グループに記録します。例えば、現在歯として残根に関する情報をグループに記録し、そのグループに続く併存グループに欠損歯として残根上義歯に関する情報を記録します。

口腔状態スナップショットの構成レコード

レコード識別符号	レコード名称	記録必須
ON	入力機関情報レコード	必須
PN	個人識別情報レコード	必須
NS	入力種別レコード	必須
TB	I. 部位レコード	省略可 (必須)
TD	II. 基本状態レコード	省略可 (必須)
TP	III. 現在歯の内容レコード	省略可
TM	IV. 欠損歯の内容レコード	省略可
TE	V. その他レコード	省略可
TF	VI. 標準プロファイル 26 項目レコード	省略可 (必須)
TH	VII. 歯科人間ドック検査表レコード	省略可
KS	口腔内装置レコード	省略可
KK	矯正関係レコード	省略可
SI	その他の疾病及び異常レコード	省略可
SK	所見・特記事項レコード	省略可
HS	傷病名部位レコード	省略可
HK	歯科健診等補足項目レコード	省略可
IM	画像情報レコード	省略可
DT	日時レコード	必須

太枠内網掛け：歯の診査情報レコードグループ

省略可（必須）：I. 部位レコード（TB）と II. 基本状態レコード（TD）と VI. 標準プロファイル 26 項目レコード（TF）の 3 つのレコードは必須関係です。いずれかのレコードを記録する場合は、必ず他の 2 つのレコードも記録します。

2) 口腔状態スナップショットの出力イメージ

口腔状態スナップショットとして出力される口腔診査情報の出力イメージ（データ内容未記述、レコード省略なしで記述）

ON,,,,,,,,,,

PN,,,,,,,,,,

NS,,,,,,

TB, 1018, 0, 0, ,,,

TD, ,,,,

TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,

TM, ,,,,,

歯の診査情報レコードグループ（1）

TE, ,,,,,

TF, ,,,,,

TH, ,,,,,

TB, 1048, 0, 0, ,,,

TD, ,,,,

TP,,,,,,,,,,

TM, ,,,,,

歯の診査情報レコードグループ（n）

TE, ,,,,,

TF, ,,,,,

TH, ,,,,,

KS, ,,,,

KK, ,,,,,

SI, ,,,,,

SK, ,,,,,

HS, ,,,,,

HK, ,,,,,

IM, ,,,,,

DT, ,,,,,

3) 口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージ

口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージを示します。

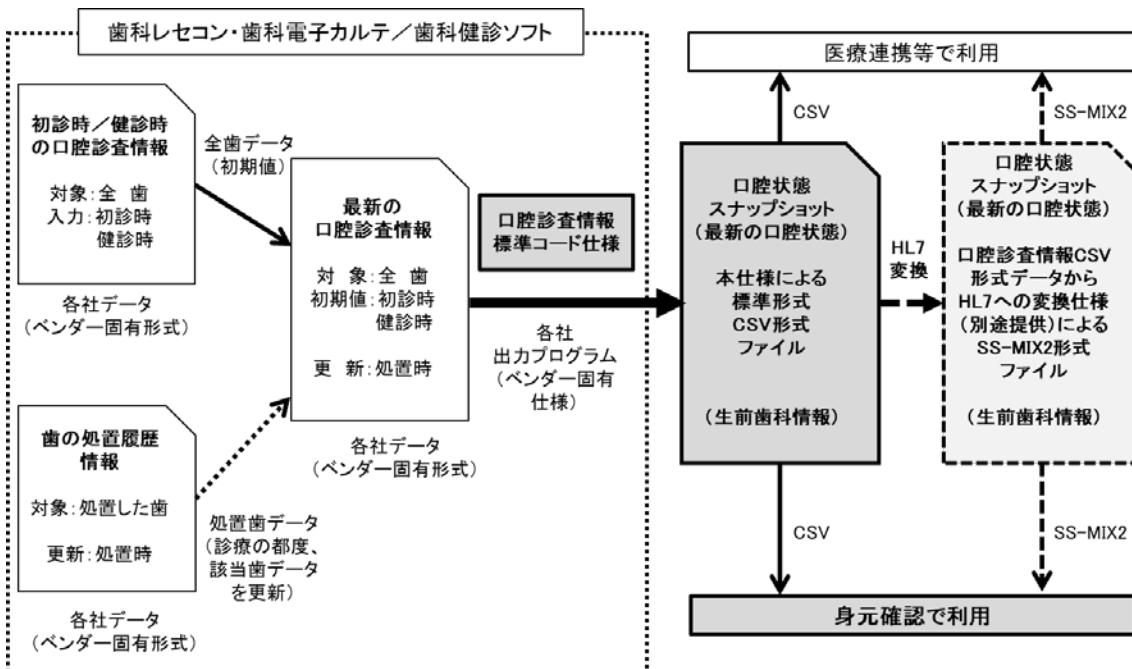
初診時あるいは歯科健診時の口腔診査情報を初期値として記録し、処置履歴あるいは健診履歴の更新に合わせて口腔診査情報データを更新します。

最新の口腔診査情報データを本仕様に対応した出力プログラムで「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」として標準化した CSV 形式で出力し保存します。

情報交換には本仕様で標準化した「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」を用い、身元確認時の生前歯科情報として利用します。

また、別途提供の「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」を利用して、CSV 形式データを SS-MIX2 形式に変換することで、「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」を地域医療連携ネットワーク等で利用することも可能となっています。

口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージ

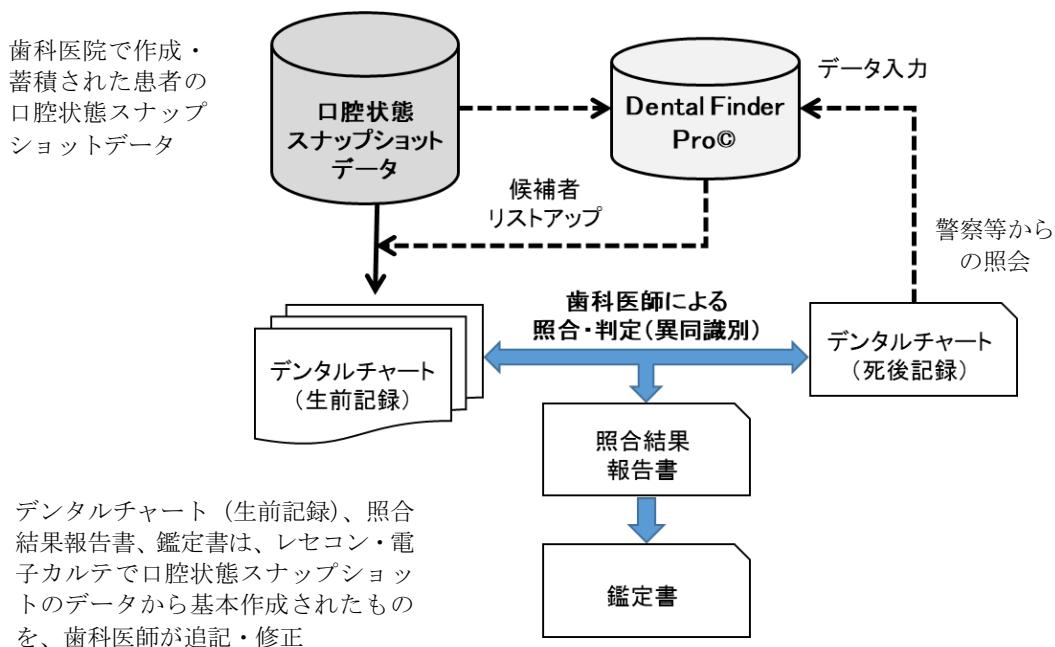


4) 口腔状態スナップショットと口腔診査情報の照合プログラムを用いた身元確認の流れ イメージ

口腔状態スナップショットには身元確認用データが含まれるため、口腔状態スナップショットと口腔診査情報の照合プログラムを用いることでコンピュータによる検索が可能となり、多数の対象者から効率良い該当者検索が行え、迅速な身元確認が可能となります。

また、口腔状態スナップショットのデータを利用すればデンタルチャート（生前記録）、照合結果報告書、鑑定書の文書作成が容易となるので、検索後の歯科医師による照合・判定作業も効率的に行うことができます。

口腔状態スナップショットと口腔診査情報の照合プログラム
(歯科情報照合システム Dental Finder Pro[©]) を利用した身元確認のイメージ



8. 歯の診査情報レコードグループ

1) 歯の診査情報レコードグループの構成レコード

歯の診査情報レコードグループは、歯の診査情報を示す以下の7つのレコードから構成されています。

各レコードは、情報が存在する場合のみ記録します。(当該歯の歯式を示す「I. 部位レコード (TB)」の情報がない場合は、当該歯の歯の診査情報レコードグループのすべてのレコードを省略します。なお、「I. 部位レコード (TB)」を記録した場合は、II. 基本状態レコード (TD) とVI. 標準プロファイル 26 項目レコード (TF) を必ず記録します。

歯の診査情報レコードグループの構成（7つのレコード）

レコード識別符号	レコード名称	概要
TB	I. 部位レコード	当該歯の歯式を示します。
TD	II. 基本状態レコード	現在歯・欠損歯の有無を示します。
TP	III. 現在歯の内容レコード	現在歯の内容を示します。 1歯2窩洞など現在歯に複数の情報がある場合は、併存レコード（後述）としてレコードを複数記録します。
TM	IV. 欠損歯の内容レコード	欠損歯の内容を示します
TE	V. その他レコード	入力年月日等を示します。
TF	VI. 標準プロファイル 26 項目レコード	標準プロファイル 26 項目を示します。
TH	VII. 歯科人間ドック検査表レコード	歯科人間ドック検査記入用紙のう蝕検査・歯周病検査表の主な内容を示します。

2) 歯の診査情報レコードグループの7つのレコードと項目

歯の診査情報レコードグループを構成する7つのレコードは、それぞれ以下の項目から構成されています（予備1～予備5を除く。参照は、該当する章の番号とコード表の固有識別名）。

レコード	項目	参照
I. 部位レコード (TB)	(1) レコード識別情報	4. 1) [TB-1]
	(2) 歯種コード	4. 1) [TB-2]
	(3) 状態コード	4. 1) [TB-3]
	(4) 部分コード	4. 1) [TB-4]
	(5) 併存グループ連番	4. 1) [TB-5]
II. 基本状態レコード (TD)	(1) レコード識別情報	4. 2) [TD-1]
	(2) 歯の基本状態	4. 2) [TD-2]
	(3) 歯科健診記号	4. 2) [TD-3]
III. 現在歯の内容レコード (TP)	(1) レコード識別情報	4. 3) [TP-1]
	(2) 併存レコード連番	4. 3) [TP-2]
	(3) 生活歯・失活歯	4. 3) [TP-3]
	(4) 歯の萌出異常等	4. 3) [TP-4]
	(5) 歯の位置異常	4. 3) [TP-5]
	(6) 歯根の分割	4. 3) [TP-6]
	(7) 歯の形態異常・形成異常	4. 3) [TP-7]
	(8) 過剰歯	4. 3) [TP-8]
	(9) 未処置歯（う蝕等、治療中を含む）	4. 3) [TP-9]
	(10) テンポラリークラウン	4. 3) [TP-10]
	(11) 処置歯（部分修復）	4. 3) [TP-11]
	(12) 窩洞形態	4. 3) [TP-12]
	(13) 歯面（切端・咬合面 I O*）	4. 3) [TP-13]
	(14) 歯面（唇側面・頬側面 B*）	4. 3) [TP-14]
	(15) 歯面（口蓋側面・舌側面 P L*）	4. 3) [TP-15]
	(16) 歯面（近心面 M*）	4. 3) [TP-16]
	(17) 歯面（遠心面 D*）	4. 3) [TP-17]
	(18) 歯の主な部位（歯冠部）	4. 3) [TP-18]
	(19) 歯の主な部位（歯頸部）	4. 3) [TP-19]
	(20) 歯の主な部位（歯根部）	4. 3) [TP-20]
	(21) 処置歯（全部修復）	4. 3) [TP-21]

IV. 欠損歯の内容レコード (TM)	(22) 処置歯 (その他修復)	4. 3) [TP-22]
	(23) 連結冠・ブリッジ支台歯	4. 3) [TP-23]
	(24) 連結冠・ブリッジ番号	4. 3) [TP-24]
	(25) レストシート	4. 3) [TP-25]
	(26) クラスプ	4. 3) [TP-26]
	(27) 固定式矯正装置	4. 3) [TP-27]
	(28) 暫間固定	4. 3) [TP-28]
	(29) 歯肉の状態	4. 3) [TP-29]
	(30) 歯石沈着	4. 3) [TP-30]
	(31) 歯根のう胞	4. 3) [TP-31]
	(32) ろう孔	4. 3) [TP-32]
	(33) 骨瘤	4. 3) [TP-33]
V. その他レコード (TE)	(1) レコード識別情報	4. 4) [TM-1]
	(2) ポンティック	4. 4) [TM-2]
	(3) ブリッジ番号	4. 4) [TM-3]
	(4) 有床義歯	4. 4) [TM-4]
	(5) 複数義歯番号	4. 4) [TM-5]
	(6) 義歯人工歯	4. 4) [TM-6]
	(7) 義歯補綴隙	4. 4) [TM-7]
	(8) 義歯大連結子	4. 4) [TM-8]
	(9) 補強線	4. 4) [TM-9]
	(10) 骨瘤	4. 4) [TM-11]
VI. 標準プロファイル 26 項目レコード (TF)	(1) レコード識別情報	4. 5) [TE-1]
	(2) 標準プロファイル 26 項目の情報の有無	4. 5) [TE-2]
	(3) 乳歯・D c d	4. 5) [TE-3]
	(4) 健全歯・S o u	4. 5) [TE-4]
	(5) C 1 ~ C 3 (治療中を含む) • C 1 2 3	4. 5) [TE-5]
	(1) レコード識別情報	4. 6) [TF-1]
	(2) 標準プロファイル 26 項目の情報の有無	4. 6) [TF-2]
	(3) 乳歯・D c d	4. 6) [TF-3]

	(6) 半埋伏・埋伏・R T	4. 6) [TF-6]
	(7) C R 充填・セメント充填ほか・C R	4. 6) [TF-7]
	(8) インレー、アンレー、3／4冠、4／5冠金属色・I n	4. 6) [TF-8]
	(9) インレー、アンレー、3／4冠、4／5冠歯冠色・I n T C	4. 6) [TF-9]
	(10) アマルガム充填・A F	4. 6) [TF-10]
	(11) 切端・咬合面・I O	4. 6) [TF-11]
	(12) 唇側面・頬側面・B	4. 6) [TF-12]
	(13) 口蓋側面・舌側面・P L	4. 6) [TF-13]
	(14) 近心面・M	4. 6) [TF-14]
	(15) 遠心面・D	4. 6) [TF-15]
	(16) 全部金属冠 (F M C ほか)・F M C	4. 6) [TF-16]
	(17) 前装冠 (H R 、M B ほか)・H R	4. 6) [TF-17]
	(18) H J C 、セラミックほか・H J C	4. 6) [TF-18]
	(19) 支台歯 (インプラントも可)・A b u	4. 6) [TF-19]
	(20) ポンティック・P o n	4. 6) [TF-20]
	(21) 残根・根面板ほか・C 4	4. 6) [TF-21]
	(22) 欠損・M A M	4. 6) [TF-22]
	(23) 死後脱落の疑い・M P M	4. 6) [TF-23]
	(24) 義歯 (人工歯あり)・D e n	4. 6) [TF-24]
	(25) インプラント・I m p l	4. 6) [TF-25]
	(26) 仮歯 (T E K 、プロビ等) あり・T e C	4. 6) [TF-26]
	(27) 歯あり (状態不明)・P r e	4. 6) [TF-27]
	(28) 情報なし・N o n	4. 6) [TF-28]
VII. 歯科人間 ドック検査 表レコード (TH)	(1) レコード識別情報	4. 7) [TH-1]
	(2) 歯科人間ドック検査表情報の有無	4. 7) [TH-2]
	(3) う蝕 (疑わしい病名) の有無	4. 7) [TH-3]
	(4) う蝕 (疑わしい病名)	4. 7) [TH-4]
	(5) う蝕 (Per : 根尖性歯周炎 (根尖病巣))	4. 7) [TH-5]
	(6) う蝕 (Hys : 知覚過敏症)	4. 7) [TH-6]
	(7) 歯周病 (動搖度) Miller	4. 7) [TH-7]
	(8) 歯周病 (根分岐部病変)	4. 7) [TH-8]
	(9) 歯周病 (角化歯肉の有無)	4. 7) [TH-9]
	(10) 歯周病 (P S R (Periodontal Screening and	4. 7) [TH-10]

	Recording))	
	(11) 菌周病 (P I I (Plaque Index))	4. 7) [TH-11]

3) 歯の診査情報レコードグループの7つのレコード間の関連イメージ

歯の診査情報レコードグループの7つのレコード間の関係は以下のようです。

「II. 基本状態レコード (TD)」で現在歯を記録した場合は、「III. 現在歯の内容レコード (TP)」を記録します（「IV. 欠損歯の内容レコード (TM)」は記録できません）。

「II. 基本状態レコード (TD)」で欠損歯を記録した場合（インプラントを除く）は、「IV. 欠損歯の内容レコード (TM)」を記録します（「III. 現在歯の内容レコード (TP)」は記録できません）。

「III. 現在歯の内容レコード (TP)」と「IV. 欠損歯の内容レコード (TM)」は排他関係です。

インプラントの「II. 基本状態レコード (TD)」は欠損歯としていますが、アバットメントや上部構造については「III. 現在歯の内容レコード (TP)」に記録します。

歯の診査情報 レコードグループ	I. 部位レコード (TB)	
	II. 基本状態レコード (TD)	
	現在歯【現在歯／】(状態不明) (レセプト表記略称名がG又はP) *	欠損歯 (レセプト表記略称名 : MT) *
	現在歯【健全歯／】(治療痕なし) *	欠損歯【喪失歯△】*
	現在歯【健全歯(シーラント:シ)】*	欠損歯【喪失歯 (う蝕が原因による喪失・永久歯) △】*
	現在歯【要観察歯 CO】*	欠損歯【喪失歯 (う蝕以外の原因による喪失・永久歯) ▲】*
	現在歯【要観察歯(サホライド:サ)】*	欠損歯【喪失歯 (乳歯、う蝕以外の原因による喪失・永久歯) ▲】*
	現在歯【未処置歯 C】*	欠損歯【喪失歯 (乳歯、う蝕以外の原因による喪失・永久歯) 無印】*
	現在歯【未処置歯(サホライド:サ)】*	欠損歯【喪失歯 (要補綴歯) △】*
	現在歯(残根上義歯)残根(未処置歯) *	欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯) (△)】*
	現在歯(残根上義歯)根面板等(処置歯) *	欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯・義歯) (△)】*
	現在歯(処置歯○)	欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯・義歯・床) (△)】*
	現在歯【要注意乳歯×】	欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯・義歯・人工歯) (△)】*
	現在歯【現在歯／】(上記以外、何か情報あり)	欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯・ポンティック) (△)】*
	現在歯(死後脱落(歯槽窩あり))、又は(死後脱落の疑い(歯槽窩あり)) *	欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯・隙)】*
		欠損歯【喪失歯 (インプラント・タイプ不明) (△)】*
		欠損歯【喪失歯 (インプラント・ブレードタイプ) (△)】*
		* 欠損歯【喪失歯 (インプラント・スクリュータイプ) (△)】*
		* 欠損歯【喪失歯 (インプラント・シリンダータイプ) (△)】*
		欠損歯【喪失歯 (インプラント・その他) (△)】*
		欠損歯【喪失歯 (補綴処置不要歯・永久歯) ×】*
		欠損歯(先天欠如歯) *
		欠損歯(歯槽窩なし、又は生前の欠損(歯槽窩なし)、又は生前の欠損の疑い(歯槽窩なし)) *
	III. 現在歯の内容レコード (TP)	IV. 欠損歯の内容レコード (TM) (インプラントを除く)
	V. その他レコード (TE)	
	VI. 標準プロファイル 26 項目レコード (TF)	
	VII. 歯科人間ドック検査表レコード (TH)	

【 】は歯科健診票の歯式欄に対応した内容です。

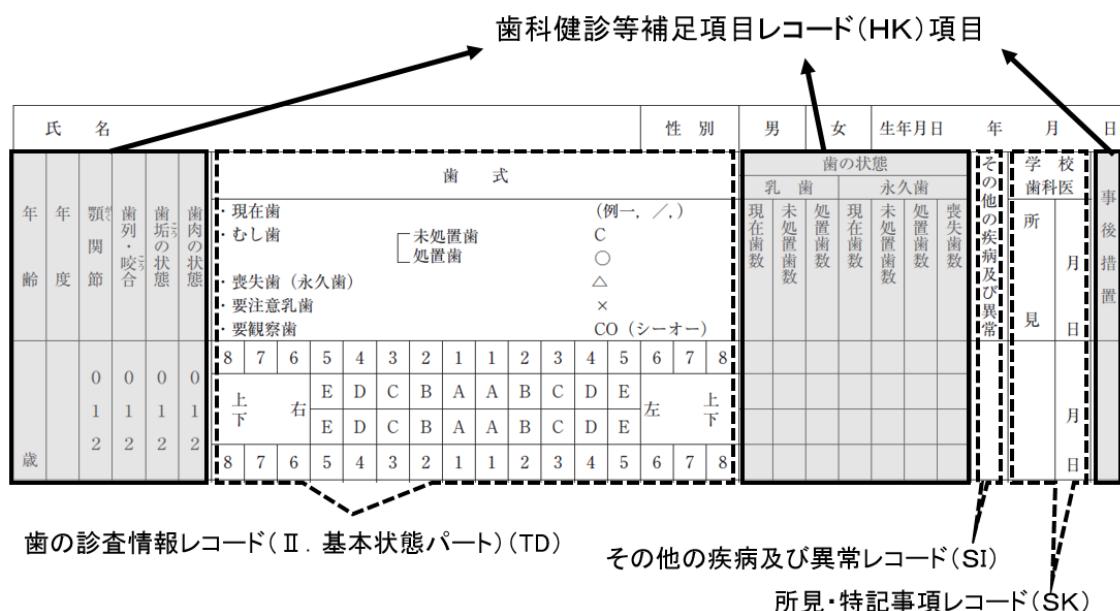
9. 歯科健診等補足項目レコード (HK) と他レコードとの関係

1) 歯科健診等補足項目レコードと他レコードとの関係イメージ

歯科健康診断等の情報のうち、歯式、その他の疾病及び異常、所見・特記事項以外の項目は、歯科健診等補足項目レコード (HK) に記録します。

歯式を記録する「歯の診査情報レコードグループ」、その他の疾病及び異常を記録する「その他の疾病及び異常レコード (SI)」、学校歯科医所見を記録する「所見・特記事項レコード (SK)」と歯科健診等補足項目レコード (HK) に記録する個々の歯科健康診断ごとの項目を合わせることで、それぞれの歯科健康診断等の情報を記録することができます。

例) 児童生徒健康診断票（歯・口腔）と各レコードの関係



2) 歯科健診等の種別

歯科健診等補足項目レコード (HK) に記録できる歯科健診等の種別を、以下に示します。

名称	補足符号
妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E01
1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E02
1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E03
2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E04
3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E05
4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E06
5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E07
6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E08
就学時健康診断	E09
学校歯科健康診断	E10
成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	E11
後期高齢者歯科口腔健康診査	E12
歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	E13
歯科人間ドック検査	E14
かかりつけ連携手帳	E15
WHO口腔健康診査 成人用	E16
WHO口腔健康診査 小児用	E17
INTERPOL DVI Form (Ante Mortem)	E18
INTERPOL DVI Form (Post Mortem)	E19
糖尿病連携手帳（歯科）	E20

10. 各レコードフォーマット

1) 入力機関情報レコード (ON)

入力機関情報を記録します。

入力機関情報レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	送信先機関種別	送信先機関都道府県コード	送信先機関名	送信先機関コード	入力機関種別	入力機関都道府県コード	入力機関名	入力機関コード	入力機関電話番号	診療科コード	予備1	予備2	
モード	英数	英数	数字	漢字	数字	数字	数字	漢字	数字	英数	数字	漢字	-	-
最大バイト数	2	2	2	80	7	2	2	80	7	15	3	80	-	-
項目形式	固定	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	固定	可変	可変	可変	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略	省略

	(15)	(16)	(17)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	-
最大バイト数	-	-	-
項目形式	-	-	-
記録必須	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [ON-1]

入力機関情報レコードを表す識別情報「ON」を記録します。

コード	内容	備考
ON	入力機関情報レコード	

(2) 送信先機関種別 [ON-2]

送信先の機関種別を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	他医療機関等	
02	委託業者	
03	社会保険診療報酬支払基金	
04	地域データベース	
05	ナショナルデータベース	

(3) 送信先機関都道府県コード [ON-3]

送信先機関の所在する都道府県コード（レセ電手引き別表2と同じ）を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	送信先機関都道府県コード	01～47

(4) 送信先機関名 [ON-4]

送信先機関名を全角40文字以内で記録します。（40文字を超える場合はレセ電と同様に略します。）

コード	内容	備考
(文字列)	送信先機関名	全角40文字以内

(5) 送信先機関コード [ON-5]

送信先が医療機関の場合は、7桁の医療機関コード（レセ電と同じ）を記録します。医療機関以外の場合は、7桁の例外コード9999999を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	送信先機関コード	医療機関以外：9999999

(6) 入力機関種別 [ON-6]

入力機関の種別を記録します。

コード	内容	備考

01	医療機関以外	
02	医療機関	

(7) 入力機関都道府県コード [ON-7]

データ入力機関の所在する都道府県コード（レセ電手引き別表2と同じ）を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	入力機関都道府県コード	01～47

(8) 入力機関名 [ON-8]

入力機関名を全角40文字以内で記録します。（40文字を超える場合はレセ電と同様に略します。）

コード	内容	備考
(文字列)	入力機関名	全角40文字以内

(9) 入力機関コード [ON-9]

医療機関の場合は、7桁の医療機関コード（レセ電と同じ）を記録します。医療機関以外の場合は、7桁の例外コード9999999を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	入力機関コード	医療機関以外：9999999

(10) 入力機関電話番号 [ON-10]

入力機関の電話番号を記録します。市外局番等は、レセ電に準じて半角の「-」「()」を用いて記録します。

コード	内容	備考
(英数)	入力機関電話番号	例 03-1234-5678 又は (03)1234-5678

(11) 診療科コード [ON-11]

SS-MIX2 統一診療科コード表 V1.0 の診療科コードを記録します。

通常は、歯科の2桁科コード「90」を記録します。出力システムが歯科以外の診療科コード情報を持っている場合は、その診療科コードを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	診療科コード	

(12) 診療科名 [ON-12]

(11) 診療科コード〔ON-11〕に対応するSS-MIX2 統一診療科コード表 V1.0 の診療科名を記録します。

通常は、歯科の2桁科コード「90」に対応する診療科名「歯科」を記録します。出力システムが歯科以外の診療科コード情報を持っている場合は、その診療科名を記録します。

コード (文字列)	内容	備考
	診療科名	全角40文字以内

2) 個人識別情報レコード (PN)

個人識別情報を記録します。

個人識別情報レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	保険者番号	被保険者証（手帳）等の記号	被保険者証（手帳）等の番号	本人・家族別	医療機関内等ID	個人確認用番号1（医療等ID）	個人確認用番号2（医療等ID）	診療・健診年月日	氏名	フリガナ	男女区別	生年月日	予備1
モード	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数	英数	英数	英数	数字	英数 又は 漢字	漢字	数字	数字	-
最大バイト数	2	8	38	38	2	16	64	64	8	80	80	2	8	-
項目形式	固定	固定	可変	可変	固定	可変	可変	可変	固定	可変	可変	固定	固定	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	必須	省略	省略	必須	必須	必須	必須	必須	省略

	(15)	(16)	(17)	(18)
項目	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	-	-
最大バイト数	-	-	-	-
項目形式	-	-	-	-
記録必須	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [PN-1]

個人識別情報レコードを表す識別情報「PN」を記録します。

コード	内容	備考
PN	個人識別情報レコード	

(2) 保険者番号 [PN-2]

保険者番号を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	保険者番号	

(3) 被保険者証（手帳）等の記号 [PN-3]

被保険者証（手帳）等の記号のみを記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	被保険者証等の記号	

(4) 被保険者証（手帳）等の番号 [PN-4]

被保険者証（手帳）等の番号のみを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	被保険者証等の番号	

(5) 本人・家族別 [PN-5]

本人・家族別を記録します。

コード	内容	備考
01	本人	
02	家族	

(6) 医療機関内等 I D [PN-6]

医療機関内 I D（カルテ番号等）や健診機関での健診番号、企業での社員番号等の個人識別 I Dを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	医療機関内等 I D	

(7) 個人確認用番号 1（医療等 I D） [PN-7]

個人確認用番号 1（医療等 I D）を記録します。現在は未整備のため記録は省略します。

コード	内容	備考

(英数)	個人確認用番号1（医療等ID）	
------	-----------------	--

（8）個人確認用番号2（医療等ID） [PN-8]

個人確認用番号2（医療等ID）を記録します。現在は未整備のため記録は省略します。

コード	内容	備考
(英数)	個人確認用番号2（医療等ID）	

（9）診療・健診年月日 [PN-9]

最終の診療・健診年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	診療・健診年月日	

（10）氏名 [PN-10]

対象者の氏名を、全て全角（最大40文字）又で記録します。姓名の間に全角スペースを記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	氏名	

（11）フリガナ [PN-11]

対象者氏名のフリガナを、全て全角（最大40文字）カタカナまたはひらがなで記録します。姓名の間に全角スペースを記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	フリガナ	

（12）男女区別 [PN-12]

男女区別を記録します。

コード	内容	備考
01	男	
02	女	

（13）生年月日 [PN-13]

対象者の生年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	生年月日	

3) 入力種別レコード (NS)

入力種別を記録します。

入力種別レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
項目	レコード識別情報	入力種別	最新初診年月日	最終診療年月日	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	数字	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	8	8	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [NS-1]

入力種別レコードを表す識別情報「NS」を記録します。

コード	内容	備考
NS	入力種別レコード	

(2) 入力種別 [NS-2]

該当する入力種別を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	初診時口腔診査	
02	治療による更新（処置履歴）	
03	妊娠婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E01
04	1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E02
05	1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E03
06	2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E04
07	3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E05
08	4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E06

09	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E07
10	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E08
11	就学時健康診断	E09
12	学校歯科健康診断	E10
13	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	E11
14	後期高齢者歯科口腔健康診査	E12
15	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	E13
16	歯科人間ドック検査	E14
17	かかりつけ連携手帳	E15
18	WHO口腔健康診査 成人用	E16
19	WHO口腔健康診査 小児用	E17
20	INTERPOL DVI Form (Ante Mortem)	E18
21	INTERPOL DVI Form (Post Mortem)	E19
22	糖尿病連携手帳（歯科）	E20

（3）最新初診年月日　〔 NS-3 〕

入力種別〔 NS-2 〕が初診時口腔診査：01、治療による更新（処置履歴）：02 の場合（診療データの場合）に、最新初診年月日を数字 8 枠（西暦年 4 枠+月 2 枠+日 2 枠）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	最新初診年月日	

（4）最終診療年月日　〔 NS-4 〕

入力種別〔 NS-2 〕が初診時口腔診査：01、治療による更新（処置履歴）：02 の場合（診療データの場合）に、最終診療年月日を数字 8 枠（西暦年 4 枠+月 2 枠+日 2 枠）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	最終診療年月日	

4) 歯の診査情報レコードグループ

1つの歯に関する情報を、以下の7つのレコードで記録します。

なお、I. 部位レコード（TB）を記録した場合は、II. 基本状態レコード（TD）およびVI. 標準プロファイル26項目レコード（TF）を必ず記録します。

4. 1) I. 部位レコード（TB）

I. 部位レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
項目	レコード識別情報	歯種コード	状態コード	部分コード	併存グループ連番	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	4	1	1	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	必須	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TB-1]

I. 部位レコードを表す識別情報「TB」を記録します。

コード	内容	備考
TB	I. 部位レコード	

(2) 歯種コード [TB-2]

歯式マスターの歯種コード（レセ電手引き別表15）4桁を記録します。

コード	内容	備考
1011	右側上顎中切歯	
1012	右側上顎側切歯	
1013	右側上顎犬歯	
1014	右側上顎第1小臼歯	
1015	右側上顎第2小臼歯	
1016	右側上顎第1大臼歯	

1017	右側上顎第 2 大臼齒	
1018	右側上顎第 3 大臼齒	
1021	左側上顎中切齒	
1022	左側上顎側切齒	
1023	左側上顎犬齒	
1024	左側上顎第 1 小臼齒	
1025	左側上顎第 2 小臼齒	
1026	左側上顎第 1 大臼齒	
1027	左側上顎第 2 大臼齒	
1028	左側上顎第 3 大臼齒	
1031	左側下顎中切齒	
1032	左側下顎側切齒	
1033	左側下顎犬齒	
1034	左側下顎第 1 小臼齒	
1035	左側下顎第 2 小臼齒	
1036	左側下顎第 1 大臼齒	
1037	左側下顎第 2 大臼齒	
1038	左側下顎第 3 大臼齒	
1041	右側下顎中切齒	
1042	右側下顎側切齒	
1043	右側下顎犬齒	
1044	右側下顎第 1 小臼齒	
1045	右側下顎第 2 小臼齒	
1046	右側下顎第 1 大臼齒	
1047	右側下顎第 2 大臼齒	
1048	右側下顎第 3 大臼齒	
1051	右側上顎乳中切齒	
1052	右側上顎乳側切齒	
1053	右側上顎乳犬齒	
1054	右側上顎第 1 乳臼齒	
1055	右側上顎第 2 乳臼齒	
1061	左側上顎乳中切齒	
1062	左側上顎乳側切齒	
1063	左側上顎乳犬齒	
1064	左側上顎第 1 乳臼齒	

1065	左側上顎第 2 乳臼齒	
1071	左側下顎乳中切齒	
1072	左側下顎乳側切齒	
1073	左側下顎乳犬齒	
1074	左側下顎第 1 乳臼齒	
1075	左側下顎第 2 乳臼齒	
1081	右側下顎乳中切齒	
1082	右側下顎乳側切齒	
1083	右側下顎乳犬齒	
1084	右側下顎第 1 乳臼齒	
1085	右側下顎第 2 乳臼齒	
101A	右側上顎中切齒近傍過剩齒	
101B	右側上顎側切齒近傍過剩齒	
101C	右側上顎犬齒近傍過剩齒	
101D	右側上顎第 1 小臼齒近傍過剩齒	
101E	右側上顎第 2 小臼齒近傍過剩齒	
101F	右側上顎第 1 大臼齒近傍過剩齒	
101G	右側上顎第 2 大臼齒近傍過剩齒	
101H	右側上顎第 3 大臼齒近傍過剩齒	
102A	左側上顎中切齒近傍過剩齒	
102B	左側上顎側切齒近傍過剩齒	
102C	左側上顎犬齒近傍過剩齒	
102D	左側上顎第 1 小臼齒近傍過剩齒	
102E	左側上顎第 2 小臼齒近傍過剩齒	
102F	左側上顎第 1 大臼齒近傍過剩齒	
102G	左側上顎第 2 大臼齒近傍過剩齒	
102H	左側上顎第 3 大臼齒近傍過剩齒	
103A	左側下顎中切齒近傍過剩齒	
103B	左側下顎側切齒近傍過剩齒	
103C	左側下顎犬齒近傍過剩齒	
103D	左側下顎第 1 小臼齒近傍過剩齒	
103E	左側下顎第 2 小臼齒近傍過剩齒	
103F	左側下顎第 1 大臼齒近傍過剩齒	
103G	左側下顎第 2 大臼齒近傍過剩齒	
103H	左側下顎第 3 大臼齒近傍過剩齒	

104A	右側下顎中切歯近傍過剰歯	
104B	右側下顎側切歯近傍過剰歯	
104C	右側下顎犬歯近傍過剰歯	
104D	右側下顎第1小臼歯近傍過剰歯	
104E	右側下顎第2小白歯近傍過剰歯	
104F	右側下顎第1大臼歯近傍過剰歯	
104G	右側下顎第2大臼歯近傍過剰歯	
104H	右側下顎第3大臼歯近傍過剰歯	
105A	右側上顎乳中切歯近傍過剰歯	
105B	右側上顎乳側切歯近傍過剰歯	
105C	右側上顎乳犬歯近傍過剰歯	
105D	右側上顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
105E	右側上顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
106A	左側上顎乳中切歯近傍過剰歯	
106B	左側上顎乳側切歯近傍過剰歯	
106C	左側上顎乳犬歯近傍過剰歯	
106D	左側上顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
106E	左側上顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
107A	左側下顎乳中切歯近傍過剰歯	
107B	左側下顎乳側切歯近傍過剰歯	
107C	左側下顎乳犬歯近傍過剰歯	
107D	左側下顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
107E	左側下顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
108A	右側下顎乳中切歯近傍過剰歯	
108B	右側下顎乳側切歯近傍過剰歯	
108C	右側下顎乳犬歯近傍過剰歯	
108D	右側下顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
108E	右側下顎第2乳臼歯近傍過剰歯	

(3) 状態コード [TB-3]

歯式マスターの状態コード（レセ電手引き別表16）1桁を記録します。網掛けは、レセ電での任意項目です。

コード	内容	備考
0	現存歯	
1	部（部を示す場合に使用）	

2	欠損歯	
3	支台歯	
4	分割抜歯支台（根）	レセ電任意項目
5	便宜抜髓支台歯	
6	残根	レセ電任意項目
7	部インプラント	レセ電任意項目
8	部近心隙	
9	近心位に存在	レセ電任意項目

(4) 部分コード [TB-4]

歯式マスターの部分コード（レセ電手引き別表17）1桁を記録します。網掛けは、レセ電での任意項目です。

コード	内容	備考
0	部分指定なし	
1	遠心頬側根	レセ電任意項目
2	近心頬側根	レセ電任意項目
3	近心頬側根および遠心頬側根	レセ電任意項目
4	舌側（口蓋）根	レセ電任意項目
5	舌側（口蓋）根および遠心頬側根	レセ電任意項目
6	舌側（口蓋）根および近心頬側根	レセ電任意項目
7	遠心根	
8	近心根	

(5) 併存グループ連番 [TB-5]

現在歯が残根で残根上義歯が装着されているなど、当該歯に複数の情報がある場合（歯種コードが同一で、状態コードあるいは部分コードが異なる場合）は、歯の診査情報レコードグループを併存させ、複数回繰り返して記載します。

併存する歯の診査情報レコードグループはそれぞれ連番をつけて区別し、この連番を併存グループ連番と呼びます。すなわち、併存グループ連番とは、同一歯で歯の診査情報レコードグループが繰り返され併存している場合に、それを明示するために使用される番号のことです。（例：残根と残根上義歯を記録する場合、残根を記録するグループの併存グループ連番は1を記録し、残根上義歯を記録するグループは2番目のグループとなるので併存グループ連番は2を記録します。）

コード	内容	備考
(省略)	併存グループなし	

(数字)	併存グループ連番	
------	----------	--

歯の診査情報レコードグループが併存する場合の記録例

歯の診査情報レコードグループが併存する場合の記録例を I. 部位レコード (TB)、II. 基本状態レコード (TD)、III. 現在歯の内容レコード (TP)、IV. 欠損歯の内容レコード (TM)について、以下に例示します。

例 1) 歯の診査情報レコードグループの併存なしの例（インプラントで上部構造が冠単冠やブリッジの場合）

TB,,7,,,・状態コード [TB-3] : 7 「部インプラント」、併存グループ連番 [TB-5] : 「省略」

TD, 62, …, ・歯の基本状態 [TD-2] : 62 「欠損歯【喪失歯（インプラント・タイプ不明）（△）】」

TP, …, 01, ・処置歯（全部修復） [TP-21] : 01 「全部修復（全部金属冠・銀色）（FMC）」

例 2) 歯の診査情報レコードグループの併存ありの例（残根上義歯の場合）

連番 1 で残根の情報を記録します。

TB,,6,,1,・状態コード [TB-3] : 6 「残根」、併存グループ連番 [TB-5] : 1

TD, 09, …, ・歯の基本状態 [TD-2] 09 「現在歯（残根上義歯）根面板等（処置歯）」

TP, …, 01, ・現在歯の内容；処置歯（その他修復） [TP-22] : 01 「根面板（金属・銀色）」

連番 2 で義歯の情報を記録します。

TB,,2,,2,・状態コード [TB-3] 2 「欠損歯」、併存グループ連番 [TB-5] : 2

TD, 57, …, ・歯の基本状態 [TD-2] : 57 「欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯）（△）】」

TM,,02, …, ・欠損歯の内容；有床義歯 [TM-4] : 02 「有床義歯（レジン床）」

例 3) 歯の診査情報レコードグループの併存ありの例（インプラント義歯の場合）

連番 1 でインプラントの情報を記録します。

TB,,7,,1,・状態コード [TB-3] : 7 「部インプラント」、併存グループ連番 [TB-5] : 1

TD, 62, …, ・歯の基本状態 [TD-2] : 62 「欠損歯【喪失歯（インプラント・タイプ不明）（△）】」

TP, …, 10, ・現在歯の内容；処置歯（その他修復） [TP-22] : 10 「アバットメント（インプラント）」

連番 2 で義歯の情報を記録します。

TB,,2,,2,・状態コード [TB-3] : 2 「欠損歯」、併存グループ連番 [TB-5] : 2

TD, 57, …, ・歯の基本状態 [TD-2] : 57 「欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯）（△）】」

TM,,05, …, ・欠損歯の内容；有床義歯 [TM-4] : 05 「有床義歯（金属床）」

4. 2) II. 基本状態レコード (TD)

当該歯の基本的状態（現在歯（健全歯、未処置歯、処置歯）、欠損歯）を記録します。

「I. 部位レコード (TB)」を記録した場合は、必ず記録します。

II. 基本状態レコードフォーマット

項目	(1) レコード識別情報	(2) 歯の基本状態	歯科健診記号	(4) 予備1	(5) 予備2	(6) 予備3	(7) 予備4	(8) 予備5
モード	英数	英数	数字	-	-	-	-	-
最大バット数	2	2	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TD-1]

II. 基本状態レコードを表す識別情報「TD」を記録します。

コード	内容	備考
TD	II. 基本状態レコード	

(2) 歯の基本状態 [TD-2]

当該歯の基本的状態（現在歯（健全歯、未処置歯、処置歯）、欠損歯）を記録します。

【】内は、歯科健診票の歯式欄に対応した内容です。同じ健診記号でも健診の種類によって内容が異なる場合があるので、該当するものを記録します。

なお、「隙」については、この項以降、便宜的に欠損歯として扱っています。

インプラントのII. 基本状態レコード (TD) は欠損歯としていますが、アバットメントや上部構造についてはIII. 現在歯の内容レコード (TP) に記録します。

コード	内容	備考
01	現在歯【現在歯／】（残存歯）（状態不明）（レセプト表記略 称名がG又はPの場合）*	
02	現在歯【健全歯／】（治療痕なし）*	

03	現在歯【健全歯（シーラント：シ）】*	
04	現在歯【要観察歯CO】*	
05	現在歯【要観察歯（サホライド：サ）】*	
06	現在歯【未処置歯C】*	
07	現在歯【未処置歯（サホライド：サ）】*	
08	現在歯（残根上義歯）残根（未処置歯）*	
09	現在歯（残根上義歯）根面板等（処置歯）*	
10	現在歯【処置歯○】	
11	現在歯【要注意乳歯×】	
12	現在歯【現在歯／】（上記以外、何か情報あり）	
13	現在歯（死後脱落（歯槽窩あり））、又は（死後脱落の疑い（歯槽窩あり））*	死後記録
50	欠損歯（レセプト表記略称名：MT）*	
51	欠損歯【喪失歯△】*	
52	欠損歯【喪失歯（う蝕が原因による喪失・永久歯）△】*	
53	欠損歯【喪失歯（う蝕以外の原因による喪失・永久歯）▲】*	
54	欠損歯【喪失歯（乳歯、う蝕以外の原因による喪失・永久歯）無印】*	
55	欠損歯【喪失歯（要補綴歯）△】*	
56	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯）（△）】*	
57	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯）（△）】*	
58	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯・床）（△）】*	
59	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯・人工歯）（△）】*	
60	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・ポンティック）（△）】*	
61	欠損歯（欠損補綴歯・隙）*	
62	欠損歯【喪失歯（インプラント・タイプ不明）（△）】*	
63	欠損歯【喪失歯（インプラント・ブレードタイプ）（△）】*	
64	欠損歯【喪失歯（インプラント・スクリュータイプ）（△）】*	
65	欠損歯【喪失歯（インプラント・シリンドータイプ）（△）】*	
66	欠損歯【喪失歯（インプラント・その他）（△）】*	
67	欠損歯【喪失歯（補綴処置不要歯・永久歯）×】*	
68	欠損歯（先天欠如歯）*	
69	欠損歯（歯槽窩なし、又は生前の欠損（歯槽窩なし）、又は生前の欠損の疑い（歯槽窩なし））*	死後記録

注意) 将来項目追加があっても現在歯と欠損歯のコードが明確に区分できるよう、現在歯は01から、欠損歯は50からと幅を持たせてあります。

(3) 歯科健診記号 [TD-3]

当該歯の基本的状態 [TD-2] (備考参照) に対応する歯科健診記号を記録します。

コード	内容	備考
01	／ (現在歯、または健全歯)	[TD-2] 01,02,12
02	C (未処置歯)	[TD-2] 06,08
03	○ (処置歯)	[TD-2] 09,10
04	△ (欠損歯、または喪失歯)	[TD-2] 50,51,52,53,54,55,67,68
05	(△) (欠損補綴歯、インプラント含む)	[TD-2] 56,57,58,59,60,61,62,63,64,65,66
06	シ (シーラント)	[TD-2] 03
07	サ (サホライド)	[TD-2] 05,07
08	CO (要観察歯)	[TD-2] 04
09	× (要注意乳歯)	[TD-2] 11

※インプラントのII. 基本状態レコード (TD) は欠損歯としていますが、アバットメントや上部構造についてはIII. 現在歯の内容レコード (TP) に記録します。

※INTERPOL DVI Forms の歯科チャートでは、アマルガムは「黒色」、金は「赤色」、歯冠色材料は「緑色」、欠損歯は「×」で記載されています。

4. 3) III. 現在歯の内容レコード (TP)

歯の基本状態が現在歯の場合に、その内容を記録します。

III. 現在歯の内容レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	併存レコード連番(TP)	生活歯・失活歯	歯の萌出異常等	歯の位置異常	歯根の分割	歯の形態異常・形成異常	過剰歯	未処置歯(う蝕等、治療中を含む)	テンポラリークラウン	処置歯(部分修復)	窓洞形態	歯面(切端・咬合面IO*)	歯面(唇側面・頬側面B*)
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)
項目	歯面(口蓋側面・舌側面P L*)	歯面(近心面M*)	歯面(遠心面D*)	歯の主な部位(歯冠部)	歯の主な部位(歯頸部)	歯の主な部位(歯根部)	処置歯(全部修復)	処置歯(その他修復)	連結冠・ブリッジ支台歯	連結冠・ブリッジ番号	レストシート	クラスプ	固定式矯正装置	暫間固定
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)
項目	歯肉の状態	歯石沈着	歯根のう胞	ろう孔	骨瘤	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TP-1]

III. 現在歯の内容レコードを表す識別情報「TP」を記録します。

コード	内容	備考
TP	III. 現在歯の内容レコード	

(2) 併存レコード連番 [TP-2]

1歯2窩洞などの複数窩洞や全部金属冠装着歯の歯頸部に2次う蝕があるなど、当該歯の「現在歯の内容」に複数の情報がある場合（当該歯の歯種コード、状態コード、部分コードが同一の場合に限る）は、併存レコードとして別レコードに記録します。併存レコード連番は併存するレコードを連番で記録します。（例：1歯2窩洞の場合、1窩洞目では併存レコード連番は1を記録し、2窩洞目では併存レコード連番は2を記録します。）

なお、(29)歯肉の状態 [TP-29]、(30)歯石沈着 [TP-30]、(31)歯根のう胞 [TP-31]、(32)ろう孔 [TP-32]、(33)骨瘤 [TP-33] の記録は、最初のレコードのみに記録します。

コード	内容	備考
(数字)	併存レコード連番	

(3) 生活歯・失活歯 [TP-3]

現在歯の場合、生活歯、失活歯の別を記録します。生活歯か失活歯か不明の場合は記載を省略します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	生活歯	
02	失活歯 (根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4等)	
03	失活歯 (歯根端切除歯)	

(4) 歯の萌出異常等 [TP-4]

現在歯の場合、主な歯の萌出異常や萌出途中を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	半埋伏歯 (H R T) *	
02	半埋伏歯 (H R T) (水平) *	
03	埋伏歯 (R T) (詳細不明) *	
04	埋伏歯 (R T) (水平) *	
05	埋伏歯 (完全) (C R T) *	
06	水平埋伏智歯 (H I T) *	
07	未萌出歯*	
08	萌出途中*	

(5) 歯の位置異常 [TP-5]

現在歯の場合、主な歯の位置異常を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	捻転歯 (R O T)	
02	転位歯	
03	傾斜歯	
04	叢生	
05	歯間離開	
06	歯の位置異常 (その他)	

(6) 歯根の分割 [TP-6]

現在歯が歯根分割歯、ヘミセクション歯（分割抜歯歯）の場合、あるいは欠損歯（ポンティック）がヘミセクション歯（分割抜歯歯）の場合、歯根の状態を記録します。

コード	内容	備考
00	部分指定なし（該当なし）	
01	遠心頬側根	
02	近心頬側根	
03	近心頬側根および遠心頬側根	
04	舌側（口蓋）根	
05	舌側（口蓋）根および遠心頬側根	
06	舌側（口蓋）根および近心頬側根	
07	遠心根	
08	近心根	
09	歯根分割歯	
10	歯根（部位不明）	

（7）歯の形態異常・形成異常〔TP-7〕

現在歯の場合、主な歯の形態異常、形成異常を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	弯曲根	
02	癒合歯	
03	癒着歯	
04	巨大歯	
05	矮小歯	
06	円錐歯	
07	エナメル質形成不全（E H p）	
08	斑状歯	
09	変色歯	
10	ピンク歯	（死後記録）
11	結節（切歯）	
12	結節（中心）	
13	結節（カラベリ）	
14	結節（臼旁）	
15	結節（臼後）	
16	歯の発育異常	

17	歯の形態異常（その他）	
18	歯の形成異常（その他）	

(8) 過剰歯 [TP-8]

現在歯が過剰歯（歯種コード〔TB-2〕：101A～108E）の場合に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	過剰歯（SNT）	
02	過剰埋伏歯	

(9) 未処置歯（う蝕等、治療中を含む） [TP-9]

現在歯が未処置歯（歯の基本状態〔TD-2〕：06又は07）あるいは現在歯（残根上義歯）残根（未処置歯）〔TD-2〕：08）の場合に、う蝕等未処置歯（歯内療法中など歯の修復処置が完了していない状態、又は修復物等が脱落したままの状態（いわゆる形成痕）含む）の内容を記録します。

支台築造装着後のテンポラリークラウン装着のない歯冠形成歯は、支台築造として記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	う歯（未処置歯C）（程度不明）*	
02	C 1 *	
03	C 2 *	
04	C 3 *	
05	C 1 // *	
06	C 2 // *	
07	C 3 // *	
08	仮封・暫間充填（テンポラリークラウンを除く）・治療中 *	
09	C 4 *	
10	残根*	
11	残根（残根上義歯）*	
12	咬耗（Att）*	
13	磨耗（Abr）*	
14	歯質くさび状欠損（WSD）*	
15	歯の破折（Fract）*	

16	歯の酸蝕症*	
17	歯の酸蝕症疑い(±)*	
18	歯の酸蝕症第1度(E1)(Ero)*	
19	歯の酸蝕症第2度(E2)(Ero)*	
20	歯の酸蝕症第3度(E3)(Ero)*	
21	歯の酸蝕症第4度(E4)(Ero)*	
22	窩洞形成歯(単純)(修復物等脱落した状態含む)*	
23	窩洞形成歯(複雑)(修復物等脱落した状態含む)*	
24	窩洞形成歯(単純・複雑の情報なし)(修復物等脱落した状態含む)*	
25	窩洞形成歯(支台築造)(支台築造脱落した状態含む)*	
26	歯冠形成歯(部分冠)(部分冠脱落した状態含む)*	
27	歯冠形成歯(全部冠)(全部冠脱落した状態含む)*	
28	支台築造(メタルコア・銀色)(Mコア)*	
29	支台築造(メタルコア・黒色)(Mコア)*	
30	支台築造(メタルコア・金色)(Mコア)*	
31	支台築造(非金属コア・歯冠色他)(コア)*	

(10) テンポラリークラウン [TP-10]

現在歯または欠損歯(インプラント、ポンティック)にテンポラリークラウン(TeC)、リティナー、プロビジョナルレストレーションが装着されている場合に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	部分修復のテンポラリークラウン(TeC)*	
02	全部修復のテンポラリークラウン(TeC)*	
03	その他修復のテンポラリークラウン(TeC)*	
04	ブリッジのリティナー(5歯以下)・クラウン(支台歯)*	
05	ブリッジのリティナー(6歯以上)・クラウン(支台歯)*	
06	歯周治療用装置(冠形態)*	
07	歯周治療用装置(冠形態)ブリッジ・クラウン(支台歯)*	
08	プロビジョナルクラウン*	
09	プロビジョナルブリッジ・クラウン(支台歯)*	

(11) 処置歯（部分修復） [TP-11]

現在歯が部分修復されている場合に記録します。

部分修復の内容が3／4冠で歯面の情報がない場合は切端と唇側面以外の修復であるとして、また、部分修復の内容が4／5冠で歯面の情報がない場合は頬側面以外の修復であるとして、それぞれ（13）歯面（切端・咬合面IO*）[TP-13]～（17）歯面（遠心面D*）[TP-17]および（11）切端・咬合面・IO [TF-11]～（15）遠心面・D [TF-15]の歯面をすべて記録します。

内容が部分修復の場合は、（18）歯の主な部位（歯冠部）[TP-18]は「歯冠部」を記録します。

（部分修復が歯頸部や歯根部に及んでいない場合は、（19）歯の主な部位（歯頸部）[TP-19]と（20）歯の主な部位（歯根部）[TP-20]に、それぞれ「該当なし」を記録します。）

処置歯（全部修復）[TP-21]が記録された場合は「該当なし」を記録します（排他関係です）。

「単純窩洞・複雑窩洞の情報なし（単純・複雑の情報なし）」を記録する場合でも、歯面の情報があれば、（13）歯面（切端・咬合面IO*）[TP-13]～（17）歯面（遠心面D*）[TP-17]に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	部分修復・単純窩洞（歯冠色充填）（C F、R F、G C F）*	
02	部分修復・複雑窩洞（歯冠色充填）（C F、R F、G C F）*	
03	部分修復（単純・複雑の情報なし）（歯冠色充填）（C F、R F、G C F）*	
04	部分修復・単純窩洞（アマルガム充填）（A F）*	
05	部分修復・複雑窩洞（アマルガム充填）（A F）*	
06	部分修復（単純・複雑の情報なし）（アマルガム充填）（A F）*	
07	部分修復（金箔充填・金色）*	
08	部分修復・単純窩洞（金属インレー・銀色）（I n）*	
09	部分修復・単純窩洞（金属インレー・黒色）（I n）*	
10	部分修復・単純窩洞（金属インレー・金色）（I n）*	
11	部分修復・単純窩洞（非金属インレー・レジン系（様）・歯冠色）（I n）*	
12	部分修復・単純窩洞（非金属インレー・セラミック系（様）・	

	歯冠色) (I n) *	
13	部分修復・単純窩洞(非金属インレー・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色) (I n) *	
14	部分修復・複雑窩洞(金属インレー・銀色) (I n) *	
15	部分修復・複雑窩洞(金属インレー・黒色) (I n) *	
16	部分修復・複雑窩洞(金属インレー・金色) (I n) *	
17	部分修復・複雑窩洞(非金属インレー・レジン系(様)・歯冠色) (I n) *	
18	部分修復・複雑窩洞(非金属インレー・セラミック系(様)・歯冠色) (I n) *	
19	部分修復・複雑窩洞(非金属インレー・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色) (I n) *	
20	部分修復(単純・複雑の情報なし)(金属インレー・銀色) (I n) *	
21	部分修復(単純・複雑の情報なし)(金属インレー・黒色) (I n) *	
22	部分修復(単純・複雑の情報なし)(金属インレー・金色) (I n) *	
23	部分修復(単純・複雑の情報なし)(非金属インレー・レジン系(様)・歯冠色) (I n) *	
24	部分修復(単純・複雑の情報なし)(非金属インレー・セラミック系(様)・歯冠色) (I n) *	
25	部分修復(単純・複雑の情報なし)(非金属インレー・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色) (I n) *	
26	部分修復(金属アンレー・銀色) *	
27	部分修復(金属アンレー・黒色) *	
28	部分修復(金属アンレー・金色) *	
29	部分修復(非金属アンレー・レジン系(様)・歯冠色) *	
30	部分修復(非金属アンレー・セラミック系(様)・歯冠色) *	
31	部分修復(非金属アンレー・材質不明、又は材質記載なし)・歯冠色) *	
32	部分修復(3/4金属冠・銀色) (3/4 C r o) *	
33	部分修復(3/4金属冠・黒色) (3/4 C r o) *	
34	部分修復(3/4金属冠・金色) (3/4 C r o) *	
35	部分修復(3/4非金属冠・レジン系(様)・歯冠色) (3/	

	4 C r o) *	
36	部分修復（3／4非金属冠・セラミック系（様）・歯冠色）（3／4 C r o) *	
37	部分修復（3／4非金属冠・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色）（3／4 C r o) *	
38	部分修復（4／5金属冠・銀色）（4／5 C r o) *	
39	部分修復（4／5金属冠・黒色）（4／5 C r o) *	
40	部分修復（4／5金属冠・金色）（4／5 C r o) *	
41	部分修復（4／5非金属冠・レジン系（様）・歯冠色）（4／5 C r o) *	
42	部分修復（4／5非金属冠・セラミック系（様）・歯冠色）（4／5 C r o) *	
43	部分修復（4／5非金属冠・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色）（4／5 C r o) *	
44	部分修復（ラミネートベニア・レジン系（様）・歯冠色) *	
45	部分修復（ラミネートベニア・セラミック系（様）・歯冠色) *	
46	部分修復（ラミネートベニア・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色) *	
47	部分修復（接着金属冠・銀色) *	
48	部分修復（接着金属冠・黒色) *	
49	部分修復（接着金属冠・金色) *	
50	部分修復（接着非金属冠・レジン系（様）・歯冠色) *	
51	部分修復（接着非金属冠・セラミック系（様）・歯冠色) *	
52	部分修復（接着非金属冠・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色) *	

(12) 窩洞形態 [TP-12]

現在歯が部分修復で充填またはインレーの場合、単純窩洞（隣接歯との接触面を含まない窩洞）か複雑窩洞（隣接歯との接触面を含む窩洞）の別を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	単純窩洞（充填）	
02	複雑窩洞（充填）	
03	単純窩洞（インレー）	

(13) 歯面（切端・咬合面I O*） [TP-13]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。歯面は「該当なし」も含めて（13）歯面（切端・咬合面I O*）[TP-13]～（17）歯面（遠心面D*）[TP-17]すべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	切端・咬合面I O（切端I又は咬合面O）*	

(14) 歯面（唇側面・頬側面B*） [TP-14]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。歯面は「該当なし」も含めて（13）歯面（切端・咬合面I O*）[TP-13]～（17）歯面（遠心面D*）[TP-17]すべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	唇側面・頬側面B（唇側面L a、頬側面B又は口腔前庭面V）*	

(15) 歯面（口蓋側面・舌側面P L*） [TP-15]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。歯面は「該当なし」も含めて（13）歯面（切端・咬合面I O*）[TP-13]～（17）歯面（遠心面D*）[TP-17]すべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	口蓋側面・舌側面P L（口蓋側面P又は舌側面L（L i））*	

(16) 歯面（近心面M*） [TP-16]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。歯面は「該当なし」も含めて（13）歯面（切端・咬合面I O*）[TP-13]～（17）歯面（遠心面D*）[TP-17]すべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	近心面M*	

(17) 歯面（遠心面D*） [TP-17]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。歯面は「該当なし」も含めて（13）歯面（切端・咬合面I O*）[TP-13]～（17）歯面（遠心面D*）[TP-17]すべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	遠心面D*	

(18) 歯の主な部位（歯冠部） [TP-18]

情報の主な部位が歯冠部の場合（全部修復、部分修復、歯冠部の充填など）に記録します。歯の主な部位を記録する場合は、「該当なし」も含めて（18）歯の主な部位（歯冠部）[TP-18]～（20）歯の主な部位（歯根部）[TP-20]）すべて記録します。

主な部位が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	歯冠部	

(19) 歯の主な部位（歯頸部） [TP-19]

情報の主な部位が歯頸部の場合（歯質くさび状欠損、歯頸部の充填など）に記録します。歯の主な部位を記録する場合は、「該当なし」も含めて（18）歯の主な部位（歯冠部）[TP-18]～（20）歯の主な部位（歯根部）[TP-20]）すべて記録します。

主な部位が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	歯頸部	

(20) 歯の主な部位（歯根部） [TP-20]

情報の主な部位が歯根部の場合（根面う蝕、根面の充填など）に記録します。歯の主な部位を記録する場合は、「該当なし」も含めて（18）歯の主な部位（歯冠部）[TP-18]～（20）歯の主な部位（歯根部）[TP-20]）すべて記録します。

主な部位が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	歯根部	
02	根尖部（歯の根尖部。根尖部歯槽骨は除く。）	

（21）処置歯（全部修復）〔TP-21〕

現在歯あるいは欠損歯（インプラント）が全部修復されている場合に記録します。

内容が全部修復の場合は、（18）歯の主な部位（歯冠部）〔TP-18〕は「歯冠部」を記録します。

（全部修復が歯頸部や歯根部に及んでいない場合は、（19）歯の主な部位（歯頸部）〔TP-19〕と（20）歯の主な部位（歯根部）〔TP-20〕は、それぞれ「該当なし」を記録します。）

処置歯（部分修復）〔TP-11〕が記録された場合は「該当なし」を記録します（排他関係です）。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	全部修復（全部金属冠・銀色）（FMC）*	
02	全部修復（全部金属冠・黒色）（FMC）*	
03	全部修復（全部金属冠・金色）（FMC）*	
04	全部修復（全部非金属冠・レジン系（様）・歯冠色）（J C）*	
05	全部修復（全部非金属冠・セラミック系（様）・歯冠色）（J C）*	
06	全部修復（全部非金属冠・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色）（J C）*	
07	全部修復（前装金属冠・銀色）（前装MC）*	
08	全部修復（前装金属冠・黒色）（前装MC）*	
09	全部修復（前装金属冠・金色）（前装MC）*	
10	全部修復（メタルボンドクラウン・銀色）（MB）*	
11	全部修復（メタルボンドクラウン・黒色）（MB）*	
12	全部修復（メタルボンドクラウン・金色）（MB）*	
13	全部修復（コーンス外冠・全部金属冠・銀色）*	
14	全部修復（コーンス外冠・全部金属冠・黒色）*	
15	全部修復（コーンス外冠・全部金属冠・金色）*	
16	全部修復（コーンス外冠・硬質レジン前装金属冠・銀色）*	
17	全部修復（コーンス外冠・硬質レジン前装金属冠・黒色）*	

18	全部修復（コーンス外冠・硬質レジン前装金属冠・金色）*	
19	全部修復（コーンス外冠・メタルボンドクラウン・銀色）*	
20	全部修復（コーンス外冠・メタルボンドクラウン・黒色）*	
21	全部修復（コーンス外冠・メタルボンドクラウン・金色）*	
22	全部修復（帶環金属冠・種類不明・銀色）*	
23	全部修復（帶環金属冠・種類不明・黒色）*	
24	全部修復（帶環金属冠・種類不明・金色）*	
25	全部修復（帶環金属冠・嚼面圧印冠・銀色）*	
26	全部修復（帶環金属冠・嚼面圧印冠・黒色）*	
27	全部修復（帶環金属冠・嚼面圧印冠・金色）*	
28	全部修復（帶環金属冠・嚼面充実冠・銀色）(PK)*	
29	全部修復（帶環金属冠・嚼面充実冠・黒色）(PK)*	
30	全部修復（帶環金属冠・嚼面充実冠・金色）(PK)*	
31	全部修復（帶環金属冠・嚼面铸造冠・銀色）(CCK)*	
32	全部修復（帶環金属冠・嚼面铸造冠・黒色）(CCK)*	
33	全部修復（帶環金属冠・嚼面铸造冠・金色）(CCK)*	
34	全部修復（帶環金属冠・開面金冠・銀色）*	
35	全部修復（帶環金属冠・開面金冠・黒色）*	
36	全部修復（帶環金属冠・開面金冠・金色）*	
37	全部修復（歯冠継続歯・レジン前装継続歯・銀色）(PC)*	
38	全部修復（歯冠継続歯・レジン前装継続歯・黒色）(PC)*	
39	全部修復（歯冠継続歯・レジン前装継続歯・金色）(PC)*	
40	全部修復（歯冠継続歯・全部レジン冠継続歯・歯冠色）(PC)*	
41	全部修復（乳歯冠・乳歯金属冠・銀色）*	
42	全部修復（乳歯冠・複合レジン冠・歯冠色）*	
43	全部修復（小児保険装置・銀色）*	

(22) 処置歯（その他修復） [TP-22]

現在歯が処置歯（部分修復）または処置歯（全部修復）以外の修復の場合、あるいは欠損歯（インプラント）が処置歯（全部修復）以外の修復の場合に記録します。

処置歯（部分修復）[TP-11] または処置歯（全部修復）[TP-21] で有りが記録された場合は「該当なし」を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	根面板（金属・銀色）*	

02	根面板（金属・黒色）*	
03	根面板（金属・金色）*	
04	根面板（非金属・レジン系（様）・歯冠色他）*	
05	根面板（非金属・セラミック系（様）・歯冠色他）*	
06	根面板（非金属・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色他） *	
07	コーカス内冠（金属冠・銀色）	
08	コーカス内冠（金属冠・黒色）	
09	コーカス内冠（金属冠・金色）	
10	アバットメント（インプラント）	
11	アタッチメント（磁性）	
12	アタッチメント（バー）	
13	アタッチメント（その他）	

（23）連結冠・ブリッジ支台歯 [TP-23]

現在歯の処置歯（部分修復）あるいは処置歯（全部修復）が連結冠あるいはブリッジ支台歯、隙の支台歯の場合に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	連結冠（インプラント含む）	
02	ブリッジ支台歯（インプラント含む）*	
03	隙の支台歯（インプラント含む）*	

（24）連結冠・ブリッジ番号 [TP-24]

連結冠あるいはブリッジ（Br）が同顆何装置目かを記録します。

記録順はレセ電と同様に右上遠心から左上遠心、右下遠心から左下遠心の順に何装置目かを記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	同顆1装置目（固定性）	
02	同顆2装置目（固定性）	
03	同顆3装置目（固定性）	
04	同顆4装置目（固定性）	
05	同顆5装置目（固定性）	
06	同顆6装置目（固定性）	

07	同顆 7 装置目 (固定性)	
08	同顆 8 装置目 (固定性)	
09	同顆 1 装置目 (半固定性・可撤性)	
10	同顆 2 装置目 (半固定性・可撤性)	
11	同顆 3 装置目 (半固定性・可撤性)	
12	同顆 4 装置目 (半固定性・可撤性)	
13	同顆 5 装置目 (半固定性・可撤性)	
14	同顆 6 装置目 (半固定性・可撤性)	
15	同顆 7 装置目 (半固定性・可撤性)	
16	同顆 8 装置目 (半固定性・可撤性)	

(25) レストシート [TP-25]

現在歯が鉤歯の場合、レストシート、ガイドプレーン等の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	レストシート等あり	

(26) クラスプ [TP-26]

現在歯が鉤歯の場合、クラスプ、間接支台装置（レスト、フック、スパー又は線鉤（単純鉤））等の種類を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	鉤（内容不明）	
02	鋳造鉤（双子鉤・銀色）（C1）	
03	鋳造鉤（双子鉤・黒色）（C1）	
04	鋳造鉤（双子鉤・金色）（C1）	
05	鋳造鉤（二腕鉤・レスト付き・銀色）（C1）	
06	鋳造鉤（二腕鉤・レスト付き・黒色）（C1）	
07	鋳造鉤（二腕鉤・レスト付き・金色）（C1）	
08	線鉤（双子鉤・銀色）（C1）	
09	線鉤（双子鉤・黒色）（C1）	
10	線鉤（双子鉤・金色）（C1）	
11	線鉤（二腕鉤・レスト付き・銀色）（C1）	
12	線鉤（二腕鉤・レスト付き・黒色）（C1）	
13	線鉤（二腕鉤・レスト付き・金色）（C1）	

14	線鉤（レストのないもの・銀色）（C 1）	
15	線鉤（レストのないもの・黒色）（C 1）	
16	線鉤（レストのないもの・金色）（C 1）	
17	コンビネーション鉤（二腕鉤・銀色）（コンビC 1）	
18	コンビネーション鉤（二腕鉤・黒色）（コンビC 1）	
19	コンビネーション鉤（二腕鉤・金色）（コンビC 1）	
20	コンビネーション鉤（双子鉤・銀色）（コンビC 1）	
21	コンビネーション鉤（双子鉤・黒色）（コンビC 1）	
22	コンビネーション鉤（双子鉤・金色）（コンビC 1）	
23	非金属鉤（歯冠色）	
24	非金属鉤（歯肉色）	
25	フック（銀色）	有効期限平成30年3月31日
26	フック（黒色）	有効期限平成30年3月31日
27	フック（金色）	有効期限平成30年3月31日
28	スパー（銀色）	有効期限平成30年3月31日
29	スパー（黒色）	有効期限平成30年3月31日
30	スパー（金色）	有効期限平成30年3月31日
31	間接支台装置（レスト、フック、スパー又は線鉤（単純鉤））（銀色）	
32	間接支台装置（レスト、フック、スパー又は線鉤（単純鉤））（黒色）	
33	間接支台装置（レスト、フック、スパー又は線鉤（単純鉤））（金色）	

(27) 固定式矯正装置 [TP-27]

現在歯にダイレクトボンドブラケット等の固定式矯正装置が装着されている場合に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	ダイレクトボンドブラケット（唇側・金属）	
02	ダイレクトボンドブラケット（唇側・非金属）	
03	ダイレクトボンドブラケット（舌側・金属）	
04	ダイレクトボンドブラケット（舌側・非金属）	
05	帶環	
06	フィクスドリテナー	
07	牽引装置	

(28) 暫間固定 [TP-28]

現在歯に暫間固定や線副子が装着されている場合に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	暫間固定 (T F i x)	
02	線副子	

(29) 歯肉の状態 [TP-29]

現在歯の場合、主な歯肉の状態を記録します。

(18)「歯の主な部位（歯冠部）〔TP-18〕～(20)歯の主な部位（歯根部）〔TP-20〕」の記録は省略します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	歯肉退縮	
02	歯肉増殖	
03	歯肉色素沈着	

(30) 歯石沈着 [TP-30]

現在歯に歯石沈着がみられる場合に記録します。

(18)「歯の主な部位（歯冠部）〔TP-18〕～(20)歯の主な部位（歯根部）〔TP-20〕」の記録は省略します。

コード	内容	備考

00	該当なし	
01	歯石沈着 (Z S)	

(31) 歯根のう胞 [TP-31]

現在歯の場合、エックス線検査で歯根のう胞がみられる場合に記録します。

(18)「歯の主な部位（歯冠部）[TP-18] ~ (20) 歯の主な部位（歯根部）[TP-20] の記録は省略します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	歯根のう胞 (WZ)	

(32) ろう孔 [TP-32]

現在歯の場合、ろう孔がみられる場合に記録します。

(18)「歯の主な部位（歯冠部）[TP-18] ~ (20) 歯の主な部位（歯根部）[TP-20] の記録は省略します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	ろう孔（内歯瘻）	
02	ろう孔（外歯瘻）	

(33) 骨瘤 [TP-33]

現在歯の場合、近傍に骨瘤（骨隆起）がある場合に記録します。口腔診査時の入力用です。傷病名からの記録は、6) その他の疾病及び異常レコード (SI) の4) 骨瘤 [SI-4] に記録します。

(18)「歯の主な部位（歯冠部）[TP-18] ~ (20) 歯の主な部位（歯根部）[TP-20] の記録は省略します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	骨瘤（唇側・頬側）(Tor)	
02	骨瘤（舌側・口蓋側）(Tor)	
03	骨瘤（唇側・頬側および舌側・口蓋側）(Tor)	
04	骨瘤（側不明）(Tor)	

4. 4) IV. 欠損歯の内容レコード (TM)

歯の基本状態が欠損歯の場合に、その内容を記録します。

IV. 欠損歯の内容レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
項目	レコード識別情報	ポンティック	ブリッジ番号	有床義歯	複数義歯番号	義歯人工歯	義歯補綴隙	義歯大連結子	補強線	骨瘤	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TM-1]

IV. 欠損歯の内容レコードを表す識別情報「TM」を記録します。

コード	内容	備考
TM	IV. 欠損歯の内容レコード	

(2) ポンティック [TM-2]

欠損補綴がポンティックまたは補綴隙の場合に記録します。補綴隙の場合は、I. 部位レコード (TB) 状態コード [TB-3] 「部近心隙」の歯式コードを用いて記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	ポンティック (ブリッジのリティナー (5歯以下)) *	
02	ポンティック (ブリッジのリティナー (6歯以上)) *	
03	ポンティック (歯周治療用装置 (冠形態) ブリッジ)*	
04	ポンティック (プロビジョナルブリッジ) *	
05	ポンティック (鋳造ポンティック・銀色) (P o n) *	
06	ポンティック (鋳造ポンティック・黒色) (P o n) *	

07	ポンティック（鋳造ポンティック・金色）（P o n）*	
08	ポンティック（前装ポンティック・銀色）（P o n）*	
09	ポンティック（前装ポンティック・黒色）（P o n）*	
10	ポンティック（前装ポンティック・金色）（P o n）*	
11	ポンティック（金属裏装ポンティック・銀色）（P o n）*	
12	ポンティック（金属裏装ポンティック・黒色）（P o n）*	
13	ポンティック（金属裏装ポンティック・金色）（P o n）*	
14	ポンティック（メタルボンドポンティック・銀色）（P o n）*	
15	ポンティック（メタルボンドポンティック・黒色）（P o n）*	
16	ポンティック（メタルボンドポンティック・金色）（P o n）*	
17	ポンティック（非金属ポンティック・レジン系（様）・歯冠色）（P o n） *	
18	ポンティック（非金属ポンティック・セラミック系（様）・歯冠色）（P o n）*	
19	ポンティック（非金属ポンティック・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色）（P o n）*	
20	補綴隙（鋳造隙・銀色）*	
21	補綴隙（鋳造隙・黒色）*	
22	補綴隙（鋳造隙・金色）*	
23	補綴隙（前装隙・銀色）*	
24	補綴隙（前装隙・黒色）*	
25	補綴隙（前装隙・金色）*	
26	補綴隙（金属裏装隙・銀色）*	
27	補綴隙（金属裏装隙・黒色）*	
28	補綴隙（金属裏装隙・金色）*	
29	補綴隙（メタルボンド隙・銀色）*	
30	補綴隙（メタルボンド隙・黒色）*	
31	補綴隙（メタルボンド隙・金色）*	
32	補綴隙（非金属隙・レジン系（様）・歯冠色）*	
33	補綴隙（非金属隙・セラミック系（様）・歯冠色）*	
34	補綴隙（非金属隙・材質不明、又は材質記載なし・歯冠色）*	

(3) ブリッジ番号 [TM-3]

ブリッジ (B r) が同顎何装置目かを記録します。ブリッジ支台歯のブリッジ番号 (III. 現在歯の内容レコード (TP) の連結冠・ブリッジ番号 [TP-24]) とは完全一致とします。

記録順はレセ電と同様に右上遠心から左上遠心、右下遠心から左下遠心の順に何装置目かを記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	同顎 1 装置目 (固定性)	
02	同顎 2 装置目 (固定性)	
03	同顎 3 装置目 (固定性)	
04	同顎 4 装置目 (固定性)	
05	同顎 5 装置目 (固定性)	
06	同顎 6 装置目 (固定性)	
07	同顎 7 装置目 (固定性)	
08	同顎 8 装置目 (固定性)	
09	同顎 1 装置目 (半固定性・可撤性)	
10	同顎 2 装置目 (半固定性・可撤性)	
11	同顎 3 装置目 (半固定性・可撤性)	
12	同顎 4 装置目 (半固定性・可撤性)	
13	同顎 5 装置目 (半固定性・可撤性)	
14	同顎 6 装置目 (半固定性・可撤性)	
15	同顎 7 装置目 (半固定性・可撤性)	
16	同顎 8 装置目 (半固定性・可撤性)	

(4) 有床義歯 [TM-4]

欠損補綴が有床義歯（残根上義歯を含む）の場合に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	有床義歯（内容不明）	
02	有床義歯（レジン床）	
03	有床義歯（熱可塑性樹脂床）	
04	有床義歯（セラミック床）	
05	有床義歯（金属床）	
06	有床義歯（金床）	
07	有床義歯（ノンクラスプデンチャー）	

08	総義歯（内容不明）（F D）*	
09	総義歯（レジン床）（F D）*	
10	総義歯（熱可塑性樹脂床）（F D）*	
11	総義歯（セラミック床）（F D）*	
12	総義歯（金属床）（F D）*	
13	総義歯（金床）（F D）*	
14	総義歯（ノンクラスプデンチャー）（F D）*	
15	局部義歯（内容不明）（P D）*	
16	局部義歯（レジン床）（P D）*	
17	局部義歯（熱可塑性樹脂床）（P D）*	
18	局部義歯（セラミック床）（P D）*	
19	局部義歯（金属床）（P D）*	
20	局部義歯（金床）（P D）*	
21	局部義歯（ノンクラスプデンチャー）（P D）*	
22	口蓋補綴・顎補綴	有効期限平成30年3月31日
23	歯周治療用装置（床義歯）	
24	口蓋補綴・顎補綴（イ 腫瘍、顎骨囊胞等による顎骨切除に対する口蓋補綴装置又は顎補綴装置）	
25	口蓋補綴・顎補綴（ロ オクルーザルランプを付与した口腔内装置）	
26	口蓋補綴・顎補綴（ハ 発音補整装置）	
27	口蓋補綴・顎補綴（ニ 発音補助装置）	
28	口蓋補綴・顎補綴（ホ ホツツ床）	

（5）複数義歯番号〔TM-5〕

欠損補綴が有床義歯の場合、同顎何床目かを記録します。記録順はレセ電と同様に右上遠心から左上遠心、右下遠心から左下遠心の順に同顎何床目かを記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	同顎2床目	
02	同顎3床目	

（6）義歯人工歯〔TM-6〕

欠損補綴が有床義歯の場合、義歯人工歯の材質を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	レジン歯（材質不明、又は材質記載なしの非金属人工歯含む）	
02	スルフオン樹脂レジン歯	
03	硬質レジン歯	
04	金属歯	
05	陶歯	

（7）義歯補綴隙 [TM-7]

欠損補綴が有床義歯で補綴隙がある場合、補綴隙の材質を記録します。補綴隙の場合は、I. 部位レコード（TB）状態コード〔TB-3〕「部近心隙」の歯式コードを用いて記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	補綴隙（レジン隙、材質不明、又は材質記載なしの非金属隙含む）	
02	補綴隙（スルフオン樹脂レジン隙）	
03	補綴隙（硬質レジン隙）	
04	補綴隙（金属隙）	
05	補綴隙（陶歯）	

（8）義歯大連結子 [TM-8]

欠損補綴が有床義歯の場合、大連結子が使われている場合に記録します。有床義歯の範囲すべての欠損歯に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	屈曲バー（リンガル／パラタル）（B a r）	
02	铸造バー／ストラップ（リンガル／パラタル）（C a s t B a r）	
03	プレート（リンガル／パラタル）	
04	リンガルエプロン	

（9）補強線 [TM-9]

欠損補綴が有床義歯の場合、補強線が使われている場合に記録します。有床義歯の範囲すべての欠損歯に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	補強線	

(10) 骨瘤 [TM-10]

欠損歯の場合、近傍に骨瘤（骨隆起）がある場合に記録します。口腔診査時の入力用です。傷病名からの記録は、6) その他の疾病及び異常レコード (SI) の4) 骨瘤 [SI-4] に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	骨瘤（唇側・頬側）(T o r)	
02	骨瘤（舌側・口蓋側）(T o r)	
03	骨瘤（唇側・頬側および舌側・口蓋側）(T o r)	
04	骨瘤（側不明）(T o r)	

4. 5) V. その他レコード (TE)

当該歯に現在歯の内容あるいは欠損歯の内容以外の情報がある場合に記録します。

V. その他レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	レコード識別情報	当該歯製品識別情報の有無	当該歯製品識別情報(製品名)	当該歯製品識別情報(製造番号・記号等)	当該歯特記事項の有無	当該歯特記事項	当該歯入力種別	当該歯情報入力・更新年月日	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	64	20	2	512	2	8	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	可変	可変	固定	可変	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	必須	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TE-1]

V. その他レコードを表す識別情報「TE」を記録します。

コード	内容	備考
TE	V. その他レコード	

(2) 当該歯製品識別情報の有無 [TE-2]

義歯やインプラントの製造番号・記号等、当該歯に係る製品識別情報の有無を記録します。義歯の場合は義歯の範囲すべての歯に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	当該歯製品識別情報なし	
02	当該歯製品識別情報(義歯識別情報)あり	

03	当該歯製品識別情報（インプラント識別情報）あり	
04	当該歯製品識別情報（その他の製品識別情報）あり	

（3）当該歯製品識別情報（製品名） [TE-3]

当該歯製品識別情報の有無がありの場合、義歯や製品名を自由記載で記録します。義歯の場合は義歯の範囲すべての歯に記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	当該歯製品識別情報（製品名）	

（4）当該歯製品識別情報（製造番号・記号等） [TE-4]

当該歯製品識別情報の有無がありの場合、義歯や製品の製造番号や記号等を記録します。義歯の場合は義歯の範囲すべての歯に記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	当該歯製品識別情報（製造番号・記号等）	

（5）当該歯特記事項の有無 [TE-5]

当該歯に明記すべき特記事項があるかないかを記録します。

コード	内容	備考
00	なし（当該歯特記事項なし）	
01	あり（当該歯特記事項あり）	

（6）当該歯特記事項 [TE-6]

当該歯特記事項の有無がありの場合、内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	当該歯特記事項	

（7）当該歯入力種別 [TE-7]

当該歯について、初診時口腔診査、治療更新、歯科健診などの入力種別を入力します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	初診時口腔診査	
02	治療による更新（処置履歴）	
03	妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E01
04	1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E02
05	1歳6ヶ月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E03

06	2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E04
07	3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E05
08	4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E06
09	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E07
10	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E08
11	就学時健康診断	E09
12	学校歯科健康診断	E10
13	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	E11
14	後期高齢者歯科口腔健康診査	E12
15	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	E13
16	歯科人間ドック検査	E14
17	かかりつけ連携手帳	E15
18	WHO口腔健康診査 成人用	E16
19	WHO口腔健康診査 小児用	E17
20	INTERPOL DVI Form (Ante Mortem)	E18
21	INTERPOL DVI Form (Post Mortem)	E19
22	糖尿病連携手帳（歯科）	E20

(8) 当該歯情報入力・更新年月日 [TE-8]

当該歯の情報入力・更新年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	当該歯の情報入力・更新年月日	

4. 6) VI. 標準プロファイル 26 項目レコード (TF)

標準プロファイル 26 項目を記録します。I. 部位レコード (TB) を記録した場合は、必ず記録します。

VI. 標準プロファイル 26 項目レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報 の有無 標準プロファイル 26 項目の情報	乳歯・Dcd	健全歯・SOU	1 C 1～C 3 (治療中を含む)・C	半埋伏・埋伏・RT	CR充填・セメント充填ほか・	4／5冠 金属色・In	インレー、アンレー、3／4冠、	インレー、アンレー、3／4冠、	アマルガム充填・AF	切端・咬合面・IO	唇側面・頬側面・B	口蓋側面・舌側面・PL	近心面・M
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	
項目	遠心面・D	FMC 全部金属冠 (FMC ほか)・	H R 前装冠 (H R、M B ほか)・	J C H J C、セラミックほか・H	可逆性・Abu	支台歯 (インプラントも)	ポンティック (インプラントも)	残根・根面板ほか・C 4	欠損・M AM	死後脱落の疑い・M P M	義歯 (人工歯あり)・Den	インプラント・Impl	仮歯 (TEK、プロビ等)・Pre	歯あり (状態不明)・Pre	情報なし・No
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	

	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)
項目	予備 1	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	-	-	-	-	-
最大 バイト数	-	-	-	-	-
項目 形式	-	-	-	-	-
記録 必須	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TF-1]

VI. 標準プロファイル 26 項目レコードを表す識別情報「TF」を記録します。

コード	内容	備考
TF	VI. 標準プロファイル 26 項目レコード	

(2) 標準プロファイル 26 項目の情報の有無 [TF-2]

標準プロファイル 26 項目の情報の有無を記録します。

「標準プロファイル 26 項目の情報あり」を記録した場合、(3) 乳歯・D c d [TF-3]
～(28) 情報なし・N o n [TF-28] の該当しない項目は「該当なし」を記録します。

コード	内容	備考
00	なし (標準プロファイル 26 項目の情報なし)	
01	あり (標準プロファイル 26 項目の情報あり)	

(3) 乳歯・D c d [TF-3]

他の情報から永久歯であると判断できる場合は、「該当なし」を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	乳歯・D c d	

(4) 健全歯・S o u [TF-4]

処置歯（部分修復）、処置歯（全部修復）、処置歯（その他修復）のいずれかを有りで記録した場合は、「該当なし」を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	健全歯・S o u	

(5) C 1～C 3（治療中を含む）・C 1 2 3 [TF-5]

治療中には、歯の修復処置が完了していない状態（歯内療法中、仮封、暫間充填、支台築造、窩洞形成、歯冠形成など）や修復物等が脱落したままの状態などを含みます。

歯の修復処置が完了し、処置歯（部分修復）や処置歯（全部修復）などが装着された場合は、本項目は「該当なし」を記録します。

治療を開始していないう蝕以外の歯の疾患（歯の破折、変色歯、歯質くさび状欠損など）は、歯あり（状態不明）・P r e [TF-27] に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	C 1～C 3（治療中を含む）・C 1 2 3	

(6) 半埋伏・埋伏・R T [TF-6]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	半埋伏・埋伏・R T	

(7) C R 充填・セメント充填ほか・C R [TF-7]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	C R 充填・セメント充填・C R	

(8) インレー、アンレー、3／4冠、4／5冠金属色・I n [TF-8]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	インレー、アンレー、3／4冠、4／5冠金属色・I n	

(9) インレー、アンレー、3／4冠、4／5冠歯冠色・I n T C [TF-9]

コード	内容	備考

00	該当なし	
01	インレー、アンレー、3／4冠、4／5冠歯冠色・I n T C	

(10) アマルガム充填・A F [TF-10]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	アマルガム充填・A F	

(11) 切端・咬合面・I O [TF-11]

現在歯が部分修復の場合、「該当なし」を含め (11) 切端・咬合面・I O [TF-11] ~ (15) 遠心面・D [TF-15] の歯面をすべて記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	切端・咬合面・I O	

(12) 唇側面・頬側面・B [TF-12]

現在歯が部分修復の場合、「該当なし」を含め (11) 切端・咬合面・I O [TF-11] ~ (15) 遠心面・D [TF-15] の歯面をすべて記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	唇側面・頬側面・B	

(13) 口蓋側面・舌側面・P L [TF-13]

現在歯が部分修復の場合、「該当なし」を含め (11) 切端・咬合面・I O [TF-11] ~ (15) 遠心面・D [TF-15] の歯面をすべて記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	口蓋側面・舌側面・P L	

(14) 近心面・M [TF-14]

現在歯が部分修復の場合、「該当なし」を含め (11) 切端・咬合面・I O [TF-11] ~ (15) 遠心面・D [TF-15] の歯面をすべて記録します。

コード	内容	コード
00	該当なし	
01	近心面・M	

(15) 遠心面・D [TF-15]

現在歯が部分修復の場合、「該当なし」を含め(11)切端・咬合面・I O [TF-11]～(15)遠心面・D [TF-15]の歯面をすべて記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	遠心面・D	

(16) 全部金属冠(FMCほか)・FMC [TF-16]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	全部金属冠(FMCほか)・FMC	

(17) 前装冠(HR、MBほか)・HR [TF-17]

硬質レジン前装冠、メタルボンドクラウンなど前装冠を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	前装冠(HR、MBほか)・HR	

(18) H J C、セラミックほか・H J C [TF-18]

硬質レジンジャケット冠、オールセラミッククラウンなどジャケットクラウン(ジャケット冠、全部非金属冠)を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	H J C、セラミックほか・H J C	

(19) 支台歯(インプラントも可)・A b u [TF-19]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	支台歯(インプラントも可)・A b u	

(20) ポンティック・P o n [TF-20]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	ポンティック・P o n	

(21) 残根・根面板ほか・C4 [TF-21]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	残根・根面板ほか・C4	

(22) 欠損・MAM [TF-22]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	欠損・MAM	

(23) 死後脱落の疑い・MPM [TF-23]

本項目は死後記録用で、生前記録では常に省略します。

コード	内容	備考
00	該当なし	死後記録
01	死後脱落の疑い・MPM	死後記録

(24) 義歯（人工歯あり）・D e n [TF-24]

義歯の当該歯部位に人工歯が配列されていない場合も含みます。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	義歯（人工歯あり）・D e n	

(25) インプラント・I m p l [TF-25]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	インプラント・I m p l	

(26) 仮歯（T E K、プロビ等）あり・T e C [TF-26]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	仮歯（T E K、プロビ等）あり・T e C	

(27) 歯あり（状態不明）・P r e [TF-27]

「乳歯・D c d [TF-3]」～「仮歯（T E K、プロビ等）あり・T e C [TF-26]」とは排他関係で、それらを記録する場合は、記録しません。

歯があり、「乳歯・D c d [TF-3]」～「仮歯（T E K、プロビ等）あり・T e C [TF-26]」以外の状態がある場合に記録します。治療を開始していないう蝕以外の歯の疾患（歯の破折、変色歯、歯質くさび状欠損など）がある場合も含みます。

治療を開始した場合は治療中として、「C 1～C 3（治療中を含む）・C 1 2 3 [TF-5]」に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	歯あり（状態不明）・P r e	

（28）情報なし・N o n [TF-28]

歯科情報登録シート（歯科医院からのデータ提供）又は歯科情報登録シート（遺体情報）の「情報なし・N o n」を記録する場合以外は、該当なしを記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	情報なし・N o n	

4. 7) VII. 歯科人間ドック検査表レコード (TH)

入力種別が歯科人間ドック検査の場合に、歯科人間ドック検査記入用紙のう蝕検査・歯周病検査表の歯式の情報を記録します。う蝕検査・歯周病検査表以外の情報は、8.14) X IV. 歯科人間ドック検査補足項目 (E14) レコードに記録します。

VII. 歯科人間ドック検査表レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	無歯科人間ドック検査表情報の有無	う蝕(疑わしい病名)の有無	う蝕(疑わしい病名)	う蝕(病巣)	う蝕(Per.: 根尖性歯周炎(根尖))	う蝕(Hys.: 知覚過敏症)	歯周病(動搖度) Miller	歯周病(根分歧部病変)	歯周病(角化歯肉の有無)	歯周病(PSI (Plaque Index)) Screening and Recording))	予備1	予備2	予備3
モード	英数	英数	英数	漢字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	数字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	64	2	2	2	2	2	2	4	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(15)	(16)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TH-1]

VII. 歯科人間ドック検査表レコードを表す識別情報「TH」を記録します。

コード	内容	備考
TH	VII. 歯科人間ドック検査表レコード	

(2) 歯科人間ドック検査表情報の有無 [TH-2]

歯科人間ドック検査記入用紙のう蝕検査・歯周病検査表歯式の情報の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	なし (歯科人間ドック検査表情報なし)	
01	あり (歯科人間ドック検査表情報あり)	

(3) う蝕 (疑わしい病名) の有無 [TH-3]

コード	内容	備考
00	なし (疑わしい病名なし)	
01	あり (疑わしい病名あり)	

(4) う蝕 (疑わしい病名) [TH-4]

う蝕 (疑わしい病名) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	疑わしい病名	

(5) う蝕 (Per : 根尖性歯周炎 (根尖病巣)) [TH-5]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	P e r : 根尖性歯周炎 (根尖病巣)	

(6) う蝕 (Hys : 知覚過敏症) [TH-6]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	H y s : 知覚過敏症	

(7) 歯周病 (動搖度) Miller [TH-7]

コード	内容	備考
00	該当なし	

01	動搖度0 生理的動搖(0.2mm以内)	
02	動搖度1度：軽度，唇舌的に0.2～1mm	
03	動搖度2度：中等度，唇舌，近遠心的に1～2mm	
04	動搖度3度：高度，唇舌，近遠心的に2mm以上，また垂直方向の舞踏状動搖	

(8) 歯周病（根分岐部病変） [TH-8]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	根分岐部病変あり	

(9) 歯周病（角化歯肉の有無） [TH-9]

コード	内容	備考
00	なし（歯周病（角化歯肉なし））	
01	あり（歯周病（角化歯肉あり））	

(10) 歯周病（P S R (Periodontal Screening and Recording)) [TH-10]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	0	
02	1	
03	2	
04	3	
05	4	
06	*	

(11) 歯周病（P I I (Plaque Index)) [TH-11]

コード	内容	備考
00	該当なし	
(数字)	P I I 値（4歯面の0, 1, 2, 3の合計÷4）	

5) 口腔内装置レコード (KS)

口腔内装置を記録します。

口腔内装置レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
項目	レコード識別情報	口腔内装置等	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [KS-1]

口腔内装置レコードを表す「KS」を記録します。

コード	内容	備考
KS	口腔内装置レコード	

(2) 口腔内装置等 [KS-2]

口唇プロテクター、口腔内装置、舌接触補助床、術後即時顎補綴装置、顎外固定の情報を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	口唇プロテクター	
02	口腔内装置（イ 顎関節治療用装置）	
03	口腔内装置（ロ 歯ぎしりに対する口腔内装置）	
04	口腔内装置（ハ 顎間固定用に歯科用ベースプレート）	

	(用いた床)	
05	口腔内装置（ニ 出血創の保護と圧迫止血を目的としてレジン等で製作した床）	
06	口腔内装置（ホ 手術に当たり製作したサージカルガイドプレート）	
07	口腔内装置（ヘ 腫瘍等による顎骨切除後、手術創（開放創）の保護等を目的として製作するオブチュレーター）	
08	口腔内装置（ト 気管挿管時の歯の保護等を目的として製作した口腔内装置）	
09	口腔内装置（チ 不随意運動等による咬傷を繰り返す患者に対して、口腔粘膜等の保護を目的として製作する口腔内装置）	
10	口腔内装置（リ 放射線治療に用いる口腔内装置）	
11	舌接触補助床（1 新たに製作した場合）	
12	舌接触補助床（2 旧義歯を用いた場合）	
13	術後即時顎補綴装置	
14	顎外固定（1 簡単なもの：オトガイ帽）	
15	顎外固定（2 困難なもの：レジン、ギプス包帯等又は顎帶）	

6) 矯正関係レコード (KK)

歯列・咬合関係の異常など矯正関係の情報を記録します。

矯正関係レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	矯正関係情報の有無	歯列の異常	咬合関係の異常	唇顎口蓋裂	矯正装置	その他の矯正情報の有無	その他の矯正情報・歯式	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5	
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	512	384	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

(1) レコード識別情報 [KK-1]

矯正関係用レコードを表す「KK」を記録します。

コード	内容	備考
KK	矯正関係レコード	

(2) 矯正関係情報の有無 [KK-2]

矯正関係情報の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	なし (矯正関係情報なし)	
01	あり (矯正関係情報あり)	

(3) 歯列の異常 [KK-3]

主な歯列の異常を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	狭窄歯列弓	
02	V字型歯列弓	
03	鞍状歯列弓	
04	空隙歯列弓	

(4) 咬合関係の異常 [KK-4]

主な咬合関係の異常を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	開咬	
02	切端咬合	
03	反対咬合	
04	過蓋咬合	
05	交叉咬合 (左)	
06	交叉咬合 (右)	
07	鋸状咬合	
08	上顎前突	
09	下顎前突	
10	上下顎前突	

(5) 唇顎口蓋裂 [KK-5]

唇顎口蓋裂の情報を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	唇裂	
02	顎裂	
03	口蓋裂	
04	唇顎裂	
05	唇顎口蓋裂	
06	唇裂の手術痕	
07	顎裂の手術痕	
08	口蓋裂の手術痕	
09	唇顎裂の手術痕	

10	唇顎口蓋裂の手術痕	
----	-----------	--

(6) 矯正装置 [KK-6]

矯正装置の情報を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	唇側矯正装置	
02	舌側矯正装置	
03	床矯正装置	
04	牽引装置	

(7) その他の矯正情報の有無 [KK-7]

他の矯正情報の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	なし (他の矯正情報なし)	
01	あり (他の矯正情報あり)	

(8) 他の矯正情報 [KK-8]

他の矯正関係がありの場合に内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	他の矯正情報	

(9) 他の矯正情報・歯式 [KK-9]

他の矯正情報の内容を自由記載した場合、必要に応じて歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード 6 衍×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	他の矯正情報・歯式	

7) その他の疾病及び異常レコード (SI)

口腔軟組織疾患など、その他の疾病及び異常を記録します。

その他の疾病及び異常レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	レコード識別情報	その他の疾病及び異常の有無	小帶の異常	骨瘤	骨瘤・歯式	口蓋隆起	その他の疾病及び異常	その他の疾病及び異常・歯式	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	384	2	512	384	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [SI-1]

その他の疾病及び異常レコードを表す「SI」を記録します。

コード	内容	備考
SI	その他の疾病及び異常レコード	

(2) その他の疾病及び異常の有無 [SI-2]

その他の疾病及び異常の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	なし (その他の疾病及び異常なし)	
01	あり (その他の疾病及び異常あり)	

(3) 小帶の異常 [SI-3]

主な小帶の異常を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	上唇小帶異常	
02	下唇小帶異常	
03	舌小帶異常	
04	頬小帶異常	

(4) 骨瘤 [SI-4]

骨瘤（骨隆起）がある場合に記録します。傷病名からの記録用です。

口腔診査での記録は、4.3) III. 現在歯の内容レコード(TP)の(33)骨瘤〔TP-33〕、または、4.4) IV. 欠損歯の内容レコード(TM)の(10)骨瘤〔TM-10〕に記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	骨瘤（唇側・頬側）(T o r)	
02	骨瘤（舌側・口蓋側）(T o r)	
03	骨瘤（唇側・頬側および舌側・口蓋側）(T o r)	
04	骨瘤（側不明）(T o r)	

(5) 骨瘤・歯式 [SI-5]

骨瘤（骨隆起）部位の歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	骨瘤・歯式	

(6) 口蓋隆起 [SI-6]

口蓋隆起を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	口蓋隆起	

(7) その他の疾病及び異常 [SI-7]

その他の疾病及び異常を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	その他の疾病及び異常	

(8) その他の疾病及び異常・歯式 [SI-8]

その他の疾病及び異常の歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード 6 枝×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	その他の疾病及び異常・歯式	

8) 所見・特記事項レコード (SK)

所見（歯石沈着症Z Sなど学校歯科医所見を含む）あるいは特記事項（手術痕、手術歴、全身疾患等含む）を記録します。

所見・特記事項レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
項目	レコード識別情報	所見・特記事項の有無	所見・特記事項	所見・特記事項・歯式	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	512	384	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [SK-1]

所見・特記事項レコードを表す「SK」を記録します。

コード	内容	備考
SK	所見・特記事項レコード識別情報	

(2) 所見・特記事項の有無 [SK-2]

所見・特記事項の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	なし（所見・特記事項なし）	
01	あり（所見・特記事項あり）	

(3) 所見・特記事項 [SK-3]

所見・特記事項（手術痕、手術歴含む）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	所見・特記事項	

(4) 所見・特記事項・歯式 [SK-4]

所見・特記事項の歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	所見・特記事項・歯式	

9) 傷病名部位レコード (HS)

出力できる場合は、参考情報として該当月のレセ電の傷病名部位レコードを記録します。なお、傷病名部位レコードの内容が、歯の診査情報に係る場合は「4) 歯の診査情報レコードグループ (TB～TH)」に、その他の疾病及び異常に係る場合は「7) その他の疾病及び異常レコード (SI)」に、特記事項に係る場合は「8) 所見・特記事項レコード (SK)」に、それぞれの内容を必ず記録します。

傷病名部位レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
項目	レコード識別情報	診療年月	診療開始日	転帰区分	歯式 (傷病名)	傷病名コード	修飾語コード	傷病名称	併存傷病名数	病態移行	主傷病	コメントコード	補足コメント	歯式(補足コメント)	予備1
モード	英数	数字	数字	数字	英数	数字	英数	英数 又は 漢字	数字	数字	数字	数字	漢字	英数	-
最大バイト数	2	6	8	1	384	7	80	64	1	1	2	9	100	384	-
項目形式	固定	固定	可変	可変	可変	固定	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略

	(16)	(17)	(18)	(19)
項目	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	-	-	-	-
最大 バイト数	-	-	-	-
項目 形式	-	-	-	-
記録 必須	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [HS-1]

傷病名部位コードを表す「HS」を記録します。

コード	内容	備考
HS	傷病名部位コード識別情報	

(2) 診療年月 [HS-2]

診療年月を数字6桁（西暦年4桁+月2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	診療年月	

(3) 診療開始日 [HS-3]

診療開始日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	診療開始日	

(4) 転帰区分 [HS-4]

転帰区分を記録します。

コード	内容	備考
(転帰区分コード)	転帰区分コード	

(5) 歯式（傷病名） [HS-5]

歯式（傷病名）を記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	歯式コード	

(6) 傷病名コード [HS-6]

傷病名コードを記録します。

コード	内容	備考
(傷病名コード)	傷病名コード	

(7) 修飾語コード [HS-7]

修飾語コードを記録します。

コード	内容	備考
(修飾語コード)	修飾語コード	

(8) 傷病名称 [HS-8]

傷病名称を記録します。（未コード化傷病名コード「0000999」を使用した場合のみ）

コード	内容	備考
(文字列)	傷病名称（未コード化傷病名）	

(9) 併存傷病名数 [HS-9]

併存傷病名数を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	併存傷病名数	

(10) 病態移行 [HS-10]

病態移行を記録します。

コード	内容	備考
(病態移行コード)	病態移行コード	

(11) 主傷病 [HS-11]

主傷病を記録します。

コード	内容	備考
01	主傷病	

(12) コメントコード [HS-12]

コメントコードを記録します。

コード	内容	備考
(コメントコード)	コメントコード	

(13) 拡張コメント [HS-13]

拡張コメントを記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	拡張コメント	

(14) 歯式（拡張コメント） [HS-14]

歯式（拡張コメント）を記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	歯式コード	

10) 歯科健診等補足項目レコード (HK)

歯科健診等で歯の診査情報レコードグループの記録に補足する項目がある場合に記録します。

歯科健診等補足項目レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	～	(n)
項目	レコード識別情報	歯科健診等の種別	該当する歯科健診等の種別ごとの補足項目		
モード	英数	英数			
最大バイト数	2	2			
項目形式	固定	固定			
記録必須	必須	必須			

(1) レコード識別情報 [HK-1]

歯科健診等補足項目レコードを表す「HK」を記録します。

コード	内容	備考
HK	歯科健診等補足項目レコード識別情報	

(2) 歯科健診等の種別 [HK-2]

補足項目を記録する歯科健診等の種別を記録します。

次項目以降の記録は、本項目で記録した歯科健診等種別の補足項目のみを記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	妊娠婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E01
02	1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E02
03	1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E03
04	2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E04

05	3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E05
06	4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E06
07	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E07
08	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E08
09	就学時健康診断	E09
10	学校歯科健康診断	E10
11	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	E11
12	後期高齢者歯科口腔健康診査	E12
13	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	E13
14	歯科人間ドック検査	E14
15	かかりつけ連携手帳	E15
16	WHO口腔健康診査 成人用	E16
17	WHO口腔健康診査 小児用	E17
18	INTERPOL DVI Form (Ante Mortem)	E18
19	INTERPOL DVI Form (Post Mortem)	E19
20	糖尿病連携手帳（歯科）	E20

※（3）歯科健診等の種別ごとの補足項目

上記（1）レコード識別情報、（2）歯科健診等の種別に続く項目番号（3）以降については、該当する歯科健診等の種別ごとの補足項目（次ページ以降）を記録します。

なお、歯科健診等の種別ごとの補足項目の項目番号はすべて（3）からとなっています。
情報がない項目は、省略します。

10.1) E01. 妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E01）

妊娠婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
項目	初回診査年月日	妊娠・産後の別	妊娠・産後週	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯石	歯肉の炎症	特記事項	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	数字	英数	数字	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大 バイト数	8	2	2	2	2	2	2	512	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	可変	固定	可変	固定	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 初回診査年月日 [HK.E01-3]

コード	内容	備考
(数字)	初回診査年月日	

(4) 妊娠・産後の別 [HK.E01-4]

コード	内容	備考
01	妊娠	
02	産後	

(5) 妊娠・産後週 [HK.E01-5]

コード	内容	備考
(数字)	妊娠・産後週数	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E01-6]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E01-7]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯石 [HK.E01-8]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(9) 歯肉の炎症 [HK.E01-9]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり（要指導）	
02	あり（要治療）	

(10) 特記事項 [HK.E01-10]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	特記事項	

10.2) E02. 1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E02）

1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	2	64	2	64	512	-	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大 バイト数	-	-
項目 形式	-	-
記録 必須	省略	省略

(3) 年齢（歳） [HK.E02-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢（歳）	

(4) 年齢（か月） [HK.E02-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢（か月）	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E02-5]

コード	内容	備考
01	O 1：むし歯なし、歯もきれい	
02	O 2：むし歯なし、歯の汚れ多い	
03	A：奥歯または前歯にむし歯	
04	B：奥歯と前歯にむし歯	
05	C：下前歯にもむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E02-6]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E02-7]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E02-8]

コード	内容	備考
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E02-9]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E02-10]

歯肉・粘膜異常ありの内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	歯肉・粘膜異常の内容	

(11) かみ合わせ [HK.E02-11]

コード	内容	備考
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E02-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E02-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	特記事項	

10.3) E03. 1歳6か月児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)補足項目(HK.E03)

1歳6か月児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	64	2	64	512	-	-	-
項目形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(3) 年齢(歳) [HK.E03-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢(歳)	

(4) 年齢(か月) [HK.E03-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢(か月)	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E03-5]

コード	内容	備考
01	O 1 : むし歯なし、歯もきれい	
02	O 2 : むし歯なし、歯の汚れ多い	
03	A : 奥歯または前歯にむし歯	
04	B : 奥歯と前歯にむし歯	
05	C : 下前歯にもむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E03-6]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E03-7]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E03-8]

コード	内容	備考
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E03-9]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E03-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	歯肉・粘膜異常の内容	

(11) かみ合わせ [HK.E03-11]

コード	内容	備考
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E03-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E03-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	特記事項	

10.4) E04. 2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E04）

2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	2	64	2	64	512	-	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大 バイト数	-	-
項目 形式	-	-
記録 必須	省略	省略

(3) 年齢（歳） [HK.E04-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢（歳）	

(4) 年齢（か月） [HK.E04-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢（か月）	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E04-5]

コード	内容	備考
01	O 1：むし歯なし、歯もきれい	
02	O 2：むし歯なし、歯の汚れ多い	
03	A：奥歯または前歯にむし歯	
04	B：奥歯と前歯にむし歯	
05	C：下前歯にもむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E04-6]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E04-7]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E04-8]

コード	内容	備考
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E04-9]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E04-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	歯肉・粘膜異常ありの内容	

(11) かみ合わせ [HK.E04-11]

コード	内容	備考
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E04-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E04-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	特記事項	

10.5) E05. 3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E05）

3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	2	64	2	64	512	-	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大 バイト数	-	-
項目 形式	-	-
記録 必須	省略	省略

(3) 年齢（歳） [HK.E05-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢（歳）	

(4) 年齢（か月） [HK.E05-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢（か月）	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E05-5]

コード	内容	備考
01	O : むし歯なし	
02	A : 奥歯または前歯にむし歯	
03	B : 奥歯と前歯にむし歯	
04	C 1 : 下前歯がむし歯	
05	C 2 : 下前歯やその他にむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E05-6]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E05-7]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E05-8]

コード	内容	備考
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E05-9]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E05-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	歯肉・粘膜異常ありの内容	

(11) かみ合わせ [HK.E05-11]

コード	内容	備考
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E05-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E05-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	特記事項	

10.6) E06. 4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E06）

4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	64	2	64	512	-	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略

	(16)	(17)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大 バイト数	-	-
項目 形式	-	-
記録 必須	省略	省略

(3) 年齢(歳) [HK.E06-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢(歳)	

(4) 年齢(か月) [HK.E06-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢(か月)	

(5) 要治療のむし歯 [HK.E06-5]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(6) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E06-6]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(7) 歯の汚れ [HK.E06-7]

コード	内容	備考
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(8) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E06-8]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(9) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E06-9]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	歯肉・粘膜異常の内容	

(10) かみ合わせ [HK.E06-10]

コード	内容	備考

01	よい	
02	経過観察	

(1 1) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E06-11]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(1 2) 特記事項 [HK.E06-12]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	特記事項	

10.7) E07. 5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E07）

5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	要治療のむし歯	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	歯・口腔の疾病異常	特記事項	予備1	予備2
モード	数字	数字	英数	数字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	64	2	64	64	512	-	-
項目形式	可変	可変	固定	可変	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	可変	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略

	(17)	(18)	(19)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	
最大バイト数	-	-	
項目形式	-	-	
記録必須	省略	省略	

(3) 年齢(歳) [HK.E07-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢(歳)	

(4) 年齢(か月) [HK.E07-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢(か月)	

(5) 要治療のむし歯 [HK.E07-5]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(6) 要治療のむし歯あり・乳歯の本数 [HK.E07-6]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	

(7) 要治療のむし歯あり・永久歯の本数 [HK.E07-7]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E07-8]

コード	内容	備考
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E07-9]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E07-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考

(文字列)	歯肉・粘膜異常ありの内容	
-------	--------------	--

(11) かみ合わせ [HK.E07-11]

コード	内容	備考
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E07-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 歯・口腔の疾病異常 [HK.E07-13]

歯・口腔の疾病異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	歯・口腔の疾病異常	

(14) 特記事項 [HK.E07-14]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	特記事項	

10.8) E08. 6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E08）

6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	要治療のむし歯	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	歯・口腔の疾病異常	特記事項	予備1	予備2
モード	数字	数字	英数	数字	数字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	2	64	2	64	64	512	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	可変	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	可変	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略

	(17)	(18)	(19)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	
最大 バイト数	-	-	
項目 形式	-	-	
記録 必須	省略	省略	

(3) 年齢(歳) [HK.E08-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢(歳)	

(4) 年齢(か月) [HK.E08-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢(か月)	

(5) 要治療のむし歯 [HK.E08-5]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(6) 要治療のむし歯あり・乳歯の本数 [HK.E08-6]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	

(7) 要治療のむし歯あり・永久歯の本数 [HK.E08-7]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E08-8]

コード	内容	備考
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E08-9]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E08-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考

(文字列)	歯肉・粘膜異常ありの内容	
-------	--------------	--

(11) かみ合わせ [HK.E08-11]

コード	内容	備考
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E08-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 歯・口腔の疾病異常 [HK.E08-13]

歯・口腔の疾病異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	歯・口腔の疾病異常	

(14) 特記事項 [HK.E08-14]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	特記事項	

10.9) E09. 就学時健康診断補足項目 (HK.E09)

就学時健康診断補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	う歯数 (乳歯・処置歯数)	う歯数 (乳歯・未処置歯数)	う歯数 (永久歯・処置歯数)	う歯数 (永久歯・未処置歯数)	歯のその他の歯の疾患及び異常	口腔の疾患及び異常	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	数字	数字	数字	数字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	512	512	-	-	-	-	-
項目 形式	可変	可変	可変	可変	可変	可変	-	-	-	-	-
記録 必須	必須	必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) う歯数 (乳歯・処置歯数) [HK.E09-3]

コード	内容	備考
(数字)	う歯数 (乳歯・処置歯数)	

(4) う歯数 (乳歯・未処置歯数) [HK.E09-4]

コード	内容	備考
(数字)	う歯数 (乳歯・未処置歯数)	

(5) う歯数 (永久歯・処置歯数) [HK.E09-5]

コード	内容	備考
(数字)	う歯数 (永久歯・処置歯数)	

(6) う歯数 (永久歯・未処置歯数) [HK.E09-6]

コード	内容	備考

(数字)	う歯数（永久歯・未処置歯数）	
------	----------------	--

（7）歯のその他の歯の疾病及び異常 [HK.E09-7]

歯のその他の歯の疾病及び異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	歯のその他の歯の疾病及び異常	

（8）口腔の疾病及び異常 [HK.E09-8]

口腔の疾病及び異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	口腔の疾病及び異常	

10.10) E10. 学校歯科健康診断補足項目 (HK.E10)

学校歯科健康診断補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢	年度	頸関節	歯列・咬合	歯垢の状態	歯肉の状態	歯の状態(乳歯・現在歯数)	歯の状態(乳歯・未処置歯数)	歯の状態(乳歯・処置歯数)	歯の状態(永久歯・現在歯数)	歯の状態(永久歯・未処置歯数)	歯の状態(永久歯・処置歯数)	歯の状態(永久歯・喪失歯数)	その他の疾病及び異常(SI参照)
モード	数字	数字	英数	英数	英数	英数	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	英数又は漢字
最大バイト数	2	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	512
項目形式	可変	固定	固定	固定	固定	固定	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)
項目	学校歯科医所見(SI参照)	事後処置	備考	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数又は漢字	英数	英数又は漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	512	2	512	-	-	-	-	-
項目形式	可変	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 年齢 [HK.E10-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢	

(4) 年度 [HK.E10-4]

健診を行った年度を西暦年4桁で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	年度	

(5) 頸関節 [HK.E10-5]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	要観察	
02	要精密検査	

(6) 歯列・咬合 [HK.E10-6]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	要観察	
02	要精検	

(7) 歯垢の状態 [HK.E10-7]

コード	内容	備考
00	ほとんど付着なし	
01	歯面の1／3程度まで	
02	歯面の1／3を超える	

(8) 歯肉の状態 [HK.E10-8]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	要観察G O	
02	要精密検査G	

(9) 歯の状態(乳歯・現在歯数) [HK.E10-9]

コード	内容	備考

(数字)	乳歯・現在歯数	
------	---------	--

(10) 歯の状態（乳歯・未処置歯数） [HK.E10-10]

コード	内容	備考
(数字)	乳歯・未処置歯数	

(11) 歯の状態（乳歯・処置歯数） [HK.E10-11]

コード	内容	備考
(数字)	乳歯・処置歯数	

(12) 歯の状態（永久歯・現在歯数） [HK.E10-12]

コード	内容	備考
(数字)	永久歯・現在歯数	

(13) 歯の状態（永久歯・未処置歯数） [HK.E10-13]

コード	内容	備考
(数字)	永久歯・未処置歯数	

(14) 歯の状態（永久歯・処置歯数） [HK.E10-14]

コード	内容	備考
(数字)	永久歯・処置歯数	

(15) 歯の状態（永久歯・喪失歯数） [HK.E10-15]

コード	内容	備考
(数字)	永久歯・喪失歯数	

(16) その他の疾病及び異常 [HK.E10-16]

本項目は、「6) その他の疾病及び異常レコード (SI)」と同じ内容なので、SI に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	6) その他の疾病及び異常レコード (SI) を参照	

(17) 学校歯科医所見 [HK.E10-17]

本項目は、「7) 所見・特記事項レコード (SK)」と同じ内容なので、SK に記録します。

コード	内容	備考

(省略)	7) 所見・特記事項レコード（SK）を参照	
------	-----------------------	--

（18）事後処置 [HK.E10-18]

コード	内容	備考
01	事後処置（経過観察）	
02	事後処置（指導）	
03	事後処置（処置完了）	

（19）備考 [HK.E10-19]

備考を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	備考	

10.1.1) E11. 成人歯科健康診査(事業所歯科健診、歯周病検査含む)補足項目(HK.E11)

成人歯科健康診査(事業所歯科健診、歯周病検査含む)補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)				
項目	健全歯数	未処置歯数	処置歯数	現在歯数	要補綴歯数	欠損補綴歯数	補綴状況(ブリッジ)	補綴状況(インプラント)	O P 1 7 又は 1 6	歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B	O P 1 1	歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B	O P 2 6 又は 2 7	歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B	O P 4 7 又は 4 6	歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B	O P 3 1	歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B
モード	数字	数字	数字	数字	数字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数			
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	384	384	384	2	2	2	2	2	2			
項目形式	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	固定	固定	固定	固定	固定	固定			
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可			

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)
項目	3 6 又は 3 7 歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B O P	D 1 7 又は 1 6 歯肉の状況(C P I)・歯周ポケットP	D 1 1 歯肉の状況(C P I)・歯周ポケットP	D 2 6 又は 2 7 歯肉の状況(C P I)・歯周ポケットP	D 4 7 又は 4 6 歯肉の状況(C P I)・歯周ポケットP	D 3 1 歯肉の状況(C P I)・歯周ポケットP	D 3 6 又は 3 7 歯肉の状況(C P I)・歯周ポケットP	歯肉の状況(C P I)・歯周ポケットP	D 個人コード最大値	口腔清掃状態	歯石の付着	その他の所見(歯列咬合)	その他の所見(頸関節)	その他の所見(粘膜)
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)	(41)	(42)	(43)	
項目	その他	歯肉出血0、かつ、歯周ポケット1 判定区分1、かつ、歯周ポケット0 異常なし(CPI:歯)	肉出血1、かつ、歯周ポケット2 判定区分2.要指導(a.CPI:歯) 口腔清	掃状態不良 判定区分2.要指導(b.口腔清)	判定区分2. 付着あり(軽度) 要指導(c.歯石の)	判定区分2. 付着あり(中等度以上) 要指導(c.歯石の)	慣や基礎疾患、歯科医療機関等の受診状況等、指導を要する。)	判定区分2. 要指導(d.生活習	判定区分3. (a.CPI:歯周ポケット1)	判定区分3. (b.CPI:歯周ポケット2)	判定区分3. 要精密検査(c.未)	補綴歯あり 判定区分3. 要精密検査(d.要	活習慣や基礎疾患等、更に詳しい生 判定区分3. 要精密検査(e.生	判定区分3. 他の所見あり 要精密検査(f.そ
モード	英数 又は 漢字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	
最大 バイト数	512	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
項目 形式	可変	固定	可変	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	
記録 必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	

	(44)	(45)	(46)	(47)	(48)	(49)	(50)	(51)	(52)	(53)	(54)	(55)
項目	指導内容・目標	予定検査した市町村への連絡事項 1.医療機関にて指導	検査した市町村への連絡事項 2.定期検診にて治	市町村への連絡事項 3.治療機関(歯科)を紹介	市町村への連絡事項 4.紹介先医療機関名(歯科)を紹介	他医療機関(歯科)を紹介	市町村への連絡事項 4.紹介先医療機関名(歯科)	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数 又は 漢字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大 バイト数	512	2	2	2	512	2	512	-	-	-	-	-
項目 形式	可変	固定	固定	固定	可変	固定	可変	-	-	-	-	-
記録 必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可

(3) 健全歯数 [HK.E11-3]

コード	内容	備考
(数字)	健全歯数／	

(4) 未処置歯数 [HK.E11-4]

コード	内容	備考
(数字)	未処置歯数C	

(5) 処置歯数 [HK.E11-5]

コード	内容	備考
(数字)	処置歯数○	

(6) 現在歯数 [HK.E11-6]

コード	内容	備考
(数字)	現在歯数 (健全歯数／+未処置歯数C+処置歯数○)	

(7) 要補綴歯数 [HK.E11-7]

コード	内容	備考
(数字)	要補綴歯数△	

(8) 欠損補綴歯数 [HK.E11-8]

コード	内容	備考
(数字)	欠損補綴歯数 (△)	

(9) 補綴状況 (ブリッジ) [HK.E11-9]

ブリッジの歯式をレセ電の歯式(傷病名)と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	B r 歯式	

(10) 補綴状況 (義歯) [HK.E11-10]

義歯の歯式をレセ電の歯式(傷病名)と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	義歯歯式	

(11) 補綴状況（インプラント） [HK.E11-11]

インプラントの歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	インプラント歯式	

(12) 歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP17 又は 16 [HK.E11-12]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	

(13) 歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP11 [HK.E11-13]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	

(14) 歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP26 又は 27 [HK.E11-14]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	

(15) 歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP47 又は 46 [HK.E11-15]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	

(16) 歯肉の状況 (CPI) ・歯肉出血BOP31 [HK.E11-16]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	

(17) 歯肉の状況 (CPI) ・歯肉出血BOP36又は37 [HK.E11-17]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	

(18) 歯肉の状況 (CPI) ・歯周ポケットPD17又は16 [HK.E11-18]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD (0 : 健全)	
01	歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	

(19) 歯肉の状況 (CPI) ・歯周ポケットPD11 [HK.E11-19]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD (0 : 健全)	
01	歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	

(20) 歯肉の状況 (CPI) ・歯周ポケットPD26又は27 [HK.E11-20]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD (0 : 健全)	
01	歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	

03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

(21) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD47又は46 [HK.E11-21]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

(22) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD31 [HK.E11-22]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

(23) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD36又は37 [HK.E11-23]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

(24) 歯肉の状況(CPI)・歯肉出血BOP個人コード最大値 [HK.E11-24]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP（0：健全）	
01	歯肉出血BOP（1：出血あり）	
02	歯肉出血BOP（9：除外歯）	
03	歯肉出血BOP（x：該当歯なし）	

(25) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD個人コード最大値 [HK.E11-25]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

(26) 口腔清掃状態 [HK.E11-26]

コード	内容	備考
01	良好	
02	普通	
03	不良	

(27) 歯石の付着 [HK.E11-27]

コード	内容	備考
01	なし	
02	軽度（点状）あり	
03	中等度（帯状）以上あり	

(28) その他の所見（歯列咬合） [HK.E11-28]

コード	内容	備考
01	所見なし	
02	所見あり	

(29) その他の所見（顎関節） [HK.E11-29]

コード	内容	備考
01	所見なし	
02	所見あり	

(30) その他の所見（粘膜） [HK.E11-30]

コード	内容	備考
01	所見なし	
02	所見あり	

(31) その他 [HK.E11-31]

その他の事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	その他	

(3 2) 判定区分 1. 異常なし (C P I : 齒肉出血0、かつ、歯周ポケット0) [HK.E11-32]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1. 異常なし (C P I : 齒肉出血0、かつ、歯周ポケット0)	

(3 3) 判定区分 2. 要指導 (a. C P I : 齒肉出血1、かつ、歯周ポケット0) [HK.E11-33]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	2. 要指導 (a. C P I 齒肉出血1、かつ、歯周ポケット0)	

(3 4) 判定区分 2. 要指導 (b. 口腔清掃状態不良) [HK.E11-34]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	2. 要指導 (b. 口腔清掃状態不良)	

(3 5) 判定区分 2. 要指導 (c. 歯石の付着あり (軽度)) [HK.E11-35]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	2. 要指導 (c. 歯石の付着あり (軽度))	

(3 6) 判定区分 2. 要指導 (c. 歯石の付着あり (中等度以上)) [HK.E11-36]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	2. 要指導 (c. 歯石の付着あり (中等度以上))	

(3 7) 判定区分 2. 要指導 (d. 生活習慣や基礎疾患、歯科医療機関等の受診状況等、指導を要する。) [HK.E11-37]

コード	内容	備考
00	該当なし	

01	2. 要指導（d. 生活習慣や基礎疾患、歯科医療機関等の受診状況等、指導を要する。）	
----	--	--

(38) 判定区分 3. 要精密検査 (a. CPI : 歯周ポケット1) [HK.E11-38]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3. 要精密検査 (a. CPI : 歯周ポケット1)	

(39) 判定区分 3. 要精密検査 (b. CPI : 歯周ポケット2) [HK.E11-39]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3. 要精密検査 (b. CPI : 歯周ポケット2)	

(40) 判定区分 3. 要精密検査 (c. 未処置歯あり) [HK.E11-40]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3. 要精密検査 (c. 未処置歯あり)	

(41) 判定区分 3. 要精密検査 (d. 要補綴歯あり) [HK.E11-41]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3. 要精密検査 (d. 要補綴歯あり)	

(42) 判定区分 3. 要精密検査 (e. 生活習慣や基礎疾患等、更に詳しい検査や治療を要する) [HK.E11-42]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3. 要精密検査 (e. 生活習慣や基礎疾患等、更に詳しい検査や治療を要する)	

(43) 判定区分 3. 要精密検査 (f. その他の所見あり (更に詳しい検査や治療が必要な場合)) [HK.E11-43]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3. 要精密検査 (f. その他の所見あり (更に詳しい検	

	査や治療が必要な場合))	
--	---------------	--

(44) 指導内容・目標 [HK.E11-44]

指導内容・目標を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	指導内容・目標	

(45) 市町村への連絡事項 1. 検査した医療機関にて指導予定 [HK.E11-45]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1. 検査した医療機関にて指導予定	

(46) 市町村への連絡事項 2. 検査した医療機関にて治療・経過観察・定期検診予定 [HK.E11-46]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	2. 検査した医療機関にて治療・経過観察・定期検診予定	

(47) 市町村への連絡事項 3. 他医療機関（歯科）を紹介 [HK.E11-47]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3. 他医療機関（歯科）を紹介	

(48) 紹介先医療機関名（歯科） [HK.E11-48]

紹介先の医療機関名（歯科）を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	紹介先医療機関名（歯科）	

(49) 市町村への連絡事項 4. 他医療機関（医科）を紹介 [HK.E11-49]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	4. 他医療機関（医科）を紹介	

(50) 紹介先医療機関名（医科） [HK.E11-50]

紹介先の医療機関名（医科）を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	紹介先医療機関名（医科）	

10.12 E12. 後期高齢者歯科口腔健康診査（例示）補足項目（HK.E12）

後期高齢者歯科口腔健康診査（例示）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
項目	歯の状態 (健全歯数)	歯の状態 (未処置歯数)	歯の状態 (処置歯数)	歯の状態 (現在歯数)	歯の状態 (要補綴歯数)	歯の状態 (欠損補綴歯数)	補綴状況 (ブリッジ)	補綴状況 (義歯)	補綴状況 (インプラント)	補綴状況 (上顎義歯の部位)	補綴状況 (下顎義歯の部位)	補綴状況 (上顎義歯の状況)	補綴状況 (下顎義歯の状況)	補綴状況 (義歯の必要性)	補綴状況 (インプラント)
モード	数字	数字	数字	数字	数字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	384	384	384	2	2	2	2	2	2
項目形式	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)
項目	咬合の状態 (アイヒナーの分類)	咬合の状態 (右側)	咬合の状態 (左側)	咬合の状態 (右側)	咬合の状態 (左側)	咬合の状態 (義歯装着による白歯部での咬合)	咀嚼力評価	舌機能評価	嚥下機能評価	口腔衛生状態 (視診) (プラーカーの付着状況)	口腔衛生状態 (視診) (食渣)	口腔衛生状態 (視診) (舌苔)	口腔衛生状態 (視診) (義歯清掃状況)	口腔乾燥 (視診)	口腔乾燥 (口腔水分計等)
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)	(46)	(47)	健診結果（問題なし）	
項目	歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP17又	歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP11又	歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP26又	歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP47又	歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP31又	歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP36又	歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP16又	歯肉の状況（CPI）・歯周ポケットPDPD17	歯肉の状況（CPI）・歯周ポケットPDPD11	歯肉の状況（CPI）・歯周ポケットPDPD26	歯肉の状況（CPI）・歯周ポケットPDPD47	歯肉の状況（CPI）・歯周ポケットPDPD31	歯肉の状況（CPI）・歯周ポケットPDPD36	歯肉の状況（CPI）・歯周ポケットPDPD個人コ	歯肉の状況（CPI）・歯周ポケットPDPD個人コ	歯肉の状況（CPI）・歯周ポケットPDPD最大値	歯肉の状況（CPI）・歯周ポケットPDPD最大値
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数								
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定								
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可								

	(48)	(49)	(50)	(51)	(52)	(53)	(54)	(55)	(56)	(57)	(58)	(59)	(60)	(61)	
項目	健診結果（要指導..口腔清掃）	健診結果（要指導..義歯管理）	健診結果（要指導..食事指導）	健診結果（その他）	健診結果（要治療..う蝕）	健診結果（要治療..歯周疾患）	健診結果（要治療..義歯）	健診結果（その他特記事項）	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5		
モード	英数	英数	英数	英数又は漢字	英数	英数	英数	英数	英数又は漢字	-	-	-	-	-	
最大バイト数	2	2	2	512	2	2	2	512	512	-	-	-	-	-	
項目形式	固定	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	可変	-	-	-	-	-	
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	

(3) 歯の状態 (健全歯数) [HK.E12-3]

コード	内容	備考
(数字)	健全歯数／	

(4) 歯の状態 (未処置歯数) [HK.E12-4]

コード	内容	備考
(数字)	未処置歯数C	

(5) 歯の状態 (処置歯数) [HK.E12-5]

コード	内容	備考
(数字)	処置歯数○	

(6) 歯の状態 (現在歯数) [HK.E12-6]

コード	内容	備考
(数字)	現在歯数 (健全歯数／+未処置歯数C+処置歯数○)	

(7) 歯の状態 (要補綴歯数) [HK.E12-7]

コード	内容	備考
(数字)	要補綴歯数△	

(8) 歯の状態 (欠損補綴歯数) [HK.E12-8]

コード	内容	備考
(数字)	欠損補綴歯数 (△)	

(9) 補綴状況 (ブリッジ) [HK.E12-9]

ブリッジの歯式をレセ電の歯式(傷病名)と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	B r 歯式	

(10) 補綴状況 (義歯) [HK.E12-10]

義歯の歯式をレセ電の歯式(傷病名)と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	義歯歯式	

(11) 補綴状況（インプラント） [HK.E12-11]

インプラントの歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(歯式コード)	インプラント歯式	

(12) 補綴状況（上顎義歯の部位） [HK.E12-12]

コード	内容	備考
01	上顎総義歯	
02	上顎局部義歯	

(13) 補綴状況（下顎義歯の部位） [HK.E12-13]

コード	内容	備考
01	下顎総義歯	
02	下顎局部義歯	

(14) 補綴状況（上顎義歯の状況） [HK.E12-14]

コード	内容	備考
01	適合良好	
02	義歯不適合	
03	義歯破損	

(15) 補綴状況（下顎義歯の状況） [HK.E12-15]

コード	内容	備考
01	適合良好	
02	義歯不適合	
03	義歯破損	

(16) 補綴状況（義歯の必要性） [HK.E12-16]

コード	内容	備考
00	義歯の必要性なし	
01	義歯の必要性あり	

(17) 補綴状況（インプラント） [HK.E12-17]

コード	内容	備考

00	インプラントなし	
01	インプラントあり	

(18) 咬合の状態 (アイヒナーの分類) [HK.E12-18]

(アイヒナーの分類：上下左右大・小白歯群4つの咬合支持域の残存状態)

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	A 1 : 歯冠修復のみ	
02	A 2 : 上下顎のうち1顎のみ歯牙欠損あり	
03	A 3 : 上下顎とも欠損有り	
04	B 1 : 3つの支持域をもつ	
05	B 2 : 2つの支持域をもつ	
06	B 3 : 1つの支持域を持つ	
07	B 4 : 支持域がない(前歯部のみに咬合接触がある)	
08	C 1 : 上下顎に残存歯がある(すれ違い咬合)	
09	C 2 : 上下顎のうち1顎が無歯顎	
10	C 3 : 上下顎とも無歯顎	

(19) 咬合の状態 (現在歯による臼歯部での咬合 右側) [HK.E12-19]

コード	内容	備考
00	右側なし	
01	右側あり	

(20) 咬合の状態 (現在歯による臼歯部での咬合 左側) [HK.E12-20]

コード	内容	備考
00	左側なし	
01	左側あり	

(21) 咬合の状態 (義歯装着による臼歯部での咬合 右側) [HK.E12-21]

コード	内容	備考
00	右側なし	
01	右側あり	

(22) 咬合の状態 (義歯装着による臼歯部での咬合 左側) [HK.E12-22]

コード	内容	備考

00	左側なし	
01	左側あり	

(23) 咀嚼力評価 [HK.E12-23]

コード	内容	備考
01	良好	
02	普通	
03	要注意	

(24) 舌機能評価 [HK.E12-24]

コード	内容	備考
01	良好	
02	普通	
03	要注意	

(25) 曇下機能評価 [HK.E12-25]

コード	内容	備考
01	良好	
02	普通	
03	要注意	

(26) 口腔衛生状態（視診）（プラークの付着状況） [HK.E12-26]

コード	内容	備考
00	殆どない	
01	中程度	
02	多量	

(27) 口腔衛生状態（視診）（食渣） [HK.E12-27]

コード	内容	備考
00	殆どない	
01	中程度	
02	多量	

(28) 口腔衛生状態（視診）（舌苔） [HK.E12-28]

コード	内容	備考

00	殆どない	
01	中程度	
02	多量	

(29) 口腔衛生状態（視診）（口臭） [HK.E12-29]

コード	内容	備考
00	殆どない	
01	弱い	
02	強い	

(30) 口腔衛生状態（視診）（義歯清掃状況） [HK.E12-30]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	良好	
02	普通	
03	不良	

(31) 口腔乾燥（視診） [HK.E12-31]

コード	内容	備考
01	正常	
02	軽度	
03	中等度	
04	重度	

(32) 口腔乾燥（口腔水分計等） [HK.E12-32]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	
02	重度	

(33) 歯肉の状況（CPI）・歯肉出血BOP 17又は16 [HK.E12-33]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP（0：健全）	
01	歯肉出血BOP（1：出血あり）	
02	歯肉出血BOP（9：除外歯）	

03

歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)

(34) 歯肉の状況 (CPI) ・歯肉出血BOP11 [HK.E12-34]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	

(35) 歯肉の状況 (CPI) ・歯肉出血BOP26又は27 [HK.E12-35]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	

(36) 歯肉の状況 (CPI) ・歯肉出血BOP47又は46 [HK.E12-36]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	

(37) 歯肉の状況 (CPI) ・歯肉出血BOP31 [HK.E12-37]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	

(38) 歯肉の状況 (CPI) ・歯肉出血BOP36又は37 [HK.E12-38]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	

03

歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)

(39) 歯肉の状況 (CPI) ・歯周ポケットPD 17又は16 [HK.E12-39]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD (0 : 健全)	
01	歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	

(40) 歯肉の状況 (CPI) ・歯周ポケットPD 11 [HK.E12-40]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD (0 : 健全)	
01	歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	

(41) 歯肉の状況 (CPI) ・歯周ポケットPD 26又は27 [HK.E12-41]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD (0 : 健全)	
01	歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	

(42) 歯肉の状況 (CPI) ・歯周ポケットPD 47又は46 [HK.E12-42]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD (0 : 健全)	
01	歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	

(43) 歯肉の状況 (CPI) ・歯周ポケットPD 31 [HK.E12-43]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

(44) 歯肉の状況 (CPI) ・歯周ポケットPD 36又は37 [HK.E12-44]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

(45) 歯肉の状況 (CPI) ・歯肉出血BOP個人コード最大値 [HK.E12-45]

コード	内容	備考
00	歯肉出血BOP（0：健全）	
01	歯肉出血BOP（1：出血あり）	
02	歯肉出血BOP（9：除外歯）	
03	歯肉出血BOP（x：該当歯なし）	

(46) 歯肉の状況 (CPI) ・歯周ポケットPD個人コード最大値 [HK.E12-46]

コード	内容	備考
00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

(47) 健診結果 (問題なし) [HK.E12-47]

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	問題なし	

(48) 健診結果（要指導：口腔清掃） [HK.E12-48]

コード	内容	備考
01	健診結果（要指導：口腔清掃）	

(49) 健診結果（要指導：義歯管理） [HK.E12-49]

コード	内容	備考
01	健診結果（要指導：義歯管理）	

(50) 健診結果（要指導：食事指導） [HK.E12-50]

コード	内容	備考
01	健診結果（要指導：食事指導）	

(51) 健診結果（要指導：その他） [HK.E12-51]

健診結果（要指導：その他）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	健診結果（要指導：その他）	

(52) 健診結果（要治療：う蝕） [HK.E12-52]

コード	内容	備考
01	健診結果（要治療：う蝕）	

(53) 健診結果（要治療：歯周疾患） [HK.E12-53]

コード	内容	備考
01	健診結果（要治療：歯周疾患）	

(54) 健診結果（要治療：義歯） [HK.E12-54]

コード	内容	備考
01	健診結果（要治療：義歯）	

(55) 健診結果（要治療：その他） [HK.E12-55]

健診結果（要治療：その他）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	健診結果（要治療：その他）	

(56) 健診結果（その他特記事項） [HK.E12-56]

コード (文字列)	内容	備考
	健診結果（その他特記事項）	

10.13 E13. 特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）補足項目（HK,E13）

特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	主な取り扱い物質	主な取り扱い物質（その他）	作業内容	作業従事年数	自覚症状の有無	自覚症状の内容	歯の酸蝕症（口腔内写真）	作業環境（局所排気）	作業環境（全体排気）	作業環境（防護具）	判定（歯の酸蝕症）	就業区分（歯の酸蝕症）	診査者の意見（歯の酸蝕症）に 関して	診査者の意見（う蝕）
モード	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数	英数	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字
最大 バイト数	2	64	64	2	2	64	10	2	2	2	2	2	512	512
項目 形式	固定	可変	可変	可変	固定	可変	可変	固定	固定	固定	固定	固定	可変	可変
記録 必須	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略
	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)				
項目	診査者の意見 (歯周病)	診査者の意見 (歯垢)	診査者の意見 (歯石)	診査者の意見 (歯科疾患) の職業性	診査者の意見 (酸蝕症以外)	診査者の意見 (その他)	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5			
モード	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-	-			
最大 バイト数	512	512	512	512	512	-	-	-	-	-	-			
項目 形式	可変	可変	可変	可変	可変	-	-	-	-	-	-			
記録 必須	省略	省略	省略	省略	省略	可	省略	省略	省略	省略	省略			
	可	可	可	可	可									

(3) 主な取り扱い物質 [HK.E13-3]

コード	内容	備考
01	塩酸	
02	硫酸	
03	硝酸	
04	フッ化水素	
05	黄リン	
06	その他	

(4) 主な取り扱い物質（その他） [HK.E13-4]

主な取り扱い物質（その他）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	主な取り扱い物質（その他）	

(5) 作業内容 [HK.E13-5]

作業内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	作業内容	

(6) 作業従事年数 [HK.E13-6]

コード	内容	備考
(数字)	作業従事年数	

(7) 自覚症状の有無 [HK.E13-7]

コード	内容	備考
00	なし（自覚症状なし）	
01	あり（自覚症状あり）	

(8) 自覚症状の内容 [HK.E13-8]

自覚症状の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	自覚症状	

(9) 歯の酸蝕症（口腔内写真） [HK.E13-9]

コード	内容	備考

(数字)	口腔内写真 NO.	
------	-----------	--

(1 0) 作業環境 (局所排気) [HK.E13-10]

コード	内容	備考
01	使用（時々）	
02	使用（當時）	
03	使用せず	

(1 1) 作業環境 (全体排気) [HK.E13-11]

コード	内容	備考
01	使用（時々）	
02	使用（當時）	
03	使用せず	

(1 2) 作業環境 (防護具) [HK.E13-12]

コード	内容	備考
01	使用（時々）	
02	使用（當時）	
03	使用せず	

(1 3) 判定 (歯の酸蝕症) [HK.E13-13]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	要精検	
02	要措置	

(1 4) 就業区分 (歯の酸蝕症) [HK.E13-14]

コード	内容	備考
01	通常勤務	
02	就業制限	
03	要休業	

(1 5) 診査者の意見 (歯の酸蝕症に関して) [HK.E13-15]

診査者の意見 (歯の酸蝕症に関して) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考

(文字列)	診査者の意見（歯の酸蝕症に関して）	
-------	-------------------	--

(16) 診査者の意見（う蝕） [HK.E13-16]

診査者の意見（う蝕）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	診査者の意見（う蝕）	

(17) 診査者の意見（歯周病） [HK.E13-17]

診査者の意見（歯周病）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	診査者の意見（歯周病）	

(18) 診査者の意見（歯垢） [HK.E13-18]

診査者の意見（歯垢）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	診査者の意見（歯垢）	

(19) 診査者の意見（歯石） [HK.E13-19]

診査者の意見（歯石）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	診査者の意見（歯石）	

(20) 診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患） [HK.E13-20]

診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患）	

(21) 診査者の意見（その他） [HK.E13-21]

診査者の意見（その他）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	診査者の意見（その他）	

10.14) E14. 歯科人間ドック検査補足項目 (HK.E14)

歯科人間ドック検査補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	全身所見 (体格)	全身所見 (姿勢、歩行)	全身所見 (皮膚)	唾液検査 (唾液分泌量)	唾液検査 (唾液pH値)	唾液検査 (緩衝能)	口腔外検査の視診	口腔外検査の触診	特記事項	頸関節症関連検査 (水平位)	部回転時の圧痛検査 (水平位)	口腔粘膜検査・特記事項	口腔粘膜検査	エックス線検査
モード	英数	英数	英数	数字	数字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数
最大 バイト数	2	2	2	3	2	2	2	2	512	2	2	2	512	2
項目 形式	固定	固定	固定	可変	可変	固定	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	固定
記録 必須	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)		
項目	エックス線検査・ 特記事項	う 蝕 検 査	S. mutans 数	歯周病 検査	ビ ン キ ット	唾 液 潜 血 反 応 試 験 (ヘ モ グ ロ	記 事 項	う 蝕 検 査 ・ 歯 周 病 検 査 ・ 特 記 事 項	咬 合 検 査	咬 合 檢 查 ・ 特 記 事 項	予 備 1	予 備 2	予 備 3	予 備 4	予 備 5
モード	英数 又は 漢字	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-	-	
最大 バイト数	512	2	2	2	2	512	2	512	-	-	-	-	-	-	
項目 形式	可変	固定	固定	固定	固定	可変	固定	可変	-	-	-	-	-	-	
記録 必須	省略	省略	省略	省略	省略	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略	省略	省略	省略	

(3) 全身所見（体格） [HK.E14-3]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	異常あり	

(4) 全身所見（姿勢、歩行） [HK.E14-4]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	異常あり	

(5) 全身所見（皮膚） [HK.E14-5]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	異常あり	

(6) 唾液検査（唾液分泌量） [HK.E14-6]

コード	内容	備考
(数字)	唾液分泌量 mL / 5 分	

(7) 唾液検査（唾液 pH 値） [HK.E14-7]

コード	内容	備考
(数字)	唾液 pH	

(8) 唾液検査（緩衝能） [HK.E14-8]

コード	内容	備考
01	緩衝能 低	
02	緩衝能 中	
03	緩衝能 高	

(9) 口腔外検査の視診 [HK.E14-9]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	異常あり	

(10) 口腔外検査の触診 [HK.E14-10]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	異常あり	

(1) 特記事項 [HK.E14-11]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	特記事項	

(1) 頸関節症関連検査 (安静時の圧痛検査 (水平位)) [HK.E14-12]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	発症リスク少ない	
02	発症リスク高い	

(1) 頸関節症関連検査 (開口時・頭部回転時の圧痛検査 (水平位)) [HK.E14-13]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	発症リスク少ない	
02	発症リスク高い	

(1) 口腔粘膜検査 [HK.E14-14]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	要経過観察	
02	要精密検査	
03	特記事項あり	

(1) 口腔粘膜検査・特記事項 [HK.E14-15]

口腔粘膜検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	口腔粘膜検査・特記事項	

(1) エックス線検査 [HK.E14-16]

コード	内容	備考

00	異常なし	
01	要精査	
02	特記事項あり	

(17) エックス線検査・特記事項 [HK.E14-17]

エックス線検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	エックス線検査・特記事項	

(18) う蝕検査 [HK.E14-18]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	異常あり	

(19) S. mutans 数 [HK.E14-19]

コード	内容	備考
00	0	
01	1	
02	2	
03	3	

(20) 歯周病検査 [HK.E14-20]

コード	内容	備考
00	異常なし	
01	異常あり	

(21) 唾液潜血反応試験(ヘモグロビンキット) [HK.E14-21]

コード	内容	備考
00	陰性 (-)	
01	陽性 (+)	
02	陽性 (2+)	

(22) う蝕検査・歯周病検査・特記事項 [HK.E14-22]

う蝕検査・歯周病検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
-----	----	----

(文字列)

う蝕検査・歯周病検査・特記事項

(23) 咬合検査 [HK.E14-23]

コード	内容	備考
01	よくかめる（異常なし）	
02	よくかめない（異常あり（要精査））	

(24) 咬合検査・特記事項 [HK.E14-24]

咬合検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	咬合検査・特記事項	

10.15) E15. かかりつけ連携手帳補足項目 (HK.E15)

かかりつけ連携手帳補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)
項目	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯石	歯肉の炎症	特記事項	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	512	-	-	-	-	-
項目 形式	固定	可変	固定	固定	可変	-	-	-	-	-
記録 必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 要治療のむし歯 [HK.E15-3]

コード	内容	備考
00	要治療のむし歯なし	
01	要治療のむし歯あり	

(4) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E15-4]

コード	内容	備考
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(5) 歯石 [HK.E15-5]

コード	内容	備考
01	歯石あり	
02	歯石なし	

(6) 歯肉の炎症 [HK.E15-6]

コード	内容	備考
00	歯肉の炎症なし	
01	歯肉の炎症あり（要指導）	
02	歯肉の炎症あり（要治療）	

(7) 特記事項 [HK.E15-7]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	特記事項	

10.16) E16. WHO口腔健康診査（成人用）補足項目 (HK.E16)

WHO口腔健康診査（成人用）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	診査票管理情報	一般情報	一般情報 (調査地区の種類)	一般情報 (その他)	歯の状態	歯周状態 (歯肉出血..上顎)	歯周状態 (歯周ポケット..上顎)	歯周状態 (歯肉出血..下顎)	歯周状態 (歯周ポケット..下顎)	アタッチメントロス	歯のフッ素症	歯の酸蝕症 (重症度)	歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数)	歯の外傷 (状態)
モード	数字	数字	数字	数字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	17	18	1	8	64	16	16	16	16	6	1	1	2	1
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)
項目	歯の外傷 (外傷歯の数)	口腔粘膜病変 (状態)	口腔粘膜病変 (部位)	義歯	緊急介入	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	3	3	2	1	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 診査票管理情報 [HK.E16-3]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の診査票管理情報の1桁目から17桁目までを記録します。

1～4桁目（記入不要）：9999、5～10桁目：診査年月日、11～14桁目：対象者番号、15桁目：本調査/重複、16～17桁目：診査者。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	診査票管理情報	1～17桁目

(4) 一般情報 [HK.E16-4]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の一般情報の18桁目から35桁目までを記録します。

18桁目：性別、19～24桁目：生年月日、25～26桁目：年齢、27～28桁目：民族集団、29～30桁目：その他の集団、31～32桁目：教育年数、33桁目：職業、34～35桁目：調査地区。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報	18～35桁目

(5) 一般情報（調査地区の種類） [HK.E16-5]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の調査地区の種類(36桁目)を記録します。

36桁目：調査地区の種類。

コード	内容	備考
(数字)	調査地区の種類	36桁目

(6) 一般情報（その他） [HK.E16-6]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の一般情報の37桁目から44桁目までを記録します。

37～38桁目：その他の情報、39～40桁目：その他の情報、41～42桁目：その他の情報、43～44桁目：口腔外診査。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報（その他）	37～44桁目

(7) 歯の状態 [HK.E16-7]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の一般情報の45桁目から108桁目までを記録します。

歯冠と歯根について、上顎・下顎を続けて記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の状態	45～108 桁目

(8) 歯周状態（歯肉出血：上顎） [HK.E16-8]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の歯周状態の 109 桁目から 124 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態（歯肉出血：上顎）	109～124 桁目

(9) 歯周状態（歯周ポケット：上顎） [HK.E16-9]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の歯周状態の 125 桁目から 140 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態（歯周ポケット：上顎）	125～140 桁目

(10) 歯周状態（歯肉出血：下顎） [HK.E16-10]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の歯周状態の 141 桁目から 156 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態（歯肉出血：下顎）	141～156 桁目

(11) 歯周状態（歯周ポケット：下顎） [HK.E16-11]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の歯周状態の 157 桁目から 172 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態（歯周ポケット：下顎）	157～172 桁目

(12) アタッチメントロス [HK.E16-12]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の歯周状態の 173 桁目から 178 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	アタッチメントロス	173～178 桁目

(13) 歯のフッ素症 [HK.E16-13]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の歯のフッ素症の 179 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯のフッ素症	179 術目

(14) 歯の酸蝕症（重症度） [HK.E16-14]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の歯の酸蝕症（重症度）の180 術目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症（重症度）	180 術目

(15) 歯の酸蝕症（酸蝕歯の数） [HK.E16-15]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の歯の酸蝕症（酸蝕歯の数）の181 術目から 182 術目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症（酸蝕歯の数）	181～182 術目

(16) 歯の外傷（状態） [HK.E16-16]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の歯の外傷（状態）の183 術目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷	183 術目

(17) 歯の外傷（外傷歯の数） [HK.E16-17]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の歯の外傷（外傷歯の数）の184 術目から 185 術目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷（外傷歯の数）	184～185 術目

(18) 口腔粘膜病変（状態） [HK.E16-18]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の口腔粘膜病変状態の186 術目から 188 術目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変（状態）	186～188 術目

(19) 口腔粘膜病変（部位） [HK.E16-19]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の口腔粘膜病変部位の189 術目から 191 術目までを記録します。

コード	内容	備考

(数字)	口腔粘膜病変（部位）	189～191 行目
------	------------	------------

(20) 義歯 [HK.E16-20]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の義歯の192行目から193行目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	義歯	192～193 行目

(21) 緊急介入 [HK.E16-21]

WHO 口腔健康診査票（成人用）(2013)の緊急介入の194行目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	緊急介入	194 行目

10.17) E17. WHO口腔健康診査（小児用）補足項目 (HK.E17)

WHO口腔健康診査（小児用）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	診査票管理情報	一般情報	一般情報 (調査地区の種類)	一般情報 (その他の)	歯の状態	歯周状態 (歯肉出血)	歯のフッ素症	歯の酸蝕症 (重症度)	歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数)	歯の外傷 (状態)	歯の外傷 (外傷歯の数)	口腔粘膜病変 (部位)	口腔粘膜病変 (部位)	緊急介入
モード	数字	数字	数字	数字	英数	英数	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字
最大バイト数	17	18	1	8	28	28	1	1	2	1	2	3	3	1
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)
項目	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	-	-	-
最大バイト数	-	-	-	-	-
項目形式	-	-	-	-	-
記録必須	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 診査票管理情報 [HK.E17-3]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の診査票管理情報の1桁目から17桁目までを記録します。

1～4桁目（記入不要）：9999、5～10桁目：診査年月日、11～14桁目：対象者番号、15桁目：本調査/重複、16～17桁目：診査者。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	診査票管理情報	1～17桁目

(4) 一般情報 [HK.E17-4]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の一般情報の18桁目から35桁目までを記録します。

18桁目：性別、19～24桁目：生年月日、25～26桁目：年齢、27～28桁目：民族集団、29～30桁目：その他の集団、31～32桁目：教育年数、33桁目：職業、34～35桁目：調査地区。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報	18～35桁目

(5) 一般情報（調査地区の種類） [HK.E17-5]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の調査地区の種類(36桁目)を記録します。

36桁目：調査地区の種類

コード	内容	備考
(数字)	調査地区の種類	36桁目

(6) 一般情報（その他） [HK.E17-6]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の一般情報の37桁目から44桁目までを記録します。

37～38桁目：その他の情報、39～40桁目：その他の情報、41～42桁目：その他の情報、43～44桁目：口腔外診査。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報（その他）	37～44桁目

(7) 歯の状態 [HK.E17-7]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の一般情報の45桁目から72桁目までを記録します。

歯冠について、上顎・下顎を続けて記録します。

コード	内容	備考

(英数)	歯の状態	45～72 桁目
------	------	----------

(8) 歯周状態（歯肉出血） [HK.E17-8]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の歯周状態の 73 桁目から 100 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態（歯肉出血）	73～100 桁目

(9) 歯のフッ素症 [HK.E17-9]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の歯のフッ素症の 101 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯のフッ素症	101 桁目

(10) 歯の酸蝕症（重症度） [HK.E17-10]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の歯の酸蝕症（重症度）の 102 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症（重症度）	102 桁目

(11) 歯の酸蝕症（酸蝕歯の数） [HK.E17-11]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の歯の酸蝕症（酸蝕歯の数）の 103 桁目から 104 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症（酸蝕歯の数）	103～104 桁目

(12) 歯の外傷（状態） [HK.E17-12]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の歯の外傷（状態）の 105 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷（状態）	105 桁目

(13) 歯の外傷（外傷歯の数） [HK.E17-13]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の歯の外傷（外傷歯の数）の 106 桁目から 107 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷（外傷歯の数）	106～107 桁目

(14) 口腔粘膜病変（状態） [HK.E17-14]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の口腔粘膜病変状態の 108 術目から 110 術目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変（状態）	108～110 術目

（15）口腔粘膜病変（部位） [HK.E17-15]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の口腔粘膜病変部位の 111 術目から 113 術目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変（部位）	111～113 術目

（16）緊急介入 [HK.E17-16]

WHO 口腔健康診査票（小児用）(2013)の緊急介入の 114 術目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	緊急介入	114 術目

10.18) E18. INTERPOL DVI Form (Ante Mortem) 補足項目 (HK.E18)

INTERPOL DVI Form (Ante Mortem) 補足項目レコードフォーマット

Ante Mortem (以下、AM) (yellow) INTERPOL DVI Form - Missing Person Odontology

600' S, Supporting information 700' s

(16)	600 Dentist/clinic 02 Enclosed 3 Photos	数字	2	固定	省略可														
(15)	600 Dentist/clinic 02 Enclosed 2 Casts	数字	2	固定	省略可														
(14)	600 Dentist/clinic 02 Enclosed 1 Radiographs	数字	2	固定	省略可														
(13)	600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records From	英数	64	可变	省略可														
(12)	600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records	英数	64	可变	省略可														
(11)	600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records	数字	2	固定	省略可														
(10)	600 Dentist/clinic	英数	512	可变	省略可														
(9)	600 Dentist/clinic abc	英数	2	固定	省略可														
(8)	Male / Female / Unknown	数字	2	固定	省略可														
(7)	Age																		
(6)	Date of birth																		
(5)	First name(s)																		
(4)	Family name																		
(3)	AM No.																		
項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式	項目形式
記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須	記録必須
モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト	モト
最大バイト数	64	64	64	8	3	2	2	512	2	64	64	2	2	64	64	2	2	64	64
項目形式	可変	可変	可変	固定	固定	固定	固定	abc	固定	可变	可变	固定	固定	可变	可变	固定	固定	可变	可变
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	abc	必須	省略可									
項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目

(19)	605 Dentist/clinic abc	数字	英数	英数	英数	数字	英数	英数	数字	英数	英数	数字							
(18)	600 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other(specify)	2	64	2	512	2	64	64	2	64	64	2	2	64	64	2	2	64	64
(17)	600 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other	数字	英数	英数	英数	数字	英数	英数	数字	英数	英数	数字							
項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目

(44)	615 Dental images available 03 OPG 4 State number of	英数	64	可変	省略可			
(43)	615 Dental images available 03 OPG 3 Non digital	数字	2	固定	省略可			
(42)	615 Dental images available 03 OPG 2 State number of	英数	64	可変	省略可			
(41)	615 Dental images available 03 OPG 1 Digital	数字	2	固定	省略可			
(40)	615 Dental images available 03 OPG abc	数字	2	固定	省略可			
(39)	615 Dental images available 02 BW 4 State number of	英数	64	可変	省略可			
(38)	615 Dental images available 02 BW 3 Non digital	数字	2	固定	省略可			
(37)	615 Dental images available 02 BW 2 State number of	英数	64	可変	省略可			
(36)	615 Dental images available 02 BW 1 Digital	数字	2	固定	省略可			
(35)	615 Dental images available 02 BW abc	数字	2	固定	省略可			
(34)	615 Dental images available 01 PA 4 State number of	英数	64	可変	省略可			
(33)	615 Dental images available 01 PA 3 Non digital	数字	2	固定	省略可			
(32)	615 Dental images available 01 PA 2 State number of	英数	64	可変	省略可			
(31)	615 Dental images available 01 PA 1 Digital	数字	2	固定	省略可			
	項目							
モト、 最大 バイト数	数字	英数	64	可変	省略可			
項目 形式	固定	可変	固定	可変	固定			
記録 必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可			

(58)	615 Dental images available 06 Photographs 3 Non digital	数字	2	可変	固定			
(57)	615 Dental images available 06 Photographs 2 State number of	英数	64	可変	省略可			
(56)	615 Dental images available 06 Photographs 1 Digital	数字	2	固定	固定			
(55)	615 Dental images available 06 Photographs abc	数字	2	固定	固定			
(54)	615 Dental images available 05 Other radiographs 4 State number of	英数	64	可変	省略可			
(53)	615 Dental images available 05 Other radiographs 3 Non digital	数字	2	固定	省略可			
(52)	615 Dental images available 05 Other radiographs 2 State number of	英数	64	可変	省略可			
(51)	615 Dental images available 05 Other radiographs 1 Digital	数字	2	固定	省略可			
(50)	615 Dental images available 05 Other radiographs abc	数字	2	固定	省略可			
(49)	615 Dental images available 04 CT 4 State number of	英数	64	可変	省略可			
(48)	615 Dental images available 04 CT 3 Non digital	数字	2	固定	省略可			
(47)	615 Dental images available 04 CT 2 State number of	英数	64	可変	省略可			
(46)	615 Dental images available 04 CT 1 Digital	数字	2	固定	省略可			
(45)	615 Dental images available 04 CT abc	数字	2	固定	省略可			
	項目							
モト、 最大 バイト数	数字	英数	64	可変	省略可			
項目 形式	固定	可変	固定	可変	省略可			
記録 必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可			

(72)	640 Other findings 01 Specify 3 Periodontal status	数字	2	固定	省略可			
(71)	640 Other findings 01 Specify 2 Tooth wear	数字	2	固定	省略可			
(70)	640 Other findings 01 Specify 1 Occlusion	数字	2	固定	省略可			
(69)	640 Other findings 01 Specify abc	数字	2	固定	省略可			
(68)	635 Specific data 01 Specify 5 Other	数字	2	固定	省略可			
(67)	635 Specific data 01 Specify 4 Dentures	数字	2	固定	省略可			
(66)	635 Specific data 01 Specify 3 Implants	数字	2	固定	省略可			
(65)	635 Specific data 01 Specify 2 Pontics	数字	2	固定	省略可			
(64)	635 Specific data 01 Specify 1 Crowns	数字	2	固定	省略可			
(63)	635 Specific data 01 Specify abc	数字	2	固定	省略可			
(62)	600~620 Collected by	数字	2	固定	省略可			
(61)	620 Further material	英数	512	可变	省略可			
(60)	620 Further material abc	数字	2	固定	省略可			
(59)	615 Dental images available 06 Photographs 4 State number of	英数	64	可变	省略可			
	項目							
モト、 最大 バイト数								
項目 形式								
記録 必須								

(86)	630~650 Collected by							
(85)	650 Quality check F0d 2 Name	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
(84)	650 Quality check F0d 2 Date							
(83)	650 Quality check F0d 2 abc							
(82)	650 Quality check F0d 1 Name	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
(81)	650 Quality check F0d 1 Date							
(80)	650 Quality check F0d 1 abc							
(79)	645 Type of dentition 01 Specify 3 Permanent dentition	数字	2	固定	省略可	省略可	省略可	省略可
(78)	645 Type of dentition 01 Specify 2 Mixed dentition	数字	2	固定	省略可	省略可	省略可	省略可
(77)	645 Type of dentition 01 Specify 1 Primary dentition	数字	2	固定	省略可	省略可	省略可	省略可
(76)	645 Type of dentition 01 Specify abc	数字	2	固定	省略可	省略可	省略可	省略可
(75)	640 Other findings 01 Specify 6 Other	数字	2	固定	省略可	省略可	省略可	省略可
(74)	640 Other findings 01 Specify 5 Stains	数字	2	固定	省略可	省略可	省略可	省略可
(73)	640 Other findings 01 Specify 4 Supernumeraries	数字	2	固定	省略可	省略可	省略可	省略可
	項目							
モト、 最大 バイト数								
項目 形式								
記録 必須								

	(87)	(88)	(89)	(90)	(91)	(92)	(93)	(94)
項目	705 Additional Supporting information	705 Additional Supporting information page (700's)	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5	
モード	英数	数字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	512	2	512	-	-	-	-	-
項目形式	可変	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) AM No. [HK.E18-3]

AM Odontology 600's の AM No. を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	AM No.	

(4) Family name [HK.E18-4]

AM Odontology 600's の Family name を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	Family name	

(5) First name(s) [HK.E18-5]

AM Odontology 600's の First name(s) を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	First name(s)	

(6) Date of birth [HK.E18-6]

AM Odontology 600's の Date of birth を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	Date of birth (Day 2桁 Month 2桁 year 4桁)	

(7) Age [HK.E18-7]

AM Odontology 600's の Age を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	Age (3桁)	

(8) Male/Female/Unknown [HK.E18-8]

AM Odontology 600's の Male/Female を記録します。

コード	内容	備考
01	Male	
02	Female	
03	Unknown	

(9) 600 Dentist/clinic abc [HK.E18-9]

AM Odontology 600's の 600 Dentist/clinic abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(10) 600 Dentist/clinic [HK.E18-10]

AM Odontology 600's の 600 Dentist/clinic Name 等を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	Name Street / No. Postcode / Town State / Country Phone / Email	

(11) 600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records [HK.E18-11]

AM Odontology 600's の 600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records を記録します。

コード	内容	備考

00	該当なし	
01	01 Period covered 1 Records	

(12) 600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records From [HK.E18-12]

AM Odontology 600's の 600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records の From を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	01 Period covered 1 Records の From	

(13) 600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records To [HK.E18-13]

AM Odontology 600's の 600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records の To を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	01 Period covered 1 Records の To	

(14) 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 1 Radiographs [HK.E18-14]

AM Odontology 600's の 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 1 Radiographs を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	02 Enclosed 1 Radiographs	

(15) 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 2 Casts [HK.E18-15]

AM Odontology 600's の 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 2 Casts を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	02 Enclosed 2 Casts	

(16) 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 3 Photos [HK.E18-16]

AM Odontology 600's の 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 3 Photos を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	02 Enclosed 3 Photos	

(17) 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other [HK.E18-17]

AM Odontology 600's の 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	02 Enclosed 4 Other	

(18) 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other(specify) [HK.E18-18]

AM Odontology 600's の 600 Dentist/clinic 02 Enclosed で 4 Other(specify)を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	02 Enclosed 4 Other(Specify)	

(19) 605 Dentist/clinic abc [HK.E18-19]

AM Odontology 600's の 605 Dentist/clinic abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(20) 605 Dentist/clinic [HK.E18-20]

AM Odontology 600's の 605 Dentist/clinic Name 等を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	Name Street / No. Postcode / Town State / Country Phone / Email	

(21) 605 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records [HK.E18-21]

AM Odontology 600's の 605 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Records	

(22) 605 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records From [HK.E18-22]

AM Odontology 600's の 605 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records の From を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	1 Records From	

(23) 605 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records To [HK.E18-23]

AM Odontology 600's の 605 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records の To を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	1 Records To	

(24) 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 1 Radiographs [HK.E18-24]

AM Odontology 600's の 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 1 Radiographs を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Radiographs	

(25) 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 2 Casts [HK.E18-25]

AM Odontology 600's の 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 2 Casts を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	2 Casts	

(26) 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 3 Photos [HK.E18-26]

AM Odontology 600's の 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 3 Photos を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Photos	

(27) 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other [HK.E18-27]

AM Odontology 600's の 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	4 Other	

(28) 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other(specify) [HK.E18-28]

AM Odontology 600's の 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other(specify)を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	4 Other(Specify)	

(29) 615 Dental images available abc [HK.E18-29]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	使用しない
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	使用しない

(30) 615 Dental images available 01 PA abc [HK.E18-30]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 01 PA abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(31) 615 Dental images available 01 PA 1 Digital [HK.E18-31]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 01 PA 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Digital	

(32) 615 Dental images available 01 PA 2 State number of [HK.E18-32]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 01 PA 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	2 State number of	

(33) 615 Dental images available 01 PA 3 Non digital [HK.E18-33]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 01 PA 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Non digital	

(3 4) 615 Dental images available 01 PA 4 State number of [HK.E18-34]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 01 PA 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	4 State number of	

(3 5) 615 Dental images available 02 BW abc [HK.E18-35]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 02 BW abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700' s)	

(3 6) 615 Dental images available 02 BW 1 Digital [HK.E18-36]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 02 BW 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Digital	

(3 7) 615 Dental images available 02 BW 2 State number of [HK.E18-37]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 02 BW 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	2 State number of	

(3 8) 615 Dental images available 02 BW 3 Non digital [HK.E18-38]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 02 BW 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Non digital	

(3 9) 615 Dental images available 02 BW 4 State number of [HK.E18-39]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 02 BW 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	4 State number of	

(4 0) 615 Dental images available 03 OPG abc [HK.E18-40]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 03 OPG abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700' s)	

(4 1) 615 Dental images available 03 OPG 1 Digital [HK.E18-41]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 03 OPG 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Digital	

(4 2) 615 Dental images available 03 OPG 2 State number of [HK.E18-42]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 03 OPG 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	2 State number of	

(4 3) 615 Dental images available 03 OPG 3 Non digital [HK.E18-43]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 03 OPG 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Non digital	

(4 4) 615 Dental images available 03 OPG 4 State number of [HK.E18-44]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 03 OPG 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	4 State number of	

(4 5) 615 Dental images available 04 CT abc [HK.E18-45]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 04 CT の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(4 6) 615 Dental images available 04 CT 1 Digital [HK.E18-46]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 04 CT 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Digital	

(4 7) 615 Dental images available 04 CT 2 State number of [HK.E18-47]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 04 CT 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	2 State number of	

(4 8) 615 Dental images available 04 CT 3 Non digital [HK.E18-48]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 04 CT 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Non digital	

(4 9) 615 Dental images available 04 CT 4 State number of [HK.E18-49]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 04 CT 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	4 State number of	

(5 0) 615 Dental images available 05 Other radiographs abc [HK.E18-50]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 05 Other radiographs の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(5 1) 615 Dental images available 05 Other radiographs 1 Digital [HK.E18-51]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 05 Other radiographs 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Digital	

(5 2) 615 Dental images available 05 Other radiographs 2 State number of [HK.E18-52]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 05 Other radiographs 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	2 State number of	

(5 3) 615 Dental images available 05 Other radiographs 3 Non digital [HK.E18-53]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 05 Other radiographs 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Non digital	

(5 4) 615 Dental images available 05 Other radiographs 4 State number of [HK.E18-54]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 05 Other radiographs 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	4 State number of	

(5 5) 615 Dental images available 06 Photographs abc [HK.E18-55]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 06 Photographs abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(56) 615 Dental images available 06 Photographs 1 Digital [HK.E18-56]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 06 Photographs 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Digital	

(57) 615 Dental images available 06 Photographs 2 State number of [HK.E18-57]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 06 Photographs 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	2 State number of	

(58) 615 Dental images available 06 Photographs 3 Non digital [HK.E18-58]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 06 Photographs 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Non digital	

(59) 615 Dental images available 06 Photographs 4 State number of [HK.E18-59]

AM Odontology 600's の 615 Dental images available 06 Photographs 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	4 State number of	

(60) 620 Further material abc [HK.E18-60]

AM Odontology 600's の 620 Further material abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(6 1) 620 Further material [HK.E18-61]

AM Odontology 600's の 620 Further material を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	620 Further material	

(6 2) 600～620 Collected by [HK.E18-62]

AM Odontology 600's の 600～620 Collected by を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	Duty Title Name Address Phone/Email /Date	

(6 3) 635 Specific data 01 Specify abc [HK.E18-63]

AM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(6 4) 635 Specific data 01 Specify 1 Crowns [HK.E18-64]

AM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify 1 Crowns を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Crowns	

(6 5) 635 Specific data 01 Specify 2 Pontics [HK.E18-65]

AM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify 2 Pontics を記録します。

コード	内容	備考

00	該当なし	
01	2 Pontics	

(6 6) 635 Specific data 01 Specify 3 Implants [HK.E18-66]

AM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify 3 Implants を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Implants	

(6 7) 635 Specific data 01 Specify 4 Dentures [HK.E18-67]

AM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify 4 Dentures を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	4 Dentures	

(6 8) 635 Specific data 01 Specify 5 Other [HK.E18-68]

AM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify 5 Other を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	5 Other	

(6 9) 640 Other findings 01 Specify abc [HK.E18-69]

AM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(7 0) 640 Other findings 01 Specify 1 Occlusion [HK.E18-70]

AM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 1 Occlusion を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Occlusion	

(7 1) 640 Other findings 01 Specify 2 Tooth wear [HK.E18-71]

AM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 2 Tooth wear を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	2 Tooth wear	

(72) 640 Other findings 01 Specify 3 Periodontal status [HK.E18-72]

AM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 3 Periodontal status を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Periodontal status	

(73) 640 Other findings 01 Specify 4 Supernumeraries [HK.E18-73]

AM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 4 Supernumeraries を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	4 Supernumeraries	

(74) 640 Other findings 01 Specify 5 Stains [HK.E18-74]

AM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 5 Stains を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	5 Stains	

(75) 640 Other findings 01 Specify 6 Other [HK.E18-75]

AM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 6 Other を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	6 Other	

(76) 645 Type of dentition 01 Specify abc [HK.E18-76]

AM Odontology 600's の 645 Type of dentition 01 Specify abc を記録します。

コード	内容	備考

00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700' s)	

(77) 645 Type of dentition 01 Specify 1 Primary dentition [HK.E18-77]

AM Odontology 600's の 645 Type of dentition 01 Specify 1 Primary dentition を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Primary dentition	

(78) 645 Type of dentition 01 Specify 2 Mixed dentition [HK.E18-78]

AM Odontology 600's の 645 Type of dentition 01 Specify 2 Mixed dentition を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	2 Mixed dentition	

(79) 645 Type of dentition 01 Specify 3 Permanent dentition [HK.E18-79]

AM Odontology 600's の 645 Type of dentition 01 Specify 3 Permanent dentition を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Permanent dentition	

(80) 650 Quality check F0d 1 abc [HK.E18-80]

AM Odontology 600's の 650 Quality check F0d 1 abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700' s)	

(81) 650 Quality check F0d 1 Date [HK.E18-81]

AM Odontology 600's の 650 Quality check F0d 1 Date を記録します。

コード	内容	備考

(文字列)	F0d 1 Date	
-------	------------	--

(8 2) 650 Quality check F0d 1 Name [HK.E18-82]

AM Odontology 600's の 650 Quality check F0d 1 Name を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	F0d 1 Name	

(8 3) 650 Quality check F0d 2 abc [HK.E18-83]

AM Odontology 600's の 650 Quality check F0d 2 abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(8 4) 650 Quality check F0d 2 Date [HK.E18-84]

AM Odontology 600's の 650 Quality check F0d 2 Date を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	F0d 2 Date	

(8 5) 650 Quality check F0d 2 Name [HK.E18-85]

AM Odontology 600's の 650 Quality check F0d 2 Name を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	F0d 2 Name	

(8 6) 630～650 Collected by [HK.E18-86]

AM Odontology 600's の 630～650 Collected by を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	Duty Title Name Address Phone/Email /Date	

(8 7) 700 Supporting information [HK.E18-87]

AM Supporting information 700's の 700 Supporting information を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	1 Field No. : 2 Description	

(88) 705 Additional Supporting information page(700's) [**HK.E18-88**]

AM Supporting information 700's の 705 Additional Supporting information page(700's) を記録します。

コード	内容	備考
01	No	
02	Yes	

(89) 705 Additional Supporting information [**HK.E18-89**]

AM Supporting information 700's の 705 Additional Supporting information を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	1 Field No. : 2 Description	

10.19) E19. INTERPOL DVI Form (Post Mortem) 補足項目 (HK.E19)

INTERPOL DVI Form (Post Mortem) 補足項目レコードフォーマット

Post Mortem (以下、PM) (pink) INTERPOL DVI Form - Unidentified Human Remains

Odontology 600' S, Supporting information 700's

(14)	610 Material present for examination 02 Jaws without teeth Lower	英数	2	固定	省略可
(13)	610 Material present for examination 02 Jaws without teeth Upper	英数	2	固定	省略可
(12)	610 Material present for examination 02 Jaws without teeth abc	英数	2	固定	省略可
(11)	610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Specimen taken	英数	512	可変	省略可
(10)	610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Lower	英数	2	固定	省略可
(9)	610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Upper	英数	2	固定	省略可
(8)	610 Material present for examination 01 Jaws with teeth abc	英数	2	固定	省略可
(7)	Male / Female / Unknown	数字	2	固定	省略可
(6)	Date of disaster	数字	2	固定	必須
(5)	Nature of disaster	英数	英数	英数	必須
(4)	Place of disaster	英数	英数	英数	必須
(3)	PM No.	英数	英数	英数	必須
項目 形式	項目	モト ^ム	モト ^ム	モト ^ム	モト ^ム
記録 必須	項目	モト ^ム	モト ^ム	モト ^ム	モト ^ム

(24)	610 Material present for examination 05 Other Specimen taken	英数	512	可変	省略可
(23)	610 Material present for examination 05 Other check	英数	512	可変	省略可
(22)	610 Material present for examination 05 Other abc	英数	512	可変	省略可
(21)	610 Material present for examination 04 Fragments Specimen taken	英数	512	可変	省略可
(20)	610 Material present for examination 04 Fragments check	英数	512	可変	省略可
(19)	610 Material present for examination 04 Fragments abc	英数	512	可変	省略可
(18)	610 Material present for examination 03 Teeth only	英数	512	可変	省略可
(17)	610 Material present for examination 03 Teeth only FDI No's	英数	512	可変	省略可
(16)	610 Material present for examination 03 Teeth only abc	英数	512	可変	省略可
(15)	610 Material present for examination 02 Jaws without teeth Specimen taken	英数	512	可変	省略可
項目 形式	項目	モト ^ム	モト ^ム	モト ^ム	モト ^ム
記録 必須	項目	モト ^ム	モト ^ム	モト ^ム	モト ^ム

(38)	615 Dental images available 03 OPG 2 State number of	英数	64	可変	省略可						
(37)	615 Dental images available 03 OPG 1 Digital	数字	2	固定	省略可						
(36)	615 Dental images available 03 OPG abc	英数	2	固定	省略可						
(35)	615 Dental images available 02 BW 4 State number of	英数	64	可変	省略可						
(34)	615 Dental images available 02 BW 3 Non digital	数字	2	固定	省略可						
(33)	615 Dental images available 02 BW 2 State number of	英数	64	可変	省略可						
(32)	615 Dental images available 02 BW 1 Digital	数字	2	固定	省略可						
(31)	615 Dental images available 02 BW abc	英数	2	固定	省略可						
(30)	615 Dental images available 01 PA 4 State number of	英数	64	可変	省略可						
(29)	615 Dental images available 01 PA 3 Non digital	数字	2	固定	省略可						
(28)	615 Dental images available 01 PA 2 State number of	英数	64	可变	省略可						
(27)	615 Dental images available 01 PA 1 Digital	数字	2	固定	省略可						
(26)	615 Dental images available 01 PA abc	英数	2	固定	省略可						
(25)	615 Dental images available abc	英数	2	固定	省略可						
	項目形式	モード	最大値	最大値	項目形式	モード	最大値	最大値	項目形式	モード	最大値
	記録必須	省略可	省略可	省略可	記録必須	省略可	省略可	省略可	記録必須	省略可	省略可
	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目

(39)	(40)	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)	(46)	(47)	(48)	(49)	(50)
(38)	615 Dental images available 06 Photographs 1 Digital	英数	64	可変	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(37)	615 Dental images available 06 Photographs abc	数字	2	固定	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(36)	615 Dental images available 06 radiographs 3 Non digital	英数	2	固定	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(35)	615 Dental images available 06 radiographs 4 State number of	数字	2	固定	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(34)	615 Dental images available 06 radiographs 5 Other	英数	64	可変	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(33)	615 Dental images available 06 radiographs 1 Digital	数字	2	固定	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(32)	615 Dental images available 06 radiographs abc	数字	2	固定	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(31)	615 Dental images available 06 radiographs 2 State number of	英数	2	固定	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(30)	615 Dental images available 06 radiographs 3 Non digital	英数	64	可変	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(29)	615 Dental images available 06 radiographs 4 State number of	数字	2	固定	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(28)	615 Dental images available 06 radiographs 5 Other	英数	64	可变	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(27)	615 Dental images available 06 radiographs 6 CT 1 Digital	数字	2	固定	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(26)	615 Dental images available 06 radiographs 7 CT 2 abc	英数	64	可变	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
(25)	615 Dental images available 06 radiographs 8 CT 3 Non digital	数字	2	固定	省略可	英数	64	2	可変	固定	省略可
	項目形式	モード	最大値	最大値	項目形式	モード	最大値	最大値	項目形式	モード	最大値
	記録必須	省略可	省略可	省略可	記録必須	省略可	省略可	省略可	記録必須	省略可	省略可
	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目

項目	(81)	(82)	(83)	(84)	(85)	(86)	(87)	(88)	(89)	(90)	(91)
モード	数字	英数	英数	英数	数字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	8	64	512	512	2	512	-	-	-	-	-
項目形式	固定	可変	可変	可変	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) PM No. [HK.E19-3]

PM Odontology 600's の PM No. を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	PM No.	

(4) Place of disaster [HK.E19-4]

PM Odontology 600's の Place of disaster を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	Place of disaster	

(5) Nature of disaster [HK.E19-5]

PM Odontology 600's の Nature of disaster を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	Nature of disaster	

(6) Date of disaster [HK.E19-6]

PM Odontology 600's の Date of disaster を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	Date of disaster (Day 2桁 Month 2桁 year 4桁)	

(7) Male/Female/Unknown [HK.E19-7]

PM Odontology 600's の Male / Female / Unknown を記録します。

コード	内容	備考
01	Male	
02	Female	
03	Unknown	

(8) 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth abc [HK.E19-8]

PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(9) 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Upper [HK.E19-9]

PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Upper を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Jaws with teeth Upper	

(10) 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Lower [HK.E19-10]

610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Lower を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Jaws with teeth Lower	

(11) 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Specimen taken

[HK.E19-11]

PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Specimen taken を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	01 Jaws with teeth Specimen taken	

(12) 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth abc [HK.E19-12]
 PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth
 の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(13) 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth Upper [HK.E19-13]
 PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth
 Upper を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	02 Jaws without teeth Upper	

(14) 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth Lower [HK.E19-14]
 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth Lower を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	02 Jaws without teeth Lower	

(15) 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth Specimen taken
 [HK.E19-15]

PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth
 Specimen taken を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	02 Jaws without teeth Specimen taken	

(16) 610 Material present for examination 03 Teeth only abc [HK.E19-16]

PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 03 Teeth only の abc
 を記録します。

コード	内容	備考

00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(17) 610 Material present for examination 03 Teeth only FDI No's [HK.E19-17]
 PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 03 Teeth only FDI No's を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	03 Teeth only FDI No's	

(18) 610 Material present for examination 3 Teeth only Specimen taken [HK.E19-18]
 PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 03 Teeth only Specimen taken を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	03 Teeth only Specimen taken	

(19) 610 Material present for examination 04 Fragments abc [HK.E19-19]
 PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 04 Fragments の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(20) 610 Material present for examination 04 Fragments check [HK.E19-20]
 PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 04 Fragments check を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	04 Fragments check	

(21) 610 Material present for examination 04 Fragments Specimen taken [HK.E19-21]
 PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 04 Fragments Specimen taken を記録します。

コード	内容	備考

(文字列)	04 Fragments Specimen taken	
-------	-----------------------------	--

(22) 610 Material present for examination 05 Other abc [HK.E19-22]

PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 05 Other の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(23) 610 Material present for examination 05 Other check [HK.E19-23]

PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 05 Other check を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	05 Other check	

(24) 610 Material present for examination 05 Other Specimen taken [HK.E19-24]

PM Odontology 600's の 610 Material present for examination 05 Other Specimen taken を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	05 Other Specimen taken	

(25) 615 Dental images available abc [HK.E19-25]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	使用しない
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	使用しない

(26) 615 Dental images available 01 PA abc [HK.E19-26]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 01 PA の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(27) 615 Dental images available 01 PA 1 Digital [HK.E19-27]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 01 PA 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 PA 1 Digital	

(28) 615 Dental images available 01 PA 2 State number of [HK.E19-28]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 01 PA 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	01 PA 2 State number of	

(29) 615 Dental images available 01 PA 3 Non digital [HK.E19-29]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 01 PA 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 PA 3 Non digital	

(30) 615 Dental images available 01 PA 4 State number of [HK.E19-30]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 01 PA 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	01 PA 4 State number of	

(31) 615 Dental images available 02 BW abc [HK.E19-31]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 02 BW の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(32) 615 Dental images available 02 BW 1 Digital [HK.E19-32]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 02 BW 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	02 BW 1 Digital	

(3 3) 615 Dental images available 02 BW 2 State number of [HK.E19-33]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 02 BW 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	02 BW 2 State number of	

(3 4) 615 Dental images available 02 BW 3 Non digital [HK.E19-34]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 02 BW 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	02 BW 3 Non digital	

(3 5) 615 Dental images available 02 BW 4 State number of [HK.E19-35]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 02 BW 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	02 BW 4 State number of	

(3 6) 615 Dental images available 03 OPG abc [HK.E19-36]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 03 OPG の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(3 7) 615 Dental images available 03 OPG 1 Digital [HK.E19-37]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 03 OPG 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	03 OPG 1 Digital	

(3 8) 615 Dental images available 03 OPG 2 State number of [HK.E19-38]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 03 OPG 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	03 OPG 2 State number of	

(3 9) 615 Dental images available 03 OPG 3 Non digital [HK.E19-39]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 03 OPG 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	03 OPG 3 Non digital	

(4 0) 615 Dental images available 03 OPG 4 State number of [HK.E19-40]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 03 OPG 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	03 OPG 4 State number of	

(4 1) 615 Dental images available 04 CT abc [HK.E19-41]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 04 CT の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(4 2) 615 Dental images available 04 CT 1 Digital [HK.E19-42]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 04 CT 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	04 CT 1 Digital	

(4 3) 615 Dental images available 04 CT 2 State number of [HK.E19-43]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 04 CT 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	04 CT 2 State number of	

(4 4) 615 Dental images available 04 CT 3 Non digital [HK.E19-44]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 04 CT 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	04 CT 3 Non digital	

(4 5) 615 Dental images available 04 CT 4 State number of [HK.E19-45]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 04 CT 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	04 CT 4 State number of	

(4 6) 615 Dental images available 05 Other radiographs abc [HK.E19-46]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 05 Other radiographs の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(4 7) 615 Dental images available 05 Other radiographs 1 Digital [HK.E19-47]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 05 Other radiographs 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	05 Other 1 Digital	

(4 8) 615 Dental images available 05 Other radiographs 2 State number of [HK.E19-48]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 05 Other radiographs 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	05 Other 2 State number of	

(49) 615 Dental images available 05 Other radiographs 3 Non digital [HK.E19-49]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 05 Other radiographs 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	05 Other 3 Non digital	

(50) 615 Dental images available 05 Other radiographs 4 State number of [HK.E19-50]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 05 Other radiographs 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	05 Other 4 State number of	

(51) 615 Dental images available 06 Photographs abc [HK.E19-51]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 06 Photographs の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	使用しない
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(52) 615 Dental images available 06 Photographs 1 Digital [HK.E19-52]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 06 Photographs 1 Digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	06 Photographs 1 Digital	

(53) 615 Dental images available 06 Photographs 2 State number of [HK.E19-53]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 06 Photographs 2 State number of を記録します。

コード	内容	備考

(文字列)	06 Photographs 2 State number of	
-------	----------------------------------	--

(5 4) 615 Dental images available 06 Photographs 3 Non digital [HK.E19-54]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 06 Photographs 3 Non digital を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	06 Photographs 3 Non digital	

(5 5) 615 Dental images available 06 Photographs 4 State number of [HK.E19-55]

PM Odontology 600's の 615 Dental images available 06 Photographs 4 State number of を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	06 Photographs 4 State number of	

(5 6) 625 Supplementary details abc [HK.E19-56]

PM Odontology 600's の 625 Supplementary details の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(5 7) 625 Supplementary details 01 Condition of the body [HK.E19-57]

PM Odontology 600's の 625 Supplementary details 01 Condition of the body を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	625 Supplementary details 01 Condition of the body	

(5 8) 625 Supplementary details 02 Other details [HK.E19-58]

PM Odontology 600's の 625 Supplementary details 02 Other details を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	625 Supplementary details 02 Other details	

(5 9) 610～625 Registered by [HK.E19-59]

PM Odontology 600's の 610～625 Registered by を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	Duty Title Name Address Phone/Email /Date	

(6 0) 635 Specific data 01 Specify abc [HK.E19-60]

PM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(6 1) 635 Specific data 01 Specify 1 Crowns [HK.E19-61]

PM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify 1 Crowns を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 1 Crowns	

(6 2) 635 Specific data 01 Specify 2 Pontics [HK.E19-62]

PM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify 2 Pontics を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 2 Pontics	

(6 3) 635 Specific data 01 Specify 3 Implants [HK.E19-63]

PM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify 3 Implants を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 3 Implants	

(6 4) 635 Specific data 01 Specify 4 Dentures [HK.E19-64]

PM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify 4 Dentures を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 4 Dentures	

(65) 635 Specific data 01 Specify 5 Other [HK.E19-65]

PM Odontology 600's の 635 Specific data 01 Specify 5 Other を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 5 Other	

(66) 640 Other findings 01 Specify abc [HK.E19-66]

PM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(67) 640 Other findings 01 Specify 1 Occlusion [HK.E19-67]

PM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 1 Occlusion を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 1 Occlusion	

(68) 640 Other findings 01 Specify 2 Tooth wear [HK.E19-68]

PM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 2 Tooth wear を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 2 Tooth wear	

(69) 640 Other findings 01 Specify 3 Periodontal status [HK.E19-69]

PM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 3 Periodontal status を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 3 Periodontal status	

(70) 640 Other findings 01 Specify 4 Supernumeraries [HK.E19-70]

PM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 4 Supernumeraries を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 4 Supernumeraries	

(71) 640 Other findings 01 Specify 5 Stains [HK.E19-71]

PM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 5 Stains を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 5 Stains	

(72) 640 Other findings 01 Specify 6 Other [HK.E19-72]

PM Odontology 600's の 640 Other findings 01 Specify 6 Other を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	01 Specify 6 Other	

(73) 645 Type of dentition 01 Dentition abc [HK.E19-73]

PM Odontology 600's の 645 Type of dentition 01 Dentition の abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(74) 645 Type of dentition 01 Dentition 1 Primary dentition [HK.E19-74]

PM Odontology 600's の 645 Type of dentition 01 Dentition 1 Primary dentition を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	1 Primary dentition	

(75) 645 Type of dentition 01 Dentition 2 Mixed dentition [HK.E19-75]

PM Odontology 600's の 645 Type of dentition 01 Dentition 2 Mixed dentition を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	2 Mixed dentition	

(76) 645 Type of dentition 01 Dentition 3 Permanent dentition [HK.E19-76]

PM Odontology 600's の 645 Type of dentition 01 Dentition 3 Permanent dentition を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	3 Permanent dentition	

(77) 650 Quality check F0d 1 abc [HK.E19-77]

PM Odontology 600's の 650 Quality check の F0d 1 abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	
02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	

(78) 650 Quality check F0d 1 Date [HK.E19-78]

PM Odontology 600's の 650 Quality check F0d 1 Date を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	F0d 1 Date	

(79) 650 Quality check F0d 1 Name [HK.E19-79]

PM Odontology 600's の 650 Quality check F0d 1 Name を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	F0d 1 Name	

(80) 650 Quality check F0d 2 abc [HK.E19-80]

PM Odontology 600's の 650 Quality check の F0d 2 abc を記録します。

コード	内容	備考
00	a= Data not available	
01	b= Attachment	

02	c= Further info on page Sup. Info. (700's)	
----	--	--

(8 1) 650 Quality check F0d 2 Date [**HK.E19-81**]

PM Odontology 600's の 650 Quality check F0d 2 Date を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	F0d 2 Date	

(8 2) 650 Quality check F0d 2 Name [**HK.E19-82**]

PM Odontology 600's の 650 Quality check F0d 2 Name を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	F0d 2 Name	

(8 3) 635～650 Registered by [**HK.E19-83**]

PM Odontology 600's の 635～650 Registered by を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	Duty Title Name Address Phone/Email /Date	

(8 4) 700 Supporting information [**HK.E19-84**]

PM Supporting information 700's の 700 Supporting information を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	1 Field No. : 2 Description	

(8 5) 705 Additional Supporting information page(700's) [**HK.E19-85**]

PM Supporting information 700's の 705 Additional Supporting information page(700's) を記録します。

コード	内容	備考
01	No	
02	Yes	

(8 6) 705 Additional Supporting information [**HK.E19-86**]

PM Supporting information 700's の 705 Additional Supporting information を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	1 Field No. : 2 Description	

10.20) E20. 糖尿病連携手帳（歯科）補足項目 (HK.E20)

糖尿病連携手帳（歯科）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)
項目	施設	歯科医師	検査日	歯周病	口腔清掃	出血	口腔乾燥	咀嚼力	現在歯	インプラント	義歯	所見の変化	次回受診	備考	予備1	予備2
モード	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	数字	英数	数字	英数	英数	英数	数字	英数	英数	英数	数字	英数 又は 漢字	-	-
最大 バイト数	80	80	8	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	512	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	可変	-	-
記録 必須	省略 可	省略 可	必須	必須	省略 可	省略	省略									

	(19)	(20)	(21)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	-
最大 バイト数	-	-	-
項目 形式	-	-	-
記録 必須	省略	省略	省略

(3) 施設 [HK.E20-3]

施設名（医療機関名）を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	施設名（医療機関名）	全角40文字以内

(4) 歯科医師 [HK.E20-4]

歯科医師名を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	歯科医師名	全角40文字以内

(5) 検査日 [HK.E20-5]

検査年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	検査年月日	

(6) 歯周病 [HK.E20-6]

コード	内容	備考
00	なし	
01	軽	
02	中	
03	重	

(7) 口腔清掃 [HK.E20-7]

コード	内容	備考
01	良	
02	普通	
03	不十分	

(8) 出血 [HK.E20-8]

コード	内容	備考
00	なし	

01	時々	
02	あり	

(9) 口腔乾燥 [HK.E20-9]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(10) 咀嚼力 [HK.E20-10]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(11) 現在歯 [HK.E20-11]

コード	内容	備考
(数字)	現在歯	

(12) インプラント [HK.E20-12]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(13) 義歯 [HK.E20-13]

コード	内容	備考
00	なし	
01	あり	

(14) 所見の変化 [HK.E20-14]

コード	内容	備考
01	改善	
02	なし	
03	悪化	

(15) 次回受診 [HK.E20-15]

次回受診が何ヶ月後かを記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	ヶ月後	

(16) 備考 [HK.E20-16]

備考を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	備考	

1.1) 画像情報レコード (IM)

画像情報を記録します。

画像情報レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
項目	レコード識別情報	画像情報（特徴抽出情報）	画像情報（画像ファイル所在情報）	画像情報（その他）	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト	2	512	512	512	-	-	-	-	-
項目形式	固定	可変	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [IM-1]

画像情報レコードを表す識別情報「IM」を記録します。

コード	内容	備考
IM	画像情報レコード	

(2) 画像情報（特徴抽出情報） [IM-2]

画像の特徴抽出情報を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	画像情報（特徴抽出情報）	

(3) 画像情報（画像ファイル所在情報） [IM-3]

画像ファイルの所在情報を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	画像情報（画像ファイル所在情報）	

（4）画像情報（その他）〔IM-4〕

他の画像情報を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	画像情報（その他）	

12) 日時レコード (DT)

ファイル作成、出力関係の日時レコードです。CSVファイル出力、スナップショット作成の日時を記録します。

日時レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
項目	レコード識別情報	CSVファイル出力年月日	CSVファイル出力時刻	スナップショット作成年月日	スナップショット作成時刻	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	数字	数字	数字	数字	-	-	-	-	-
最大バイト	2	8	6	8	6	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [DT-1]

日時レコードを表す識別情報「DT」を記録します。

コード	内容	備考
DT	日時レコード	

(2) CSVファイル出力年月日 [DT-2]

CSVファイル出力年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	CSVファイル出力年月日	

(3) CSVファイル出力時刻 [DT-3]

CSVファイル出力時刻を数字6桁（24時制時2桁+分2桁+秒2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	C S Vファイル出力時刻	

(4) スナップショット作成年月日 [DT-4]

スナップショット作成年月日を数字 8 桁（西暦年 4 桁+月 2 桁+日 2 桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	スナップショット作成年月日	

(5) スナップショット作成時刻 [DT-5]

スナップショット作成時刻を数字 6 桁（24 時制時 2 桁+分 2 桁+秒 2 桁）で記録します。

不明の場合は、当該不明箇所を 99 とします。

コード	内容	備考
(数字)	スナップショット作成時刻	HHMMSS 不明な場合、当該箇所を 99

1.1. コーディングシステム名

本仕様における口腔診査情報項目のコーディングシステム名は、原則「JDAS」で始まる〔コード表の固有識別名称〕による8桁ないし11桁の値を定義しています。

例：送信先機関種別〔ON-2〕：JDASON02

なお、複数の口腔診査情報項目が同じコード値を持つ場合は、コーディングシステム名をまとめ、下記のようにJDAS9001～JDAS9020として定義しています。

また、外部標準コードとして

- ・標準歯式コード仕様（コーディングシステム名：MDDF1）
- ・ICD10 対応標準病名マスター（コーディングシステム名：MDCDX2）

を使用しています。

コーディングシステム名の一覧は、1.1. 仕様項目一覧表のCS名欄に記載しています。

1) 都道府県（コーディングシステム名：JDAS9001）

コード	名称	備考
都道府県コード	都道府県	レセプト電算処理システム電子レセプトの作成手引き－歯科－の別表2 都道府県コード

2) 骨瘤（コーディングシステム名：JDAS9002）

コード	名称	備考
00：該当なし		
01：骨瘤（唇側・頬側）（T o r）	骨瘤	
02：骨瘤（舌側・口蓋側）（T o r）		
03：骨瘤（唇側・頬側および舌側・口蓋側）（T o r）		
04：骨瘤（側不明）（T o r）		

3) 該当の有無（コーディングシステム名：JDAS9003）

コード	名称	備考
00：なし		
01：あり	該当の有無	

注意) 項目によってはコード内容の説明を（ ）で付記している場合があります。

4) むし歯の罹患型（コーディングシステム名：JDAS9004）

コード	名称	備考

01 : O 1 : むし歯なし、歯もきれい 02 : O 2 : むし歯なし、歯の汚れ多い 03 : A : 奥歯または前歯にむし歯 04 : B : 奥歯と前歯にむし歯 05 : C : 下前歯にもむし歯	むし歯の罹患型	
--	---------	--

注意) むし歯の罹患型 [HK.E05-5] はコード値が異なるので含めません。

5) 歯の汚れ (コーディングシステム名 : JDAS9005)

コード	名称	備考
01 : きれい	歯の汚れ	
02 : 少ない		
03 : 多い		

6) かみ合わせ (コーディングシステム名 : JDAS9006)

コード	名称	備考
01 : よい	かみ合わせ	
02 : 経過観察		

7) 歯肉出血BOP (コーディングシステム名 : JDAS9007)

コード	名称	備考
00 : 歯肉出血BOP (0 : 健全)	歯肉出血BOP	
01 : 歯肉出血BOP (1 : 出血あり)		
02 : 歯肉出血BOP (9 : 除外歯)		
03 : 歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)		

8) 歯周ポケットPD (コーディングシステム名 : JDAS9008)

コード	名称	備考
00 : 歯周ポケットPD (0 : 健全)	歯周ポケットPD	
01 : 歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)		
02 : 歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)		
03 : 歯周ポケットPD (9 : 除外歯)		
04 : 歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)		

9) 義歯の状況 (コーディングシステム名 : JDAS9009)

コード	名称	備考

01 : 適合良好	義歯の状況	
02 : 義歯不適合		
03 : 義歯破損		

1 0) 口腔衛生状態（視診）（コーディングシステム名：JDAS9010）

コード	名称	備考
00 : 殆どない	口腔衛生状態（視診）	
01 : 中程度		
02 : 多量		

1 1) 作業環境（コーディングシステム名：JDAS9011）

コード	名称	備考
01 : 使用（時々）	作業環境	
02 : 使用（常時）		
03 : 使用せず		

1 2) 異常（コーディングシステム名：JDAS9012）

コード	名称	備考
00 : 異常なし	異常	
01 : 異常あり		

1 3) Male/Female/Unknown（コーディングシステム名：JDAS9013）

コード	名称	備考
01 : Male	Male/Female/Unknown	
02 : Female		
03 : Unknown		

1 4) DVI Data（コーディングシステム名：JDAS9014）

コード	名称	備考
00 : a= Data not available	DVI Data	
01 : b= Attachment		
02 : c= Further info on page Sup. Info. (700' s)		

注意) 項目によっては一部のコード値を「使用しない」場合があります。

1 5) Digital（コーディングシステム名：JDAS9015）

コード	名称	備考

00 : 該当なし	Digital	
01 : 1 Digital		

16) Non digital (コーディングシステム名 : JDAS9016)

コード	名称	備考
00 : 該当なし	Non digital	
01 : 3 Non digital		

17) Primary dentition (コーディングシステム名 : JDAS9017)

コード	名称	備考
00 : 該当なし	Primary dentition	
01 : 1 Primary dentition		

18) Mixed dentition (コーディングシステム名 : JDAS9018)

コード	名称	備考
00 : 該当なし	Primary dentition	
01 : 2 Mixed dentition		

19) Permanent dentition (コーディングシステム名 : JDAS9019)

コード	名称	備考
00 : 該当なし	Primary dentition	
01 : 3 Permanent dentition		

20) NoYes (コーディングシステム名 : JDAS9020)

コード	名称	備考
01 : No	NoYes	
02 : Yes		

12. 仕様項目一覧表

本仕様の項目一覧表です。

項目列のレコード見出し行（網掛け）先頭は章の番号です。

C S名欄には、本仕様で定義したコーディングシステム名（C S名）を記載しています。

項目〔コード表の固有識別名称〕	C S名
10.1) 入力機関情報レコード(ON)	
(1) レコード識別情報〔ON-1〕	
(2) 送信先機関種別〔ON-2〕	JDASON02
(3) 送信先機関都道府県コード〔ON-3〕	JDAS9001
(4) 送信先機関名〔ON-4〕	
(5) 送信先機関コード〔ON-5〕	
(6) 入力機関種別〔ON-6〕	JDASON06
(7) 入力機関都道府県コード〔ON-7〕	JDAS9001
(8) 入力機関名〔ON-8〕	
(9) 入力機関コード〔ON-9〕	
(10) 入力機関電話番号〔ON-10〕	
(11) 診療科コード〔ON-11〕	
(12) 診療科名〔ON-12〕	
(13) 予備1〔ON-13〕	
(14) 予備2〔ON-14〕	
(15) 予備3〔ON-15〕	
(16) 予備4〔ON-16〕	
(17) 予備5〔ON-17〕	
10.2) 個人識別情報レコード(PN)	
(1) レコード識別情報〔PN-1〕	
(2) 保険者番号〔PN-2〕	
(3) 被保険者証(手帳)等の記号〔PN-3〕	
(4) 被保険者証(手帳)等の番号〔PN-4〕	
(5) 本人・家族別〔PN-5〕	JDASPN05
(6) 医療機関内等ID〔PN-6〕	
(7) 個人確認用番号1(医療等ID)〔PN-7〕	
(8) 個人確認用番号2(医療等ID)〔PN-8〕	
(9) 診療・健診年月日〔PN-9〕	

(10) 氏名 [PN-10]	
(11) 男女別 [PN-11]	
(12) 生年月日 [PN-12]	
(13) 予備1 [PN-13]	
(14) 予備2 [PN-14]	
(15) 予備3 [PN-15]	
(16) 予備4 [PN-16]	
(17) 予備5 [PN-17]	
10.3) 入力種別レコード (NS)	
(1) レコード識別情報 [NS-1]	
(2) 入力種別 [NS-2]	JDASNS02
(3) 最新初診年月日 [NS-3]	
(4) 最終診療年月日 [NS-4]	
(5) 予備1 [NS-5]	
(6) 予備2 [NS-6]	
(7) 予備3 [NS-7]	
(8) 予備4 [NS-8]	
(9) 予備5 [NS-9]	
10.4.1) I. 部位レコード (TB)	
(1) レコード識別情報 [TB-1]	
(2) 歯種コード [TB-2]	MDDF1
(3) 状態コード [TB-3]	MDDF1
(4) 部分コード [TB-4]	MDDF1
(5) 併存グループ連番 [TB-5]	
(6) 予備1 [TB-6]	
(7) 予備2 [TB-7]	
(8) 予備3 [TB-8]	
(9) 予備4 [TB-9]	
(10) 予備5 [TB-10]	
10.4.2) II. 基本状態レコード (TD) レコード	
(1) レコード識別情報 [TD-1]	
(2) 歯の基本状態 [TD-2]	JDASTD02
(3) 歯科健診記号 [TD-3]	JDASTD03
(4) 予備1 [TD-4]	
(5) 予備2 [TD-5]	

(6) 予備3 [TD-6]	
(7) 予備4 [TD-7]	
(8) 予備5 [TD-8]	
10.4.3) III. 現在歯の内容レコード (TP)	
(1) レコード識別情報 [TP-1]	
(2) 併存レコード連番 (TP) [TP-2]	
(3) 生活歯・失活歯 [TP-3]	JDASTP03
(4) 歯の萌出異常等 [TP-4]	JDASTP04
(5) 歯の位置異常 [TP-5]	JDASTP05
(6) 歯根の分割 [TP-6]	JDASTP06
(7) 歯の形態異常・形成異常 [TP-7]	JDASTP07
(8) 過剰歯 [TP-8]	JDASTP08
(9) 未処置歯（う蝕等、治療中を含む） [TP-9]	JDASTP09
(10) テンポラリークラウン [TP-10]	JDASTP10
(11) 処置歯（部分修復） [TP-11]	JDASTP11
(12) 窩洞形態 [TP-12]	JDASTP12
(13) 歯面（切端・咬合面 I O*） [TP-13]	JDASTP13
(14) 歯面（唇側面・頬側面 B*） [TP-14]	JDASTP14
(15) 歯面（口蓋側面・舌側面 P L*） [TP-15]	JDASTP15
(16) 歯面（近心面 M*） [TP-16]	JDASTP16
(17) 歯面（遠心面 D*） [TP-17]	JDASTP17
(18) 歯の主な部位（歯冠部） [TP-18]	JDASTP18
(19) 歯の主な部位（歯頸部） [TP-19]	JDASTP19
(20) 歯の主な部位（歯根部） [TP-20]	JDASTP20
(21) 処置歯（全部修復） [TP-21]	JDASTP21
(22) 処置歯（その他修復） [TP-22]	JDASTP22
(23) 連結冠・ブリッジ支台歯 [TP-23]	JDASTP23
(24) 連結冠・ブリッジ番号 [TP-24]	JDASTP24
(25) レストシート [TP-25]	JDASTP25
(26) クラスプ [TP-26]	JDASTP26
(27) 固定式矯正装置 [TP-27]	JDASTP27
(28) 暫間固定 [TP-28]	JDASTP28
(29) 歯肉の状態 [TP-29]	JDASTP29
(30) 歯石沈着 [TP-30]	JDASTP30
(31) 歯根のう胞 [TP-31]	JDASTP31

(32) ろう孔 [TP-32]	JDASTP32
(33) 骨瘤 [TP-33]	JDAS9002
(34) 予備1 [TP-34]	
(35) 予備2 [TP-35]	
(36) 予備3 [TP-36]	
(37) 予備4 [TP-37]	
(38) 予備5 [TP-38]	
10.4.4) IV. 欠損歯の内容レコード (TM)	
(1) レコード識別情報 [TM-1]	
(2) ポンティック [TM-2]	JDASTM02
(3) ブリッジ番号 [TM-3]	JDASTM03
(4) 有床義歯 [TM-4]	JDASTM04
(5) 複数義歯番号 [TM-5]	JDASTM05
(6) 義歯人工歯 [TM-6]	JDASTM06
(7) 義歯補綴隙 [TM-7]	JDASTM07
(8) 義歯大連結子 [TM-8]	JDASTM08
(9) 補強線 [TM-9]	JDASTM09
(10) 骨瘤 [TM-10]	JDAS9002
(11) 予備1 [TM-11]	
(12) 予備2 [TM-12]	
(13) 予備3 [TM-13]	
(14) 予備4 [TM-14]	
(15) 予備5 [TM-15]	
10.4.5) V. その他レコード (TE)	
(1) レコード識別情報 [TE-1]	
(2) 当該歯製品識別情報の有無 [TE-2]	JDASTE02
(3) 当該歯製品識別情報 (製品名) [TE-3]	
(4) 当該歯製品識別情報 (製造番号・記号等) [TE-4]	
(5) 当該歯特記事項の有無 [TE-5]	JDAS9003
(6) 当該歯特記事項 [TE-6]	
(7) 当該歯入力種別 [TE-7]	JDASTE07
(8) 当該歯情報入力・更新年月日 [TE-8]	
(9) 予備1 [TE-9]	
(10) 予備2 [TE-10]	
(11) 予備3 [TE-11]	

(1 2) 予備4 [TE-12]	
(1 3) 予備5 [TE-13]	
10.4.6) VI. 標準プロファイル26項目レコード (TF)	
(1) レコード識別情報 [TF-1]	
(2) 標準プロファイル26項目の情報の有無 [TF-2]	JDAS9003
(3) 乳歯・D c d [TF-3]	JDASTF03
(4) 健全歯・S o u [TF-4]	JDASTF04
(5) C 1～C 3 (治療中を含む)・C 1 2 3 [TF-5]	JDASTF05
(6) 半埋伏・埋伏・R T [TF-6]	JDASTF06
(7) C R充填・セメント充填ほか・C R [TF-7]	JDASTF07
(8) インレー、アンレー、3／4冠、4／5冠金属色・I n [TF-8]	JDASTF08
(9) インレー、アンレー、3／4冠、4／5冠歯冠色・I n T C [TF-9]	JDASTF09
(10) アマルガム充填・A F [TF-10]	JDASTF10
(11) 切端・咬合面・I O [TF-11]	JDASTF11
(12) 唇側面・頬側面・B [TF-12]	JDASTF12
(13) 口蓋側面・舌側面・P L [TF-13]	JDASTF13
(14) 近心面・M [TF-14]	JDASTF14
(15) 遠心面・D [TF-15]	JDASTF15
(16) 全部金属冠 (FMCほか)・FMC [TF-16]	JDASTF16
(17) 前装冠 (HR、MBほか)・HR [TF-17]	JDASTF17
(18) H J C、セラミックほか・H J C [TF-18]	JDASTF18
(19) 支台歯 (インプラントも可)・A b u [TF-19]	JDASTF19
(20) ポンティック・P o n [TF-20]	JDASTF20
(21) 残根・根面板ほか・C 4 [TF-21]	JDASTF21
(22) 欠損・MAM [TF-22]	JDASTF22
(23) 死後脱落の疑い・MPM [TF-23]	JDASTF23
(24) 義歯 (人工歯あり)・D e n [TF-24]	JDASTF24
(25) インプラント・I m p l [TF-25]	JDASTF25
(26) 仮歯 (T E K、プロビ等) あり・T e C [TF-26]	JDASTF26
(27) 歯あり (状態不明)・P r e [TF-27]	JDASTF27
(28) 情報なし・N o n [TF-28]	JDASTF28
(29) 予備1 [TF-29]	
(30) 予備2 [TF-30]	
(31) 予備3 [TF-31]	
(32) 予備4 [TF-32]	

(33) 予備5 [TF-33]	
10.4.7) VII. 歯科人間ドック検査表レコード (TH)	
(1) レコード識別情報 [TH-1]	
(2) 歯科人間ドック検査表情報の有無 [TH-2]	JDAS9003
(3) う蝕（疑わしい病名）の有無 [TH-3]	JDAS9003
(4) う蝕（疑わしい病名） [TH-4]	
(5) う蝕 (P e r : 根尖性歯周炎 (根尖病巣)) [TH-5]	JDASTH05
(6) う蝕 (H y s : 知覚過敏症) [TH-6]	JDASTH06
(7) 歯周病（動搖度）Miller [TH-7]	JDASTH07
(8) 歯周病（根分岐部病変） [TH-8]	JDASTH08
(9) 歯周病（角化歯肉の有無） [TH-9]	JDAS9003
(10) 歯周病 (P S R (Periodontal Screening and Recording)) [TH-10]	JDASTH10
(11) 歯周病 (P I I (Plaque Index)) [TH-11]	JDASTH11
(12) 予備1 [TH-12]	
(13) 予備2 [TH-13]	
(14) 予備3 [TH-14]	
(15) 予備4 [TH-15]	
(16) 予備5 [TH-16]	
10.5) 口腔内装置レコード (KS)	
(1) レコード識別情報 [KS-1]	
(2) 口腔内装置等 [KS-2]	JDASKS02
(3) 予備1 [KS-3]	
(4) 予備2 [KS-4]	
(5) 予備3 [KS-5]	
(6) 予備4 [KS-6]	
(7) 予備5 [KS-7]	
10.6) 矯正関係レコード (KK)	
(1) レコード識別情報 [KK-1]	
(2) 矯正関係情報の有無 [KK-2]	JDAS9003
(3) 歯列の異常 [KK-3]	JDASKK03
(4) 咬合関係の異常 [KK-4]	JDASKK04
(5) 唇顎口蓋裂 [KK-5]	JDASKK05
(6) 矯正装置 [KK-6]	JDASKK06
(7) その他の矯正情報の有無 [KK-7]	JDAS9003

(8) その他の矯正情報〔 KK-8 〕	
(9) その他の矯正情報・歯式〔 KK-9 〕	MDDF1
(10) 予備1〔 KK-10 〕	
(11) 予備2〔 KK-11 〕	
(12) 予備3〔 KK-12 〕	
(13) 予備4〔 KK-13 〕	
(14) 予備5〔 KK-14 〕	
10.7) その他の疾病及び異常レコード(SI)	
(1) レコード識別情報〔 SI-1 〕	
(2) その他の疾病及び異常の有無〔 SI-2 〕	JDAS9003
(3) 小帶の異常〔 SI-3 〕	JDASSI03
(4) 骨瘤〔 SI-4 〕	JDAS9002
(5) 骨瘤・歯式〔 SI-5 〕	MDDF1
(6) 口蓋隆起〔 SI-6 〕	JDASSI06
(7) その他の疾病及び異常〔 SI-7 〕	
(8) その他の疾病及び異常・歯式〔 SI-8 〕	MDDF1
(9) 予備1〔 SI-9 〕	
(10) 予備2〔 SI-10 〕	
(11) 予備3〔 SI-11 〕	
(12) 予備4〔 SI-12 〕	
(13) 予備5〔 SI-13 〕	
10.8) 所見・特記事項レコード(SK)	
(1) レコード識別情報〔 SK-1 〕	
(2) 所見・特記事項の有無〔 SK-2 〕	JDAS9003
(3) 所見・特記事項〔 SK-3 〕	
(4) 所見・特記事項・歯式〔 SK-4 〕	MDDF1
(5) 予備1〔 SK-5 〕	
(6) 予備2〔 SK-6 〕	
(7) 予備3〔 SK-7 〕	
(8) 予備4〔 SK-8 〕	
(9) 予備5〔 SK-9 〕	
10.9) 傷病名部位レコード(HS)	
(1) レコード識別情報〔 HS-1 〕	
(2) 診療年月〔 HS-2 〕	
(3) 診療開始日〔 HS-3 〕	

(4) 転帰区分〔HS-4〕	JDASHS04
(5) 歯式（傷病名）〔HS-5〕	MDDF1
(6) 傷病名コード〔HS-6〕	MDCDX2
(7) 修飾語コード〔HS-7〕	MDCDX2
(8) 傷病名称〔HS-8〕	
(9) 併存傷病名数〔HS-9〕	
(10) 病態移行〔HS-10〕	JDASHS10
(11) 主傷病〔HS-11〕	JDASHS11
(12) コメントコード〔HS-12〕	JDASHS12
(13) 補足コメント〔HS-13〕	
(14) 歯式（補足コメント）〔HS-14〕	MDDF1
(15) 予備1〔HS-15〕	
(16) 予備2〔HS-16〕	
(17) 予備3〔HS-17〕	
(18) 予備4〔HS-18〕	
(19) 予備5〔HS-19〕	
10.10) 歯科健診等補足項目レコード(HK)	
(1) レコード識別情報〔HK-1〕	
(2) 歯科健診等の種別〔HK-2〕	JDASHK02
10.10.1) E01. 妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E01）	
(3) 初回診査年月日〔HK.E01-3〕	
(4) 妊娠・産後の別〔HK.E01-4〕	JDASHKE0104
(5) 妊娠・産後週〔HK.E01-5〕	
(6) 要治療のむし歯〔HK.E01-6〕	JDASHKE0106
(7) 要治療のむし歯ありの本数〔HK.E01-7〕	
(8) 歯石〔HK.E01-8〕	JDASHKE0108
(9) 歯肉の炎症〔HK.E01-9〕	JDASHKE0109
(10) 特記事項〔HK.E01-10〕	
(11) 予備1〔HK.E01-11〕	
(12) 予備2〔HK.E01-12〕	
(13) 予備3〔HK.E01-13〕	
(14) 予備4〔HK.E01-14〕	
(15) 予備5〔HK.E01-15〕	
10.10.2) E02. 1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK.E02）	
(3) 年齢（歳）〔HK.E02-3〕	

(4) 年齢（か月）〔 HK. E02-4 〕	
(5) むし歯の罹患型〔 HK. E02-5 〕	JDAS9004
(6) 要治療のむし歯〔 HK. E02-6 〕	JDASHKE0206
(7) 要治療のむし歯ありの本数〔 HK. E02-7 〕	
(8) 歯の汚れ〔 HK. E02-8 〕	JDAS9005
(9) 齒肉・粘膜異常の有無〔 HK. E02-9 〕	JDAS9003
(10) 齒肉・粘膜異常の内容〔 HK. E02-10 〕	
(11) かみ合わせ〔 HK. E02-11 〕	JDAS9006
(12) かみ合わせ経過観察の内容〔 HK. E02-12 〕	
(13) 特記事項〔 HK. E02-13 〕	
(14) 予備1〔 HK. E02-14 〕	
(15) 予備2〔 HK. E02-15 〕	
(16) 予備3〔 HK. E02-16 〕	
(17) 予備4〔 HK. E02-17 〕	
(18) 予備5〔 HK. E02-18 〕	
10.10.3) E03. 1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目 (HK. E03)	
(3) 年齢（歳）〔 HK. E03-3 〕	
(4) 年齢（か月）〔 HK. E03-4 〕	
(5) むし歯の罹患型〔 HK. E03-5 〕	JDAS9004
(6) 要治療のむし歯〔 HK. E03-6 〕	JDASHKE0306
(7) 要治療のむし歯ありの本数〔 HK. E03-7 〕	
(8) 歯の汚れ〔 HK. E03-8 〕	JDAS9005
(9) 齒肉・粘膜異常の有無〔 HK. E03-9 〕	JDAS9003
(10) 齒肉・粘膜異常の内容〔 HK. E03-10 〕	
(11) かみ合わせ〔 HK. E03-11 〕	JDAS9006
(12) かみ合わせ経過観察の内容〔 HK. E03-12 〕	
(13) 特記事項〔 HK. E03-13 〕	
(14) 予備1〔 HK. E03-14 〕	
(15) 予備2〔 HK. E03-15 〕	
(16) 予備3〔 HK. E03-16 〕	
(17) 予備4〔 HK. E03-17 〕	
(18) 予備5〔 HK. E03-18 〕	
10.10.4) E04. 2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目 (HK. E04)	
(3) 年齢（歳）〔 HK. E04-3 〕	

(4) 年齢（か月）〔 HK. E04-4 〕	
(5) むし歯の罹患型〔 HK. E04-5 〕	JDAS9004
(6) 要治療のむし歯〔 HK. E04-6 〕	JDASHKE0406
(7) 要治療のむし歯ありの本数〔 HK. E04-7 〕	
(8) 歯の汚れ〔 HK. E04-8 〕	JDAS9005
(9) 齒肉・粘膜異常の有無〔 HK. E04-9 〕	JDAS9003
(10) 齒肉・粘膜異常の内容〔 HK. E04-10 〕	
(11) かみ合わせ〔 HK. E04-11 〕	JDAS9006
(12) かみ合わせ経過観察の内容〔 HK. E04-12 〕	
(13) 特記事項〔 HK. E04-13 〕	
(14) 予備1〔 HK. E04-14 〕	
(15) 予備2〔 HK. E04-15 〕	
(16) 予備3〔 HK. E04-16 〕	
(17) 予備4〔 HK. E04-17 〕	
(18) 予備5〔 HK. E04-18 〕	
10.10.5) E05. 3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK. E05）	
(3) 年齢（歳）〔 HK. E05-3 〕	
(4) 年齢（か月）〔 HK. E05-4 〕	
(5) むし歯の罹患型〔 HK. E05-5 〕	JDASHKE0505
(6) 要治療のむし歯〔 HK. E05-6 〕	JDASHKE0506
(7) 要治療のむし歯ありの本数〔 HK. E05-7 〕	
(8) 歯の汚れ〔 HK. E05-8 〕	JDAS9005
(9) 齒肉・粘膜異常の有無〔 HK. E05-9 〕	JDAS9003
(10) 齒肉・粘膜異常の内容〔 HK. E05-10 〕	
(11) かみ合わせ〔 HK. E05-11 〕	JDAS9006
(12) かみ合わせ経過観察の内容〔 HK. E05-12 〕	
(13) 特記事項〔 HK. E05-13 〕	
(14) 予備1〔 HK. E05-14 〕	
(15) 予備2〔 HK. E05-15 〕	
(16) 予備3〔 HK. E05-16 〕	
(17) 予備4〔 HK. E05-17 〕	
(18) 予備5〔 HK. E05-18 〕	
10.10.6) E06. 4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（HK. E06）	
(3) 年齢（歳）〔 HK. E06-3 〕	
(4) 年齢（か月）〔 HK. E06-4 〕	

(5) 要治療のむし歯 [HK. E06-5]	JDASHKE0605
(6) 要治療のむし歯ありの本数 [HK. E06-6]	
(7) 歯の汚れ [HK. E06-7]	JDAS9005
(8) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK. E06-8]	JDAS9003
(9) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK. E06-9]	
(10) かみ合わせ [HK. E06-10]	JDAS9006
(11) かみ合わせ経過観察の内容 [HK. E06-11]	
(12) 特記事項 [HK. E06-12]	
(13) 予備1 [HK. E06-13]	
(14) 予備2 [HK. E06-14]	
(15) 予備3 [HK. E06-15]	
(16) 予備4 [HK. E06-16]	
(17) 予備5 [HK. E06-17]	
10.10.7) E07. 5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目 (HK. E07)	
(3) 年齢（歳） [HK. E07-3]	
(4) 年齢（か月） [HK. E07-4]	
(5) 要治療のむし歯 [HK. E07-5]	JDASHKE0705
(6) 要治療のむし歯あり・乳歯の本数 [HK. E07-6]	
(7) 要治療のむし歯あり・永久歯の本数 [HK. E07-7]	
(8) 歯の汚れ [HK. E07-8]	JDAS9005
(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK. E07-9]	JDAS9003
(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK. E07-10]	
(11) かみ合わせ [HK. E07-11]	JDAS9006
(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK. E07-12]	
(13) 歯・口腔の疾病異常 [HK. E07-13]	
(14) 特記事項 [HK. E07-14]	
(15) 予備1 [HK. E07-15]	
(16) 予備2 [HK. E07-16]	
(17) 予備3 [HK. E07-17]	
(18) 予備4 [HK. E07-18]	
(19) 予備5 [HK. E07-19]	
10.10.8) E08. 6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目 (HK. E08)	
(3) 年齢（歳） [HK. E08-3]	
(4) 年齢（か月） [HK. E08-4]	
(5) 要治療のむし歯 [HK. E08-5]	JDASHKE0805

(6) 要治療のむし歯あり・乳歯の本数〔HK.E08-6〕	
(7) 要治療のむし歯あり・永久歯の本数〔HK.E08-7〕	
(8) 歯の汚れ〔HK.E08-8〕	JDAS9005
(9) 歯肉・粘膜異常の有無〔HK.E08-9〕	JDAS9003
(10) 歯肉・粘膜異常の内容〔HK.E08-10〕	
(11) かみ合わせ〔HK.E08-11〕	JDASHKE0811
(12) かみ合わせ経過観察の内容〔HK.E08-12〕	
(13) 歯・口腔の疾病異常〔HK.E08-13〕	
(14) 特記事項〔HK.E08-14〕	
(15) 予備1〔HK.E08-15〕	
(16) 予備2〔HK.E08-16〕	
(17) 予備3〔HK.E08-17〕	
(18) 予備4〔HK.E08-18〕	
(19) 予備5〔HK.E08-19〕	
10.10.9) E09. 就学時健康診断補足項目 (HK.E09)	
(3) う歯数(乳歯・処置歯数)〔HK.E09-3〕	
(4) う歯数(乳歯・未処置歯数)〔HK.E09-4〕	
(5) う歯数(永久歯・処置歯数)〔HK.E09-5〕	
(6) う歯数(永久歯・未処置歯数)〔HK.E09-6〕	
(7) 歯のその他の歯の疾病及び異常〔HK.E09-7〕	
(8) 口腔の疾病及び異常〔HK.E09-8〕	
(9) 予備1〔HK.E09-9〕	
(10) 予備2〔HK.E09-10〕	
(11) 予備3〔HK.E09-11〕	
(12) 予備4〔HK.E09-12〕	
(13) 予備5〔HK.E09-13〕	
10.10.10) E10. 学校歯科健康診断補足項目 (HK.E10)	
(3) 年齢〔HK.E10-3〕	
(4) 年度〔HK.E10-4〕	
(5) 頸関節〔HK.E10-5〕	JDASHKE1005
(6) 歯列・咬合〔HK.E10-6〕	JDASHKE1006
(7) 歯垢の状態〔HK.E10-7〕	JDASHKE1007
(8) 歯肉の状態〔HK.E10-8〕	JDASHKE1008
(9) 歯の状態(乳歯・現在歯数)〔HK.E10-9〕	
(10) 歯の状態(乳歯・未処置歯数)〔HK.E10-10〕	

(1 1) 歯の状態（乳歯・処置歯数）〔 HK. E10-11 〕	
(1 2) 歯の状態（永久歯・現在歯数）〔 HK. E10-12 〕	
(1 3) 歯の状態（永久歯・未処置歯数）〔 HK. E10-13 〕	
(1 4) 歯の状態（永久歯・処置歯数）〔 HK. E10-14 〕	
(1 5) 歯の状態（永久歯・喪失歯数）〔 HK. E10-15 〕	
(1 6) その他の疾病及び異常〔 HK. E10-16 〕	
(1 7) 学校歯科医所見〔 HK. E10-17 〕	
(1 8) 事後処置〔 HK. E10-18 〕	JDASHKE1018
(1 9) 備考〔 HK. E10-19 〕	
(2 0) 予備1〔 HK. E10-20 〕	
(2 1) 予備2〔 HK. E10-21 〕	
(2 2) 予備3〔 HK. E10-22 〕	
(2 3) 予備4〔 HK. E10-23 〕	
(2 4) 予備5〔 HK. E10-24 〕	
1 0 . 1 0 . 1 1) E11. 成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）補足項目 (HK. E11)	
(3) 健全歯数〔 HK. E11-3 〕	
(4) 未処置歯数〔 HK. E11-4 〕	
(5) 処置歯数〔 HK. E11-5 〕	
(6) 現在歯数〔 HK. E11-6 〕	
(7) 要補綴歯数〔 HK. E11-7 〕	
(8) 欠損補綴歯数〔 HK. E11-8 〕	
(9) 補綴状況（ブリッジ）〔 HK. E11-9 〕	MDDF1
(1 0) 補綴状況（義歯）〔 HK. E11-10 〕	MDDF1
(1 1) 補綴状況（インプラント）〔 HK. E11-11 〕	MDDF1
(1 2) 歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B O P 1 7又は1 6〔 HK. E11-12 〕	JDAS9007
(1 3) 歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B O P 1 1〔 HK. E11-13 〕	JDAS9007
(1 4) 歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B O P 2 6又は2 7〔 HK. E11-14 〕	JDAS9007
(1 5) 歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B O P 4 7又は4 6〔 HK. E11-15 〕	JDAS9007
(1 6) 歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B O P 3 1〔 HK. E11-16 〕	JDAS9007
(1 7) 歯肉の状況(C P I)・歯肉出血B O P 3 6又は3 7〔 HK. E11-17 〕	JDAS9007
(1 8) 歯肉の状況(C P I)・歯周ポケットP D 1 7又は1 6 〔 HK. E11-18 〕	JDAS9008
(1 9) 歯肉の状況(C P I)・歯周ポケットP D 1 1〔 HK. E11-19 〕	JDAS9008
(2 0) 歯肉の状況(C P I)・歯周ポケットP D 2 6又は2 7	JDAS9008

[HK. E11-20]	
(21) 歯肉の状況 (CPI)・歯周ポケットPD47又は46 [HK. E11-21]	JDAS9008
(22) 歯肉の状況 (CPI)・歯周ポケットPD31 [HK. E11-22]	JDAS9008
(23) 歯肉の状況 (CPI)・歯周ポケットPD36又は37 [HK. E11-23]	JDAS9008
(24) 歯肉の状況 (CPI)・歯肉出血BOP個人コード最大値 [HK. E11-24]	JDAS9007
(25) 歯肉の状況 (CPI)・歯周ポケットPD個人コード最大値 [HK. E11-25]	JDAS9008
(26) 口腔清掃状態 [HK. E11-26]	JDASHKE1126
(27) 歯石の付着 [HK. E11-27]	JDASHKE1127
(28) その他の所見 (歯列咬合) [HK. E11-28]	JDASHKE1128
(29) その他の所見 (顎関節) [HK. E11-29]	JDASHKE1129
(30) その他の所見 (粘膜) [HK. E11-30]	JDASHKE1130
(31) その他 [HK. E11-31]	
(32) 判定区分 1. 異常なし (CPI:歯肉出血0、かつ、歯周ポケット0) [HK. E11-32]	
(33) 判定区分 2. 要指導 (a. CPI:歯肉出血1、かつ、歯周ポケット0) [HK. E11-33]	
(34) 判定区分 2. 要指導 (b. 口腔清掃状態不良) [HK. E11-34]	
(35) 判定区分 2. 要指導 (c. 歯石の付着あり(軽度)) [HK. E11-35]	
(36) 判定区分 2. 要指導 (c. 歯石の付着あり(中等度以上)) [HK. E11-36]	
(37) 判定区分 2. 要指導 (d. 生活習慣や基礎疾患、歯科医療機関等の受診状況等、指導を要する。) [HK. E11-37]	
(38) 判定区分 3. 要精密検査 (a. CPI:歯周ポケット1) [HK. E11-38]	
(39) 判定区分 3. 要精密検査 (b. CPI:歯周ポケット2) [HK. E11-39]	
(40) 判定区分 3. 要精密検査 (c. 未処置歯あり) [HK. E11-40]	
(41) 判定区分 3. 要精密検査 (d. 要補綴歯あり) [HK. E11-41]	
(42) 判定区分 3. 要精密検査 (e. 生活習慣や基礎疾患等、更に詳しい検査や治療を要する) [HK. E11-42]	
(43) 判定区分 3. 要精密検査 (f. その他の所見あり(更に詳しい	

検査や治療が必要な場合)) [HK. E11-43]	
(4 4) 指導内容・目標 [HK. E11-44]	
(4 5) 市町村への連絡事項 1. 検査した医療機関にて指導予定 [HK. E11-45]	
(4 6) 市町村への連絡事項 2. 検査した医療機関にて治療・経過観察・定期検診予定 [HK. E11-46]	
(4 7) 市町村への連絡事項 3. 他医療機関(歯科)を紹介 [HK. E11-47]	
(4 8) 紹介先医療機関名(歯科) [HK. E11-48]	
(4 9) 市町村への連絡事項 4. 他医療機関(医科)を紹介 [HK. E11-49]	
(5 0) 紹介先医療機関名(医科) [HK. E11-50]	
(5 1) 予備1 [HK. E11-51]	
(5 2) 予備2 [HK. E11-52]	
(5 3) 予備3 [HK. E11-53]	
(5 4) 予備4 [HK. E11-54]	
(5 5) 予備5 [HK. E11-55]	
1 0. 1 0. 1 2) E12. 後期高齢者歯科口腔健康診査(例示)補足項目 (HK. E12)	
(3) 歯の状態(健全歯数) [HK. E12-3]	
(4) 歯の状態(未処置歯数) [HK. E12-4]	
(5) 歯の状態(処置歯数) [HK. E12-5]	
(6) 歯の状態(現在歯数) [HK. E12-6]	
(7) 歯の状態(要補綴歯数) [HK. E12-7]	
(8) 歯の状態(欠損補綴歯数) [HK. E12-8]	
(9) 補綴状況(ブリッジ) [HK. E12-9]	MDDF1
(10) 補綴状況(義歯) [HK. E12-10]	MDDF1
(11) 補綴状況(インプラント) [HK. E12-11]	MDDF1
(12) 補綴状況(上顎義歯の部位) [HK. E12-12]	JDASHKE1212
(13) 補綴状況(下顎義歯の部位) [HK. E12-13]	JDASHKE1213
(14) 補綴状況(上顎義歯の状況) [HK. E12-14]	JDAS9009
(15) 補綴状況(下顎義歯の状況) [HK. E12-15]	JDAS9009
(16) 補綴状況(義歯の必要性) [HK. E12-16]	JDASHKE1216
(17) 補綴状況(インプラント) [HK. E12-17]	JDASHKE1217
(18) 咬合の状態(アイヒナーの分類) [HK. E12-18]	JDASHKE1218
(19) 咬合の状態(現在歯による臼歯部での咬合 右側) [HK. E12-19]	JDASHKE1219
(20) 咬合の状態(現在歯による臼歯部での咬合 左側) [HK. E12-20]	JDASHKE1220
(21) 咬合の状態(義歯装着による臼歯部での咬合 右側)	JDASHKE1221

[HK. E12-21]	
(22) 咬合の状態（義歯装着による臼歯部での咬合 左側) [HK. E12-22]	JDASHKE1222
(23) 咀嚼力評価 [HK. E12-23]	JDASHKE1223
(24) 舌機能評価 [HK. E12-24]	JDASHKE1224
(25) 嚥下機能評価 [HK. E12-25]	JDASHKE1225
(26) 口腔衛生状態（視診）（プラークの付着状況）[HK. E12-26]	JDAS9010
(27) 口腔衛生状態（視診）（食渣）[HK. E12-27]	JDAS9010
(28) 口腔衛生状態（視診）（舌苔）[HK. E12-28]	JDAS9010
(29) 口腔衛生状態（視診）（口臭）[HK. E12-29]	JDASHKE1229
(30) 口腔衛生状態（視診）（義歯清掃状況）[HK. E12-30]	JDASHKE1230
(31) 口腔乾燥（視診）[HK. E12-31]	JDASHKE1231
(32) 口腔乾燥（口腔水分計等）[HK. E12-32]	JDASHKE1232
(33) 歯肉の状況(CPI)・歯肉出血BOP17又は16 [HK. E12-33]	JDAS9007
(34) 歯肉の状況(CPI)・歯肉出血BOP11 [HK. E12-34]	JDAS9007
(35) 歯肉の状況(CPI)・歯肉出血BOP26又は27 [HK. E12-35]	JDAS9007
(36) 歯肉の状況(CPI)・歯肉出血BOP47又は46 [HK. E12-36]	JDAS9007
(37) 歯肉の状況(CPI)・歯肉出血BOP31 [HK. E12-37]	JDAS9007
(38) 歯肉の状況(CPI)・歯肉出血BOP36又は37 [HK. E12-38]	JDAS9007
(39) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD17又は16 [HK. E12-39]	JDAS9008
(40) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD11 [HK. E12-40]	JDAS9008
(41) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD26又は27 [HK. E12-41]	JDAS9008
(42) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD47又は46 [HK. E12-42]	JDAS9008
(43) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD31 [HK. E12-43]	JDAS9008
(44) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD36又は37 [HK. E12-44]	JDAS9008
(45) 歯肉の状況(CPI)・歯肉出血BOP個人コード最大値 [HK. E12-45]	JDAS9007
(46) 歯肉の状況(CPI)・歯周ポケットPD個人コード最大値 [HK. E12-46]	JDAS9008
(47) 健診結果（問題なし）[HK. E12-47]	JDASHKE1247
(48) 健診結果（要指導：口腔清掃）[HK. E12-48]	JDASHKE1248

(49) 健診結果（要指導：義歯管理）〔HK.E12-49〕	JDASHKE1249
(50) 健診結果（要指導：食事指導）〔HK.E12-50〕	JDASHKE1250
(51) 健診結果（要指導：その他）〔HK.E12-51〕	
(52) 健診結果（要治療：う蝕）〔HK.E12-52〕	JDASHKE1252
(53) 健診結果（要治療：歯周疾患）〔HK.E12-53〕	JDASHKE1253
(54) 健診結果（要治療：義歯）〔HK.E12-54〕	JDASHKE1254
(55) 健診結果（要治療：その他）〔HK.E12-55〕	
(56) 健診結果（その他特記事項）〔HK.E12-56〕	
(57) 予備1〔HK.E12-57〕	
(58) 予備2〔HK.E12-58〕	
(59) 予備3〔HK.E12-59〕	
(60) 予備4〔HK.E12-60〕	
(61) 予備5〔HK.E12-61〕	
10.10.13) E13. 特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）補足項目 (HK.E13)	
(3) 主な取り扱い物質〔HK.E13-3〕	JDASHKE1303
(4) 主な取り扱い物質（その他）〔HK.E13-4〕	
(5) 作業内容〔HK.E13-5〕	
(6) 作業従事年数〔HK.E13-6〕	
(7) 自覚症状の有無〔HK.E13-7〕	JDAS9003
(8) 自覚症状の内容〔HK.E13-8〕	
(9) 歯の酸蝕症（口腔内写真）〔HK.E13-9〕	
(10) 作業環境（局所排気）〔HK.E13-10〕	JDAS9011
(11) 作業環境（全体排気）〔HK.E13-11〕	JDAS9011
(12) 作業環境（防護具）〔HK.E13-12〕	JDAS9011
(13) 判定（歯の酸蝕症）〔HK.E13-13〕	JDASHKE1313
(14) 就業区分（歯の酸蝕症）〔HK.E13-14〕	JDASHKE1314
(15) 診査者の意見（歯の酸蝕症に関して）〔HK.E13-15〕	
(16) 診査者の意見（う蝕）〔HK.E13-16〕	
(17) 診査者の意見（歯周病）〔HK.E13-17〕	
(18) 診査者の意見（歯垢）〔HK.E13-18〕	
(19) 診査者の意見（歯石）〔HK.E13-19〕	
(20) 診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患）〔HK.E13-20〕	
(21) 診査者の意見（その他）〔HK.E13-21〕	
(22) 予備1〔HK.E13-22〕	
(23) 予備2〔HK.E13-23〕	

(24) 予備3 [HK.E13-24]	
(25) 予備4 [HK.E13-25]	
(26) 予備5 [HK.E13-26]	
10.10.14) E14. 歯科人間ドック検査補足項目 (HK.E14)	
(3) 全身所見(体格) [HK.E14-3]	JDAS9012
(4) 全身所見(姿勢、歩行) [HK.E14-4]	JDAS9012
(5) 全身所見(皮膚) [HK.E14-5]	JDAS9012
(6) 唾液検査(唾液分泌量) [HK.E14-6]	
(7) 唾液検査(唾液pH値) [HK.E14-7]	
(8) 唾液検査(緩衝能) [HK.E14-8]	JDASHKE1408
(9) 口腔外検査の視診 [HK.E14-9]	JDAS9012
(10) 口腔外検査の触診 [HK.E14-10]	JDAS9012
(11) 特記事項 [HK.E14-11]	
(12) 頸関節症関連検査(安静時の圧痛検査(水平位)) [HK.E14-12]	JDASHKE1412
(13) 頸関節症関連検査(開口時・頭部回転時の圧痛検査(水平位)) [HK.E14-13]	JDASHKE1413
(14) 口腔粘膜検査 [HK.E14-14]	JDASHKE1414
(15) 口腔粘膜検査・特記事項 [HK.E14-15]	
(16) エックス線検査 [HK.E14-16]	JDASHKE1416
(17) エックス線検査・特記事項 [HK.E14-17]	
(18) う蝕検査 [HK.E14-18]	JDAS9012
(19) S.mutans 数 [HK.E14-19]	JDASHKE1419
(20) 歯周病検査 [HK.E14-20]	JDAS9012
(21) 唾液潜血反応試験(ヘモグロビンキット) [HK.E14-21]	JDASHKE1421
(22) う蝕検査・歯周病検査・特記事項 [HK.E14-22]	
(23) 咬合検査 [HK.E14-23]	JDASHKE1423
(24) 咬合検査・特記事項 [HK.E14-24]	
(25) 予備1 [HK.E14-25]	
(26) 予備2 [HK.E14-26]	
(27) 予備3 [HK.E14-27]	
(28) 予備4 [HK.E14-28]	
(29) 予備5 [HK.E14-29]	
10.10.15) E15. かかりつけ連携手帳補足項目 (HK.E15)	
(3) 要治療のむし歯 [HK.E15-3]	JDASHKE1503
(4) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E15-4]	

(5) 歯石 [HK.E15-5]	JDASHKE1505
(6) 歯肉の炎症 [HK.E15-6]	JDASHKE1506
(7) 特記事項 [HK.E15-7]	
(8) 予備1 [HK.E15-8]	
(9) 予備2 [HK.E15-9]	
(10) 予備3 [HK.E15-10]	
(11) 予備4 [HK.E15-11]	
(12) 予備5 [HK.E15-12]	
10.10.16) E16. WHO口腔健康診査(成人用) 補足項目 (HK.E16)	
(3) 診査票管理情報 [HK.E16-3]	
(4) 一般情報 [HK.E16-4]	
(5) 一般情報(調査地区の種類) [HK.E16-5]	
(6) 一般情報(その他) [HK.E16-6]	
(7) 歯の状態 [HK.E16-7]	
(8) 歯周状態(歯肉出血:上顎) [HK.E16-8]	
(9) 歯周状態(歯周ポケット:上顎) [HK.E16-9]	
(10) 歯周状態(歯肉出血:下顎) [HK.E16-10]	
(11) 歯周状態(歯周ポケット:下顎) [HK.E16-11]	
(12) アタッチメントロス [HK.E16-12]	
(13) 歯のフッ素症 [HK.E16-13]	
(14) 歯の酸蝕症(重症度) [HK.E16-14]	
(15) 歯の酸蝕症(酸蝕歯の数) [HK.E16-15]	
(16) 歯の外傷(状態) [HK.E16-16]	
(17) 歯の外傷(外傷歯の数) [HK.E16-17]	
(18) 口腔粘膜病変(状態) [HK.E16-18]	
(19) 口腔粘膜病変(部位) [HK.E16-19]	
(20) 義歯 [HK.E16-20]	
(21) 緊急介入 [HK.E16-21]	
(22) 予備1 [HK.E16-22]	
(23) 予備2 [HK.E16-23]	
(24) 予備3 [HK.E16-24]	
(25) 予備4 [HK.E16-25]	
(26) 予備5 [HK.E16-26]	
10.10.17) E17. WHO口腔健康診査(小児用) 補足項目 (HK.E17)	
(3) 診査票管理情報 [HK.E17-3]	

(4) 一般情報 [HK. E17-4]	
(5) 一般情報（調査地区の種類） [HK. E17-5]	
(6) 一般情報（その他） [HK. E17-6]	
(7) 歯の状態 [HK. E17-7]	
(8) 歯周状態（歯肉出血） [HK. E17-8]	
(9) 歯のフッ素症 [HK. E17-9]	
(10) 歯の酸蝕症 [HK. E17-10]	
(11) 歯の酸蝕症（酸蝕歯の数） [HK. E17-11]	
(12) 歯の外傷 [HK. E17-12]	
(13) 歯の外傷（外傷歯の数） [HK. E17-13]	
(14) 口腔粘膜病変（状態） [HK. E17-14]	
(15) 口腔粘膜病変（部位） [HK. E17-15]	
(16) 緊急介入 [HK. E17-16]	
(17) 予備1 [HK. E17-17]	
(18) 予備2 [HK. E17-18]	
(19) 予備3 [HK. E17-19]	
(20) 予備4 [HK. E17-20]	
(21) 予備5 [HK. E17-21]	
10. 10. 18) E18. INTERPOL DVI Form (Ante Mortem) 補足項目 (HK. E18)	
(3) AM No. [HK. E18-3]	JDASHKE1803
(4) Family name [HK. E18-4]	
(5) First name(s) [HK. E18-5]	
(6) Date of birth [HK. E18-6]	
(7) Age [HK. E18-7]	
(8) Male/Female/Unknown [HK. E18-8]	JDAS9013
(9) 600 Dentist/clinic abc [HK. E18-9]	JDAS9014
(10) 600 Dentist/clinic [HK. E18-10]	
(11) 600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records [HK. E18-11]	JDASHKE1811
(12) 600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records From [HK. E18-12]	
(13) 600 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records To [HK. E18-13]	
(14) 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 1 Radiographs [HK. E18-14]	JDASHKE1814
(15) 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 2 Casts [HK. E18-15]	JDASHKE1815
(16) 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 3 Photos [HK. E18-16]	JDASHKE1816

(1 7) 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other [HK.E18-17]	JDASHKE1817
(1 8) 600 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other(specify) [HK.E18-18]	
(1 9) 605 Dentist/clinic abc [HK.E18-19]	JDAS9014
(2 0) 605 Dentist/clinic [HK.E18-20]	
(2 1) 605 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records [HK.E18-21]	JDASHKE1821
(2 2) 605 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records From [HK.E18-22]	
(2 3) 605 Dentist/clinic 01 Period covered 1 Records To [HK.E18-23]	
(2 4) 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 1 Radiographs [HK.E18-24]	JDASHKE1824
(2 5) 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 2 Casts [HK.E18-25]	JDASHKE1825
(2 6) 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 3 Photos [HK.E18-26]	JDASHKE1826
(2 7) 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other [HK.E18-27]	JDASHKE1827
(2 8) 605 Dentist/clinic 02 Enclosed 4 Other(specify) [HK.E18-28]	
(2 9) 615 Dental images available abc [HK.E18-29]	JDAS9014
(3 0) 615 Dental images available 01 PA abc [HK.E18-30]	JDAS9014
(3 1) 615 Dental images available 01 PA 1 Digital [HK.E18-31]	JDAS9015
(3 2) 615 Dental images available 01 PA 2 State number of [HK.E18-32]	
(3 3) 615 Dental images available 01 PA 3 Non digital [HK.E18-33]	JDAS9016
(3 4) 615 Dental images available 01 PA 4 State number of [HK.E18-34]	
(3 5) 615 Dental images available 02 BW abc [HK.E18-35]	JDAS9014
(3 6) 615 Dental images available 02 BW 1 Digital [HK.E18-36]	JDAS9015
(3 7) 615 Dental images available 02 BW 2 State number of [HK.E18-37]	
(3 8) 615 Dental images available 02 BW 3 Non digital [HK.E18-38]	JDAS9016
(3 9) 615 Dental images available 02 BW 4 State number of [HK.E18-39]	
(4 0) 615 Dental images available 03 OPG abc [HK.E18-40]	JDAS9014
(4 1) 615 Dental images available 03 OPG 1 Digital [HK.E18-41]	JDAS9015
(4 2) 615 Dental images available 03 OPG 2 State number of [HK.E18-42]	

(4 3) 615 Dental images available 03 OPG 3 Non digital [HK. E18-43]	JDAS9016
(4 4) 615 Dental images available 03 OPG 4 State number of [HK. E18-44]	
(4 5) 615 Dental images available 04 CT abc [HK. E18-45]	JDAS9014
(4 6) 615 Dental images available 04 CT 1 Digital [HK. E18-46]	JDAS9015
(4 7) 615 Dental images available 04 CT 2 State number of [HK. E18-47]	
(4 8) 615 Dental images available 04 CT 3 Non digital [HK. E18-48]	JDAS9016
(4 9) 615 Dental images available 04 CT 4 State number of [HK. E18-49]	
(5 0) 615 Dental images available 05 Other radiographs abc [HK. E18-50]	JDAS9014
(5 1) 615 Dental images available 05 Other radiographs 1 Digital [HK. E18-51]	JDAS9015
(5 2) 615 Dental images available 05 Other radiographs 2 State number of [HK. E18-52]	
(5 3) 615 Dental images available 05 Other radiographs 3 Non digital [HK. E18-53]	JDAS9016
(5 4) 615 Dental images available 05 Other radiographs 4 State number of [HK. E18-54]	
(5 5) 615 Dental images available 06 Photographs abc [HK. E18-55]	JDAS9014
(5 6) 615 Dental images available 06 Photographs 1 Digital [HK. E18-56]	JDAS9015
(5 7) 615 Dental images available 06 Photographs 2 State number of [HK. E18-57]	
(5 8) 615 Dental images available 06 Photographs 3 Non digital [HK. E18-58]	JDAS9016
(5 9) 615 Dental images available 06 Photographs 4 State number of [HK. E18-59]	
(6 0) 620 Further material abc [HK. E18-60]	JDAS9014
(6 1) 620 Further material [HK. E18-61]	
(6 2) 600~620 Collected by [HK. E18-62]	
(6 3) 635 Specific data 01 Specify abc [HK. E18-63]	JDAS9014
(6 4) 635 Specific data 01 Specify 1 Crowns [HK. E18-64]	JDASHKE1864
(6 5) 635 Specific data 01 Specify 2 Pontics [HK. E18-65]	JDASHKE1865

(6 6) 635 Specific data 01 Specify 3 Implants [HK. E18-66]	JDASHKE1866
(6 7) 635 Specific data 01 Specify 4 Dentures [HK. E18-67]	JDASHKE1867
(6 8) 635 Specific data 01 Specify 5 Other [HK. E18-68]	JDASHKE1868
(6 9) 640 Other findings 01 Specify abc [HK. E18-69]	JDAS9014
(7 0) 640 Other findings 01 Specify 1 Occlusion [HK. E18-70]	JDASHKE1870
(7 1) 640 Other findings 01 Specify 2 Tooth wear [HK. E18-71]	JDASHKE1871
(7 2) 640 Other findings 01 Specify 3 Periodontal status [HK. E18-72]	JDASHKE1872
(7 3) 640 Other findings 01 Specify 4 Supernumeraries [HK. E18-73]	JDASHKE1873
(7 4) 640 Other findings 01 Specify 5 Stains [HK. E18-74]	JDASHKE1874
(7 5) 640 Other findings 01 Specify 6 Other [HK. E18-75]	JDASHKE1875
(7 6) 645 Type of dentition 01 Specify abc [HK. E18-76]	JDAS9014
(7 7) 645 Type of dentition 01 Specify 1 Primary dentition [HK. E18-77]	JDAS9017
(7 8) 645 Type of dentition 01 Specify 2 Mixed dentition [HK. E18-78]	JDAS9018
(7 9) 645 Type of dentition 01 Specify 3 Permanent dentition [HK. E18-79]	JDAS9019
(8 0) 650 Quality check F0d 1 abc [HK. E18-80]	JDAS9014
(8 1) 650 Quality check F0d 1 Date [HK. E18-81]	
(8 2) 650 Quality check F0d 1 Name [HK. E18-82]	
(8 3) 650 Quality check F0d 2 abc [HK. E18-83]	JDAS9014
(8 4) 650 Quality check F0d 2 Date [HK. E18-84]	
(8 5) 650 Quality check F0d 2 Name [HK. E18-85]	
(8 6) 630～650 Collected by [HK. E18-86]	
(8 7) 700 Supporting information [HK. E18-87]	
(8 8) 705 Additional Supporting information page(700's) [HK. E18-88]	JDAS9020
(8 9) 705 Additional Supporting information [HK. E18-89]	
(9 0) 予備 1 [HK. E18-90]	
(9 1) 予備 2 [HK. E18-91]	
(9 2) 予備 3 [HK. E18-92]	
(9 3) 予備 4 [HK. E18-93]	
(9 4) 予備 5 [HK. E18-94]	
1 0 . 1 0 . 1 9) E19. INTERPOL DVI Form (Post Mortem) 補足項目 (HK. E19)	

(3) PM No. [HK.E19-3]	JDASHKE1903
(4) Place of disaster [HK.E19-4]	
(5) Nature of disaster [HK.E19-5]	
(6) Date of disaster [HK.E19-6]	
(7) Male/Female/Unknown [HK.E19-7]	JDAS9013
(8) 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth abc [HK.E19-8]	JDAS9014
(9) 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Upper [HK.E19-9]	JDASHKE1909
(10) 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Lower [HK.E19-10]	JDASHKE1910
(11) 610 Material present for examination 01 Jaws with teeth Specimen taken [HK.E19-11]	
(12) 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth abc [HK.E19-12]	JDAS9014
(13) 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth Upper [HK.E19-13]	JDASHKE1913
(14) 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth Lower [HK.E19-14]	JDASHKE1914
(15) 610 Material present for examination 02 Jaws without teeth Specimen taken [HK.E19-15]	
(16) 610 Material present for examination 03 Teeth only abc [HK.E19-16]	JDAS9014
(17) 610 Material present for examination 03 Teeth only FDI No's [HK.E19-17]	
(18) 610 Material present for examination 3 Teeth only Specimen taken [HK.E19-18]	
(19) 610 Material present for examination 04 Fragments abc [HK.E19-19]	JDAS9014
(20) 610 Material present for examination 04 Fragments check [HK.E19-20]	
(21) 610 Material present for examination 04 Fragments Specimen taken [HK.E19-21]	
(22) 610 Material present for examination 05 Other abc [HK.E19-22]	JDAS9014

(2 3) 610 Material present for examination 05 Other check [HK.E19-23]	
(2 4) 610 Material present for examination 05 Other Specimen taken [HK.E19-24]	
(2 5) 615 Dental images available abc [HK.E19-25]	JDAS9014
(2 6) 615 Dental images available 01 PA abc [HK.E19-26]	JDAS9014
(2 7) 615 Dental images available 01 PA 1 Digital [HK.E19-27]	JDASHKE1927
(2 8) 615 Dental images available 01 PA 2 State number of [HK.E19-28]	
(2 9) 615 Dental images available 01 PA 3 Non digital [HK.E19-29]	JDASHKE1929
(3 0) 615 Dental images available 01 PA 4 State number of [HK.E19-30]	
(3 1) 615 Dental images available 02 BW abc [HK.E19-31]	JDAS9014
(3 2) 615 Dental images available 02 BW 1 Digital [HK.E19-32]	JDASHKE1932
(3 3) 615 Dental images available 02 BW 2 State number of [HK.E19-33]	
(3 4) 615 Dental images available 02 BW 3 Non digital [HK.E19-34]	JDASHKE1934
(3 5) 615 Dental images available 02 BW 4 State number of [HK.E19-35]	
(3 6) 615 Dental images available 03 OPG abc [HK.E19-36]	JDAS9014
(3 7) 615 Dental images available 03 OPG 1 Digital [HK.E19-37]	JDASHKE1937
(3 8) 615 Dental images available 03 OPG 2 State number of [HK.E19-38]	
(3 9) 615 Dental images available 03 OPG 3 Non digital [HK.E19-39]	JDASHKE1939
(4 0) 615 Dental images available 03 OPG 4 State number of [HK.E19-40]	
(4 1) 615 Dental images available 04 CT abc [HK.E19-41]	JDAS9014
(4 2) 615 Dental images available 04 CT 1 Digital [HK.E19-42]	JDASHKE1942
(4 3) 615 Dental images available 04 CT 2 State number of [HK.E19-43]	
(4 4) 615 Dental images available 04 CT 3 Non digital [HK.E19-44]	JDASHKE1944
(4 5) 615 Dental images available 04 CT 4 State number of [HK.E19-45]	
(4 6) 615 Dental images available 05 Other radiographs abc [HK.E19-46]	JDAS9014

(4 7) 615 Dental images available 05 Other radiographs 1 Digital [HK. E19-47]	JDASHKE1947
(4 8) 615 Dental images available 05 Other radiographs 2 State number of [HK. E19-48]	
(4 9) 615 Dental images available 05 Other radiographs 3 Non digital [HK. E19-49]	JDASHKE1949
(5 0) 615 Dental images available 05 Other radiographs 4 State number of [HK. E19-50]	
(5 1) 615 Dental images available 06 Photographs abc [HK. E19-51]	JDAS9014
(5 2) 615 Dental images available 06 Photographs 1 Digital [HK. E19-52]	JDASHKE1952
(5 3) 615 Dental images available 06 Photographs 2 State number of [HK. E19-53]	
(5 4) 615 Dental images available 06 Photographs 3 Non digital [HK. E19-54]	JDASHKE1954
(5 5) 615 Dental images available 06 Photographs 4 State number of [HK. E19-55]	
(5 6) 625 Supplementary details abc [HK. E19-56]	JDAS9014
(5 7) 625 Supplementary details 01 Condition of the body [HK. E19-57]	
(5 8) 625 Supplementary details 02 Other details [HK. E19-58]	
(5 9) 610~625 Registered by [HK. E19-59]	
(6 0) 635 Specific data 01 Specify abc [HK. E19-60]	JDAS9014
(6 1) 635 Specific data 01 Specify 1 Crowns [HK. E19-61]	JDASHKE1961
(6 2) 635 Specific data 01 Specify 2 Pontics [HK. E19-62]	JDASHKE1962
(6 3) 635 Specific data 01 Specify 3 Implants [HK. E19-63]	JDASHKE1963
(6 4) 635 Specific data 01 Specify 4 Dentures [HK. E19-64]	JDASHKE1964
(6 5) 635 Specific data 01 Specify 5 Other [HK. E19-65]	JDASHKE1965
(6 6) 640 Other findings 01 Specify abc [HK. E19-66]	JDAS9014
(6 7) 640 Other findings 01 Specify 1 Occlusion [HK. E19-67]	JDASHKE1967
(6 8) 640 Other findings 01 Specify 2 Tooth wear [HK. E19-68]	JDASHKE1968
(6 9) 640 Other findings 01 Specify 3 Periodontal status [HK. E19-69]	JDASHKE1969
(7 0) 640 Other findings 01 Specify 4 Supernumeraries [HK. E19-70]	JDASHKE1970
(7 1) 640 Other findings 01 Specify 5 Stains [HK. E19-71]	JDASHKE1971

(7 2) 640 Other findings 01 Specify 6 Other [HK.E19-72]	JDASHKE1972
(7 3) 645 Type of dentition 01 Dentition abc [HK.E19-73]	JDAS9014
(7 4) 645 Type of dentition 01 Dentition 1 Primary dentition [HK.E19-74]	JDAS9017
(7 5) 645 Type of dentition 01 Dentition 2 Mixed dentition [HK.E19-75]	JDAS9018
(7 6) 645 Type of dentition 01 Dentition 3 Permanent dentition [HK.E19-76]	JDAS9019
(7 7) 650 Quality check F0d 1 abc [HK.E19-77]	JDAS9014
(7 8) 650 Quality check F0d 1 Date [HK.E19-78]	
(7 9) 650 Quality check F0d 1 Name [HK.E19-79]	
(8 0) 650 Quality check F0d 2 abc [HK.E19-80]	JDAS9014
(8 1) 650 Quality check F0d 2 Date [HK.E19-81]	
(8 2) 650 Quality check F0d 2 Name [HK.E19-82]	
(8 3) 635～650 Registered by [HK.E19-83]	
(8 4) 700 Supporting information [HK.E19-84]	
(8 5) 705 Additional Supporting information page(700's) [HK.E19-85]	JDAS9020
(8 6) 705 Additional Supporting information [HK.E19-86]	
(8 7) 予備 1 [HK.E19-87]	
(8 8) 予備 2 [HK.E19-88]	
(8 9) 予備 3 [HK.E19-89]	
(9 0) 予備 4 [HK.E19-90]	
(9 1) 予備 5 [HK.E19-91]	
1 0 . 1 0 . 2 0) E20. 糖尿病連携手帳（歯科）補足項目 (HK.E20)	
(3) 施設 [HK.E20-3]	
(4) 歯科医師 [HK.E20-4]	
(5) 検査日 [HK.E20-5]	
(6) 歯周病 [HK.E20-6]	
(7) 口腔清掃 [HK.E20-7]	
(8) 出血 [HK.E20-8]	
(9) 口腔乾燥 [HK.E20-9]	JDAS9003
(10) 咀嚼力 [HK.E20-10]	JDAS9003
(11) 現在歯 [HK.E20-11]	
(12) インプラント [HK.E20-12]	JDAS9003

(13) 義歯 [HK.E20-13]	JDAS9003
(14) 所見の変化 [HK.E20-14]	
(15) 次回受診 [HK.E20-15]	
(16) 備考 [HK.E20-16]	
(17) 予備1 [HK.E20-17]	
(18) 予備2 [HK.E20-18]	
(19) 予備3 [HK.E20-19]	
(20) 予備4 [HK.E20-20]	
(21) 予備5 [HK.E20-21]	
10.11) 画像情報レコード (IM)	
(1) レコード識別情報 [IM-1]	
(2) 画像情報 (特徴抽出情報) [IM-2]	
(3) 画像情報 (画像ファイル所在情報) [IM-3]	
(4) 画像情報 (その他) [IM-4]	
(5) 予備1 [IM-5]	
(6) 予備2 [IM-6]	
(7) 予備3 [IM-7]	
(8) 予備4 [IM-8]	
(9) 予備5 [IM-9]	
10.12) 日時レコード (DT)	
(1) レコード識別情報 [DT-1]	
(2) CSVファイル出力年月日 [DT-2]	
(3) CSVファイル出力時刻 [DT-3]	
(4) スナップショット作成年月日 [DT-4]	
(5) スナップショット作成時刻 [DT-5]	
(6) 予備1 [DT-6]	
(7) 予備2 [DT-7]	
(8) 予備3 [DT-8]	
(9) 予備4 [DT-9]	
(10) 予備5 [DT-10]	

口腔診査情報標準コード仕様

Ver. 1.01

(2019年3月28日版) 初版

発行：公益社団法人 日本歯科医師会

住所：〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目1番20号

電話：03-3262-9321（代表）

（無断複写・転載を禁ず）

厚生労働省委託事業
平成 30 年度歯科情報の利活用及び標準化普及事業報告書

発行日 平成 31 年 3 月 29 日
発 行 公益社団法人 日本歯科医師会
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4 丁目 1 番 20 号
TEL : 03-3262-9321 FAX : 03-3262-9885
